Galaxy Note9

SCV40

User Guide 取扱説明書 詳細版

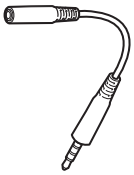
ごあいさつ

このたびは、Galaxy Note9（以下、「本製品」と表記します）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に『設定ガイド』『取扱説明書』または本書をお読みいただき、正しくお使いください。

同梱品一覧

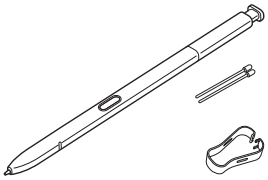
ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

本体



SC TVアンテナケーブル04
（04SCHSA）

SIM取り出し用ピン
（試供品）※1



Sペン SC01P※2

※1 au Nano IC Card 04およびmicroSDメモリカードの取り付け／取り外しに使用します。
※2 ペン先交換キット（ペン先（交換用）2本、ピンセット）を含みます。
また、ペン先交換キットのペン先には、入力時の感触が異なる2種類（硬め／柔らかめ）の素材があります（各1本）。

- AKGチューニングマイク付き高音質イヤホン（試供品）
- クリアケース（試供品）
- データ移行用試供品
（Micro USBケーブル（試供品）、OTG対応USB変換アダプタ（試供品））
- 取扱説明書
- 設定ガイド
- データ移行用試供品取扱説明書

以下のものは同梱されていません。

- microSDメモリカード
- ACアダプタ
- USB Type-Cケーブル

memo

◎ 指定の充電用機器（別売）をお買い求めください。
◎ 電池は本製品に内蔵されています。
◎ 本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。

取扱説明書について

■『設定ガイド』『取扱説明書』

主な機能の主な操作のみ説明しています。

■『オンラインマニュアル』

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『オンラインマニュアル』は、本製品から以下の操作でご確認できます。
アプリ一覧画面で[Galaxy]→[取扱説明書]

また、『オンラインマニュアル』はauホームページからもご確認できます。
https://www.au.com/online-manual/scv40/

■『取扱説明書 詳細版』

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『取扱説明書詳細版』は、auホームページでご確認できます。
https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/

■For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の『取扱説明書』が必要な方へ
You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).
『取扱説明書・抜粋（英語版）』をauホームページに掲載しています（発売約1 ヵ月後から）。
Download URL:
https://www.au.com/english/support/manual/

最新情報について

本製品の最新情報については、以下のホームページをご確認ください。
オフィシャルサイト：
http://www.galaxymobile.jp/

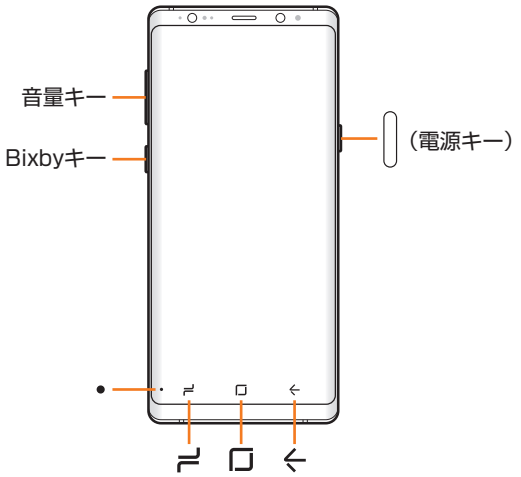
Facebook：
https://www.facebook.com/galaxymobilejapan

Twitter：
https://twitter.com/GalaxyMobileJP

本書の表記方法について

■掲載されているキー／ボタン表示について

本書では、キー／ボタンの図を以下のように簡略化しています。



■項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

表記例	意味
アプリ一覧画面で［設定］→［一般管理］	ホーム画面を上または下にフリックし、表示されるアプリ一覧画面で「設定」をタップし、「一般管理」をタップします。

・タップとは、ディスプレイに表示されているボタンやアイコンを指またはSペンで軽く叩いて選択する動作です（▶P.36）。

■掲載されているイラスト・画面表示について

本書はau Nano IC Card 04を取り付けた状態の画面表示・操作方法となります。
本書に記載されているイラストや画面は、実際のイラストや画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書の表記では、画面上部のアイコン類や下部のナビゲーションバーなどは省略されています。

memo

◎本書では「オーシャン ブルー」カラーの表示を例に説明しています。
◎本書では縦表示の操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどが異なる場合があります。
◎本書では「au Nano IC Card 04」の名称を「au ICカード」と表記しています。
◎本書では「microSD™メモリカード（市販品）」、「microSDHC™メモリカード（市販品）」および「microSDXC™メモリカード（市販品）」の名称を、「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。
◎本書の表記の金額は特に記載のある場合を除き全て税抜です。
◎本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

目次

ごあいさつ …… 1
同梱品一覧 …… 1
取扱説明書について …… 1
最新情報について …… 1
本書の表記方法について …… 2

注意事項 …… 7

注意事項 …… 8
本製品のご利用について …… 8
安全上のご注意(必ずお守りください) …… 9
材質一覧 …… 16
取り扱い上のご注意 …… 17
防水／防塵に関するご注意 …… 21
ご使用にあたっての注意事項 …… 21
充電のときは …… 22
水に濡れたときの水抜きについて …… 22
Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能について … 23
2.4GHz帯ご使用上の注意 …… 23
5GHz帯ご使用上の注意 …… 23
各種暗証番号／PINコードについて …… 24
各種暗証番号について …… 24
PINコードについて …… 24
データ通信料についてのご注意 …… 24
アプリケーションについて …… 24
アプリの権限を設定する …… 25
マナーも携帯する …… 25

ご利用の準備 …… 26

ご利用の準備 …… 27
各部の名称と機能 …… 27
クリアケース(試供品)を取り付ける／取り外す … 28
クリアケース(試供品)を取り付ける …… 28
クリアケース(試供品)を取り外す …… 28
au ICカードについて …… 29
au ICカードが挿入されていない場合 …… 29
au ICカードを取り付ける／取り外す …… 29
au ICカードを取り付ける …… 29
au ICカードを取り外す …… 30
充電する …… 30
ACアダプタを使って充電する …… 31
ワイヤレス充電台を使って充電する …… 31
パソコンを使って充電する …… 31
電源を入れる／切る …… 32
電源を入れる …… 32
電源を切る …… 32
再起動する …… 32
強制的に再起動する …… 32
セーフモードで起動する …… 32
画面をロックする／画面ロックを解除する …… 32
初期設定を行う …… 33
Googleアカウントの設定をする …… 33
au IDを設定する …… 33
Galaxyアカウントの設定をする …… 33
AKGチューニングマイク付き高音質イヤホン(試供品)を使用する …… 34
電話をかける …… 34
電話を受ける …… 34

基本操作 …… 35

基本操作 …… 36
タッチパネルの使いかた …… 36
ナビゲーションバーの使いかた …… 36
Sペンの使いかた …… 37
Sペンの取り出しかた …… 37
Sペン特有の操作 …… 37
エアコマンドの表示 …… 38
Sペンに関する設定 …… 38
Sペンのペン先を交換する …… 39
ホーム画面を利用する …… 39
ホーム画面をカスタマイズする …… 40
かんたんモードに切り替える …… 40
分割画面表示で表示する …… 41
アプリケーションを起動する …… 41
アプリ一覧画面をカスタマイズする …… 41
本製品の状態を知る …… 42
アイコンの見かた …… 42
通知パネルについて …… 43
通知LEDについて …… 43
クイック検索ボックスを利用する …… 44
Google音声検索を利用する …… 44
検索時のメニューを利用する …… 44
緊急時長持ちモードを有効にする …… 44
基本的な操作を覚える …… 44
縦横表示を切り替える …… 44
項目を選択する …… 44
タブを切り替える …… 44
メニューを表示する …… 44
設定を切り替える …… 45
データを複数選択する …… 45
最近使用したアプリケーションを表示する …… 45
起動中のアプリケーションを確認／終了する …… 45
画面の表示内容を画像として保存する …… 45

便利な機能 …… 46
高度な機能の使いかた …… 46
エッジスクリーンを利用する …… 47
エッジパネルを利用する …… 48
エッジパネルを設定する …… 48
People edgeを利用する …… 48
Edge lightingを設定する …… 48
Always On Displayを設定する …… 49
顔認証機能を利用する …… 49
顔認証を登録する …… 49
顔認証の操作をする …… 49
顔認証の設定をする …… 49
虹彩認証機能を利用する …… 49
虹彩認証を登録する …… 49
虹彩認証の操作をする …… 49
虹彩認証の設定をする …… 50
インテリジェントスキャン機能を利用する …… 50
インテリジェントスキャンを登録する …… 50
インテリジェントスキャンの操作をする …… 50
インテリジェントスキャンの設定をする …… 50
指紋認証機能を利用する …… 50
指紋認証機能を設定する …… 51
指紋認証を行う …… 51
Bixby Homeを利用する …… 51
Bixby Homeの見かた …… 51
ライブメッセージを利用する …… 51

文字入力 …… 52
文字を入力する …… 52
入力方法を切り替える …… 52
キーボードのタイプを選択する …… 52
Galaxyキーボードで入力する …… 52
文字列を選択／切り取り／コピー／貼り付ける … 53
文字入力の設定をする …… 53
Galaxyキーボードの設定を行う …… 53

電話・連絡先 …… 54

電話 …… 55
電話をかける …… 55
履歴を利用して電話をかける …… 57
au電話から海外へかける(au国際電話サービス) …… 57
電話を受ける …… 58
着信に伝言メモで応答する …… 58
着信を拒否してメッセージ(SMS)を送信する …… 58
伝言メモを利用する …… 58
自分の電話番号を確認する …… 58
通話関連機能の設定をする …… 59
番号指定拒否の設定をする …… 59
クイック拒否メッセージを編集する …… 59

連絡先 …… 60
連絡先を登録する …… 60
連絡先をお気に入りに追加する …… 60
プロフィールを編集する …… 60
連絡先を確認／編集する …… 61
グループ分けした連絡先を確認する …… 61
連絡先から電話をかける …… 61
連絡先のメニューを利用する …… 61
連絡先をインポート／エクスポートする …… 61
インポートする …… 61
エクスポートする …… 61

メール …… 62

メールについて …… 63

auメール …… 63
auメールのご利用にあたって …… 63
auメールの初期設定について …… 63
auメールを利用する …… 63
auメールの利用方法を確認する …… 63
迷惑メールフィルターを設定する …… 64

＋メッセージ(SMS) …… 65
＋メッセージのご利用にあたって …… 65
＋メッセージのモードについて …… 65
＋メッセージのご利用方法を確認する …… 65
連絡先を登録する …… 65
QRコードによる連絡先登録 …… 65
新しい連絡先を登録 …… 65
メッセージを送信する …… 65
グループを作る・グループに送信する …… 65
＋メッセージを設定する …… 66
ブロックリストを設定する …… 66

PCメール …… 66
PCメールのアカウントを設定する …… 66
アカウントの設定を変更する …… 67
PCメールのアカウントを削除する …… 67
PCメールを送信する …… 67
PCメールを受信する …… 68
PCメールを返信／転送する …… 68
PCメールを削除する …… 68

Gmail …… 69
Gmailを送信する …… 69
Gmailを受信する …… 69
Gmailのメニューを利用する …… 69

インターネット …… 70

インターネット接続 …… 71
インターネットに接続する …… 71
データ通信を利用する …… 71

ブラウザ …… 71
Webページを表示する …… 71
Webページを移動する …… 71
ブラウザ画面のメニューを利用する …… 71
タブを利用する …… 71
Webページ内のテキストを検索する …… 72
Webページ内のテキストをコピーする …… 72
Webページ内の画像をダウンロードする …… 72
リンクを操作する …… 72
ブックマーク／履歴を利用する …… 73
ブックマークを追加する …… 73
履歴を確認する …… 73
履歴を消去する …… 73
ブラウザを設定する …… 73

アプリケーション …… 74

アプリケーション一覧 …… 75

カメラ …… 76
カメラをご利用になる前に …… 76
静止画／動画を撮影する …… 77
撮影画面の見かた …… 77
撮影前の設定をする …… 77
プレビュー画面を利用する …… 78
カメラモードを変更する …… 78
静止画を撮影する …… 78
動画を撮影する …… 79
Bixby Visionを利用する …… 79
ライブトランスレーション機能を利用する …… 79
ライブフォーカスで撮影する …… 80
スーパースローモーションで撮影する …… 80
シングルテイクで撮影する …… 80
マルチテイクで撮影する …… 80
撮影した動画をアニメーションGIFで保存する …… 81
自分撮りフォーカスで撮影する …… 81
AR絵文字機能を使用する …… 81
マイ絵文字を作成する …… 81
AR絵文字を利用する …… 81
デュアルアパチャーを使用する …… 82
インテリジェントカメラを利用する …… 82
シーンの最適化を利用する …… 82
撮影アシスタントを利用する …… 82

ギャラリー …… 82
ギャラリーを利用する …… 82
静止画／動画を表示する …… 82
ギャラリーのメニューを利用する …… 83
ギャラリーでBixby Visionを利用する …… 83

テレビ …… 83
テレビをご利用になる前に …… 83
テレビ利用時のご注意 …… 83
電波について …… 83
テレビアンテナについて …… 84
テレビの初期設定をする …… 84
テレビを見る …… 84
視聴画面について …… 84
視聴中の番組を録画する …… 85
視聴中の設定を行う …… 85
テレビの録画や視聴を予約する …… 86
番組情報から予約する …… 86
手動で予約する …… 86
予約を確認する …… 86
録画した番組を再生する …… 86
チャンネルを設定する …… 87
エリア情報を設定する …… 87
エリア情報を切り替える …… 87
テレビリンクを利用する …… 87
テレビリンクを登録する …… 87
テレビリンクを表示する …… 87
テレビを設定する …… 87

カレンダー …… 88
カレンダーを表示する …… 88
カレンダーの内容について …… 88
カレンダーのメニューを利用する …… 88
イベントやタスクを作成する …… 88
イベントやタスクの通知を解除またはスヌーズを設定する …… 88
カレンダーの設定を変更する …… 88
Galaxy Notes …… 89
Galaxy Notesを作成する …… 89
Galaxy Notesを編集する …… 89
作成したノートを確認する …… 89
Galaxy Notesのメニューを利用する …… 89
Galaxy Apps …… 90
ボイスレコーダー …… 90
音声を録音する …… 90
音声を再生する …… 90
ボイスレコーダーのメニューを利用する …… 90
辞書 …… 91
辞書のメニューを利用する …… 91
NFC／おサイフケータイ® …… 91
おサイフケータイ®とは …… 91
おサイフケータイ®のご利用にあたって …… 91
リーダー／ライターとデータをやりとりする …… 92
おサイフケータイ®を設定する …… 92
おサイフケータイ®の機能をロックする …… 92
「NFC／おサイフケータイ ロック」を解除する …… 92
Reader/Writer, P2P機能をオンにする …… 93
Androidビームでデータを送信／受信する …… 93
NFC/FeliCaに対応したサービスを利用する …… 94
タップ&ペイ …… 94
時計 …… 94
アラームを利用する …… 94
アラームを止める …… 94
世界時計を利用する …… 95
ストップウォッチを利用する …… 95
タイマーを利用する …… 95
S Health …… 95
My au …… 96
故障紛失サポート …… 96
あんしんフィルター for au …… 97
管理者情報を登録する …… 97
管理者ページを利用する …… 97
Androidアプリ …… 98
Google Playを利用する …… 98
アプリケーションを検索し、インストールする …… 98
アプリケーションを管理する …… 98
提供元不明のアプリケーションのインストール …… 98
インストールされたアプリケーションを削除する …… 98

ファイル管理 …… 99

ファイル管理 …… 100
本製品の保存領域について …… 100
microSDメモリカードを利用する …… 100
microSDメモリカードを取り付ける／取り外す …… 100
USBケーブルでパソコンと接続する …… 102
メディアデバイス(MTP)モードでパソコンと接続する …… 102
カメラデバイスとして使用する …… 102
メモリの使用量を確認する …… 102
microSDメモリカードをフォーマットする …… 102
MIDI対応機器と接続する …… 102
マイファイルを利用する …… 103
マイファイルのメニューを利用する …… 103
本体内のデータをバックアップする …… 103
au設定メニューからデータをバックアップする …… 104
データお預かり設定をする …… 104
Smart Switchを利用する …… 104
パソコンと接続してSmart Switchを起動する …… 104
Wi-Fi Directで接続してSmart Switchを起動する …… 104
Galaxyアカウントを利用してサーバー上にバックアップする …… 105

データ通信 …… 106

無線LAN(Wi-Fi®)機能 …… 107
Wi-Fi®機能を利用する …… 107
Wi-Fi®機能をオンにする …… 107
Wi-Fi®ネットワークに接続する …… 107
WPSのプッシュボタン方式でWi-Fi®ネットワークに接続する …… 107
Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する …… 107
静的IPを使用して接続する …… 108
Wi-Fi®接続を切断する …… 108
Wi-Fi®の詳細設定を行う …… 108
自動的にWi-Fi®がONになるように設定する …… 108
Wi-Fi®の省電力設定をする …… 108
Wi-Fi®証明書をインストールする …… 108
Wi-Fi Directを設定する …… 108
Bluetooth®機能 …… 109
Bluetooth®機能をオンにする …… 109
他のBluetooth®機器を登録する …… 109
他のBluetooth®機器から検出可能にする …… 109
ペアリングを解除する …… 110
Bluetooth®機能でデータを送受信する …… 110
Bluetooth®機能でデータを送信する …… 110
Bluetooth®機能でデータを受信する …… 110
テザリング機能 …… 110
テザリングについて …… 110
Wi-Fi®テザリング機能を利用する …… 110
Wi-Fi®テザリングを設定する …… 110
接続を許可する機器を設定する …… 111
Bluetooth®テザリング機能を利用する …… 111
USBテザリング機能を利用する …… 111

機能設定 …… 112

機能設定 …… 113
設定メニューを表示する …… 113
接続の設定をする …… 113
データ使用量 …… 113
機内モード …… 113
テザリング …… 114
モバイルネットワーク …… 114
位置情報 …… 114
その他の接続設定 …… 114
サウンドとバイブの設定をする …… 115
マナーモードを設定する …… 115
各種音量を調節する …… 115
バイブレーションの強度を設定する …… 115
通知を消音にする …… 115
通知の設定をする …… 115
ディスプレイの設定をする …… 116
画面のカラーバランスを調整する …… 116
エッジスクリーンを設定する …… 116
スクリーンセーバーを設定する …… 116
壁紙とテーマの設定をする …… 116

端末のメンテナンスの設定をする …… 117
最適化機能を使用する …… 117
バッテリーの確認や設定をする …… 117
ストレージの確認や設定をする …… 117
ロック画面の設定をする …… 118
画面ロックの種類を設定する …… 118
生体認証とセキュリティの設定をする …… 119
Galaxy Passを利用する …… 120
SIMカードロックを設定する …… 120
クラウドとアカウントの設定をする …… 121
アカウント …… 121
バックアップと復元 …… 121
au設定メニューを表示する …… 121
ユーザー補助の設定をする …… 122
ユーザー補助を利用する …… 123
一般管理の設定をする …… 123
言語とキーボードを設定する …… 123
日付と時刻を設定する …… 124
本製品を初期化する …… 124
ソフトウェア更新の設定をする …… 124
端末情報を表示する …… 124

auのネットワークサービス ……125

auのネットワークサービス …… 126
着信お知らせサービスを利用する（標準サービス） …… 126
着信お知らせサービスについて …… 126
着信転送サービスを利用する（標準サービス） … 126
応答できない電話を転送する（無応答転送） …… 126
通話中にかかってきた電話を転送する（話中転送） … 127
応答できない電話を転送する（圏外転送） …… 127
かかってきたすべての電話を転送する（フル転送） … 127
着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス） …… 127
発信番号表示サービスを利用する（標準サービス） …… 127
お客様の電話番号の通知について …… 127
相手の方の電話番号の表示について …… 127
電話番号を通知する …… 128
番号通知リクエストサービスを利用する（標準サービス） …… 128
番号通知リクエストサービスを開始する …… 128
番号通知リクエストサービスを停止する …… 128
お留守番サービスEXを利用する（オプションサービス） …… 128
お留守番サービス総合案内（141）を利用する …… 128
応答できない電話を転送する（無応答転送） …… 129
通話中にかかってきた電話を転送する（話中転送） … 129
応答できない電話を転送する（圏外転送） …… 129
かかってきたすべての電話を転送する（フル転送） … 129
電話をかけてきた方が伝言を録音する …… 129
ボイスメールを録音する …… 129
伝言お知らせについて …… 130
伝言・ボイスメールを聞く …… 130
応答メッセージの録音／確認／変更をする …… 130
伝言の蓄積を停止する（不在通知） …… 131
伝言の蓄積停止を解除する …… 131
お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス） …… 131
英語ガイダンスへ切り替える …… 131
日本語ガイダンスへ切り替える …… 131
三者通話サービスを利用する（オプションサービス） …… 132
割込通話サービスを利用する（オプションサービス） …… 132
割込通話サービスを開始する …… 132
割込通話サービスを停止する …… 132
割込通話を受ける …… 133
迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス） …… 133
撃退する電話番号を登録する …… 133
登録した電話番号を全件削除する …… 133
通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス） …… 133

海外利用 ……134

海外利用 …… 135
au世界サービスについて …… 135
海外利用に関する設定を行う …… 135
データ通信を利用する …… 135
海外でVoLTEを利用する …… 135
渡航先で電話をかける …… 136
渡航先で電話を受ける …… 136
お問い合わせ方法 …… 136
海外からのお問い合わせ …… 136
海外でのご利用上のご注意 …… 137
本製品を盗難・紛失したら …… 137
auネットワークサービスに関するご注意 …… 137

付録・索引……138

付録 …… 139
ソフトウェアを更新する …… 139
ソフトウェアをダウンロードして更新する …… 139
故障とお考えになる前に …… 139
アフターサービス …… 140
auスマートサポート …… 141
auスマートサポートでできること …… 141
遠隔操作サポート …… 141
遠隔操作サポートを利用する …… 141
位置検索サポート …… 141
位置検索をご利用いただくにあたって …… 141
SIMロック解除 …… 141
周辺機器 …… 142
主な仕様 …… 142
携帯電話機の比吸収率（SAR）について …… 143
FCC RF exposure information …… 144
European RF Exposure Information …… 144
Declaration of Conformity …… 144
輸出管理規制 …… 144
知的財産権について …… 144
商標について …… 144
Windowsの表記について …… 145
License …… 145
HEVC Advance …… 145
索引 …… 146

注意事項

注意事項…… 8
本製品のご利用について …… 8
安全上のご注意（必ずお守りください） …… 9
材質一覧 …… 16
取り扱い上のご注意 …… 17
防水／防塵に関するご注意 …… 21
Bluetooth® ／無線LAN（Wi-Fi®）機能について …… 23
各種暗証番号／ PINコードについて …… 24
データ通信料についてのご注意 …… 24
アプリケーションについて …… 24
アプリの権限を設定する …… 25
マナーも携帯する …… 25

注意事項

本製品のご利用について

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、「故障紛失サポート」アプリ(▶P.96)の「クイック診断」および「トラブル診断」でご確認ください。

■クイック診断

アプリ一覧画面で[auツール／サポート]→[故障紛失サポート]→[クイック診断してみる]

■トラブル診断

アプリ一覧画面で[auツール／サポート]→[故障紛失サポート]→[便利な機能]→[トラブル診断を試す]
以下のauホームページからもご確認いただけます。
https://www.au.com/trouble-check/

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、LTE／WiMAX 2+／GSM／UMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております。)
- 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、auのVoLTE(LTEネットワーク)を利用します。3G(回線交換ネットワーク)を利用しての接続はできません。
- 本製品はau世界サービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
  詳しくは、「海外利用」(▶P.134)をご参照ください。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 海外でご利用される場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 『取扱説明書』や『取扱説明書 詳細版』(本書)の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ(有料・無料は問わない)などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 長時間同じ画像を表示させているとディスプレイに残像が発生することがありますが故障ではありません。残像発生防止と消費電力節約のため、照明時間の設定を短い時間にすることをおすすめします。
- 撮影などした写真／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品(オプション品含む)の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収を行っております。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
輸入元:SAMSUNG ELECTRONICS JAPAN Co., Ltd.
製造元:Samsung Electronics Co., Ltd.

■お知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- OSの仕様変更やサービスの変更・終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷(※1)を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷(※2)を負う可能性が想定される場合および物的損害(※3)の発生が想定される」内容です。

※1 重傷:失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2 軽傷:治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
※3 物的損害:家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■禁止・強制の絵表示の説明

禁止	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード、Sペン、周辺機器共通

⚠危険

禁止 **高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.21「防水/防塵に関するご注意」

禁止 **水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.21「防水/防塵に関するご注意」

禁止 **本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。**
電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
※ ご注意いただきたい例
- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける

禁止 **本製品の内蔵電池を取り外そうとしないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

分解禁止 **分解、改造をしないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

水濡れ禁止 **水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.21「防水/防塵に関するご注意」

水濡れ禁止 **ヘッドセット接続端子や外部接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.21「防水/防塵に関するご注意」

指示 **オプション品は、auが指定したものを使用してください。**
指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 警告

禁止 **落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **ヘッドセット接続端子や外部接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。**
火災、やけどなどの原因となります。

禁止 **ワイヤレス充電台（別売）や本製品に金属製のもの（金属を含む材質のシールなど）を貼り付けないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止 **ワイヤレス充電台（別売）と本製品の間に、金属製のもの（金属を含む材質のストラップやクリップなど）を置かないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示 **ワイヤレス充電台（別売）で充電する場合は、本製品に装着しているカバーなどは取り外してください。**
カバーの材質や厚み、本製品とカバーの間に挟まったゴミなどの異物によって、正常に充電ができず、火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示 **高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電源を切ってください。**
電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。
※ ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

指示 **所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。**
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示 **ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。**
引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®をご使用になる際は必ず事前に電源を切った状態で使用してください。（NFC／おサイフケータイ ロックを設定されている場合にはロックを解除したうえで電源をお切りください。）

指示 **使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。**
- 電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜く。
- 本製品の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 注意

禁止 **破損したまま使用しないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止 **ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。**
落下して、けがなどの原因となります。

禁止 **湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.21「防水／防塵に関するご注意」

禁止 **子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。**
けがなどの原因となります。

禁止 **乳幼児の手の届く場所に置かないでください。**
誤飲、けが、感電などの原因となります。

指示 **本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようご注意ください。**
アプリ、通話、データ通信、テレビや動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本製品や指定の充電用機器（別売）の温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

■本体について

⚠ 危険

禁止 **火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止 **鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示 **本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。**
本製品内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

指示 **めまい、発作、意識喪失、失神などのてんかんに関連する症状を経験したり、ご家族がこのような症状を経験されている場合は、虹彩認証をご使用になる前に医師にご相談ください。**

⚠ 警告

禁止 **ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。**
視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

禁止 **自動車などの運転者に向けてライトを点灯、発光しないでください。**
運転の妨げとなり、事故などの原因となります。

禁止 **点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。**
けいれんや意識喪失などの原因となります。

禁止 **本製品内のau ICカード／microSDメモリカードスロットに水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、au ICカードやmicroSDメモリカードの挿入場所や向きを間違えないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。**
レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止 **眼を保護するために虹彩認証中に画面を20cm以内で見つめないでください。**
視力低下などの原因となります。

禁止 **虹彩認証を乳幼児に対して使用しないでください。**
使用すると、乳幼児の視力が低下する原因となります。

指示 **航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。**
航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。
なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

指示 **病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。**
使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。**
また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。
ハンズフリーに設定して通話すると、本製品から大きな音が出ます。
待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。
大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。
また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。

指示 **心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。**
突然の着信バイブレータ(振動)や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認のうえご使用ください。**
電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本製品の内部にご注意ください。**
破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

指示 **内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。**
漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。

指示 **ペットなどが本製品に噛みつかないようご注意ください。**
内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 注意

禁止 **本製品にSC TVアンテナケーブル04を接続している場合、SC TVアンテナケーブル04を持って本製品を振り回さないでください。**
けがなどの事故の原因となります。

禁止 **モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本製品をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。**
けがなどの事故の原因となります。

禁止 **ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。**
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

禁止 **一般のゴミと一緒に捨てないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、auショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。

禁止 **内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。**
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

禁止 **au ICカードの取り外しの際は、指などの体の一部を傷つけないよう、SIM取り出し用ピン(試供品)の先端にご注意ください。**
SIM取り出し用ピン(試供品)の先端に触れると、けがなどの原因となります。

指示 **自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認のうえご使用ください。**
車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。

指示 **本製品の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。**
お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について ▶P.16「材質一覧」

指示 **本製品のスピーカー、受話口／スピーカー、リアカメラに磁気を発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。**
付着物により、けがなどの原因となります。

指示 **ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。**
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

指示 **ハンズフリーに設定して通話するときや、着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。**
音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると難聴などの原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。

■充電用機器について

⚠ 警告

禁止 **指定の充電用機器(別売)のケーブルが傷んだら使用しないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。

禁止 **共通DCアダプタ03(別売)はマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。

禁止 **雷が鳴り出したら、指定の充電用機器(別売)には触れないでください。**
感電などの原因となります。

禁止 **コンセントやアクセサリーソケットにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。

禁止 **指定の充電用機器(別売)のケーブルの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。

禁止 **コンセントに指定の充電用機器(別売)を抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。

禁止 **指定の充電用機器(別売)に海外旅行用の変圧器(トラベルコンバーター)を使用しないでください。**
発火、発熱、感電などの原因となります。

禁止 **本製品に指定の充電用機器(別売)を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れたものをワイヤレス充電台(別売)で充電しないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

濡れ手禁止 **濡れた手で指定の充電用機器(別売)のコードやUSBケーブル、充電端子、電源プラグに触れないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。

指示 **指定の電源、電圧で使用してください。**
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な指定の充電用機器(別売)で充電してください。
誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ：AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)
海外で使用可能なACアダプタ：AC100V～240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)
DCアダプタ：DC12V・24V(マイナスアース車専用)

指示 **DCアダプタ03(別売)のヒューズを交換する場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。**
指定以外のヒューズを使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。指定のヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。

指示 **電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。**
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指定の充電用機器(別売)をコンセントやアクセサリーソケットに差し込むときは、確実に差し込んでください。
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。

電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜く場合は、指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。
指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、ワイヤレス充電台(別売)のご使用にあたって医師とよく相談してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

本製品に指定の充電用機器(別売)を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

接続端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。
接続端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

使用しない場合は、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜いてください。
電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちにコンセントやアクセサリーソケットから電源プラグを抜いてください。
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。

お手入れの際は、電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜いて行ってください。
抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠ 注意

コンセントやアクセサリーソケットにつないだ状態で指定の充電用機器(別売)に長時間触れないでください。
やけどなどの原因となります。

■au ICカードについて

⚠ 注意

au ICカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。
切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

■医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

⚠ 警告

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部位から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

■Sペンについて

⚠ 危険

禁止 **火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止 **鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。**
けがなどの原因となります。

指示 **Sペン内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。**
Sペン内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠ 警告

禁止 **Sペンを人に向けないでください。**
けがや失明などの原因となります。

禁止 **Sペンを本製品本体に取り付けているときに、Sペンを持って本製品本体を振り回さないでください。**
けがなどの事故の原因となります。

指示 **航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。**
電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

指示 **病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、Sペンと接続している本製品の電源を切ってください。**
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。**
電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **ペットなどがSペンに噛みつかないようご注意ください。**
けがなどの原因となります。

⚠ 注意

禁止 **一般のゴミと一緒に捨てないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となったSペンは、auショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。

禁止 **Sペン内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。**
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

指示 **自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。**
車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。

指示 **Sペンの使用により、皮膚に異常を感じたときはすぐに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。**
お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。
各箇所の材質について ▶P.16「材質一覧」

■SC TVアンテナケーブル04について

⚠危険

禁止 **ヘッドセット接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入らないようにしてください。**
発熱による火災・故障・やけどの原因となります。

⚠警告

水濡れ禁止 **水やペットの尿など液体が直接かからない場所でご使用ください。**
発熱・火災・感電・傷害・電子回路のショートによる故障の原因となります。

⚠注意

指示 **皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。**
お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。
各箇所の材質について ▶P.16「材質一覧」

■AKGチューニングマイク付き高音質イヤホン(試供品)について

⚠警告

禁止 **自転車や自動車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生に使用しないでください。**
安全性を損ない事故の原因となります。

⚠注意

指示 **ゲームや音楽再生などをする場合は、適度な音量に調節してください。**
音量が大きすぎたり長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。
適度な音量であっても長時間の使用によっては難聴になるおそれがあります。
また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

指示 **音量を調節する場合は、少しずつ上げて調節してください。**
始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

指示 **皮膚に異常を感じたときはすぐに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。**
お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。
各箇所の材質について ▶P.16「材質一覧」

■SIM取り出し用ピン(試供品)について

⚠警告

禁止 **SIM取り出し用ピン(試供品)の先端部は、尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。**
本人や他の人に当たり、けがや失明の原因となります。

⚠注意

指示 **皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。**
お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。
各箇所の材質について ▶P.16「材質一覧」

指示 **SIM取り出し用ピン(試供品)は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。**
誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

■データ移行用試供品(Micro USBケーブル(試供品)、OTG対応USB変換アダプタ(試供品))について

⚠警告

水濡れ禁止 **水やペットの尿など液体が直接かからない場所でご使用ください。**
発熱・火災・感電・傷害・電子回路のショートによる故障の原因となります。

⚠注意

指示 **皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。**
お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。
各箇所の材質について ▶P.16「材質一覧」

■クリアケース(試供品)について

⚠注意

禁止 **クリアケース(試供品)に本製品を入れるときは、指を挟まないでください。**
けがなどの原因となります。

指示 **皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。**
お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。
各箇所の材質について ▶P.16「材質一覧」

材質一覧

■本体

使用箇所	使用材質	表面処理
ディスプレイ(タッチスクリーン)	ガラス	−
外装ケース(側面、上部、下部)	アルミニウム	陽極酸化
au ICカード／microSDメモリカードトレイ	PC	−
au ICカード／microSDメモリカードトレイ(側面)	アルミニウム	陽極酸化
背面パネル	ガラス	フィルムラミネート加工
電源キー、音量キー、Bixbyキー	アルミニウム	陽極酸化
受話口／スピーカー	アルミニウム	陽極酸化、撥水コーティング
指紋センサー（周囲部分）	アルミニウム	陽極酸化
指紋センサー（中央部分）	プライマー	UVコーティング
リアカメラ周辺部	アルミニウム	陽極酸化
リアカメラレンズパネル	ガラス	印刷、AFコーティング
USB Type-C接続端子	コルソン合金	金メッキ
USB Type-C接続端子(周囲部分)、ヘッドセット接続端子(周囲部分)	PBT-GF45%	−
ヘッドセット接続端子	銅･チタン合金	ニッケルメッキおよび金メッキ
スピーカー	アルミニウム	陽極酸化

■Sペン

使用箇所	使用材質	表面処理
本体	PC/ABS+GP30	塗装
ボタン	PC/ABS+GP30	塗装
ヘッド部	PC	UV蒸着
ノック部	アルミニウム	陽極酸化
ペン先	エラストマー／POM	−
ペン先(交換用)	エラストマー／POM	−
ピンセット	SUS	−

■SC TVアンテナケーブル04

使用箇所	使用材質	表面処理
ヘッドセット接続端子(金属部)	真鍮	ニッケルメッキおよび金メッキ
ヘッドセット接続端子外装、接続プラグ外装	低密度ポリエチレン、熱可塑性エラストマー	−
ケーブル	TPE材料	−
接続プラグ(金属部)	真鍮	ニッケルメッキおよび金メッキ
接続プラグ(樹脂部)	低密度ポリエチレン、熱可塑性エラストマー	−

■AKGチューニングマイク付き高音質イヤホン(試供品)

使用箇所	使用材質	表面処理
プラグ(金属部)	銅、ニッケル	ニッケルメッキ
プラグ(外装)	TPE	腐食処理
ケーブル(ひも部)	ポリエステル	撥水コーティング
ケーブル分岐部	TPE	腐食処理
ケーブルコントロールリング	TPE	腐食処理
ケーブル	TPE	−
スイッチ	PC	UVコーティング、HB透明プライマー処理
イヤホンスピーカー部	TPU	放電腐食処理
イヤホン外装	PC	UVコーティング、HB透明プライマー処理
イヤホン(AKG部)	アルミニウム	サンディング処理、ダイアカット処理、陽極酸化処理
イヤホン(スピーカー側ケーブル境界)	TPE	腐食処理
イヤピース	シリコン	腐食処理

■SIM取り出し用ピン(試供品)

使用箇所	使用材質	表面処理
本体	SUS304	バレル研磨

■Micro USBケーブル(試供品)

使用箇所	使用材質	表面処理
ケーブル	TPE	−
接続プラグ(金属部)	SUS301	ニッケルメッキ
接続プラグ(樹脂部)	PC	UVコーティング

■OTG対応USB変換アダプタ(試供品)

使用箇所	使用材質	表面処理
本体	PC	高光沢
USB Type-C接続端子	SUS301	ニッケルメッキ

■クリアケース(試供品)

使用箇所	使用材質	表面処理
本体	TPU	ウレタン透明コーティング

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード、Sペン、周辺機器共通

●本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
また、外部接続器を外部接続端子やヘッドセット接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。

●本製品(Sペン SC01Pを含む)の防水性能(IPX5、IPX8相当)を発揮するために、au ICカード／microSDメモリカードトレイをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、充電用機器やオプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴がついたままでのau ICカード／microSDメモリカードトレイの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。

●極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。)
・Galaxy Note9本体(Sペン SC01Pを含む)
・au ICカード(Galaxy Note9本体装着状態)

●極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35% ～85%の範囲内でご使用ください。)
・充電用機器
・周辺機器

●極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35% ～85%の範囲内でご使用ください。また、保管する場合は、周囲温度0℃～45℃の範囲内で保管してください。)
・SC TVアンテナケーブル04

●ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。

●接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて接続端子を変形させないでください。

●お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。

●一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。

●充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。

●腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。

●屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

●必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。

●電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。故障の原因となります。

●お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。

●ヘッドセット接続端子や外部接続端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入ったりしないようにしてください。故障の原因となります。

●充電中に濡れた場合には直ちに指定の充電用機器(別売)の電源プラグを抜いてください。

●自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

●かばんの中や布団などで覆われた状態での使用や充電は故障の原因となります。

●充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。

●カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。故障の原因となります。

●直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。

●ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中やバイブレータ設定中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。

●本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

■本体について

●本製品の電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。電池の交換については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

●強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。

●ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。

●タッチパネルは指またはSペンで軽く触れるように設計されています。指またはSペンで強く押したり、先のとがったもの(爪／ボールペン／ピンなど)を押し付けたりしないでください。

●改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。
本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク ㊣」がau電話本体内で確認できるようになっております。

確認方法：アプリ一覧画面で[設定]→[端末情報]→[認証情報]に表示されております。

本製品本体の内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

●磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

●キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。

●ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。

●寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。

●microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。

●microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

●近接・照度センサーを指でふさいだり、近接・照度センサーの上にシールなどを貼ったりすると、周囲の明暗に照度センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。

●近接・照度センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。

●通常はau ICカード／microSDメモリカードトレイを閉めた状態で使用してください。au ICカード／microSDメモリカードトレイを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

●本製品のau ICカード／microSDメモリカードスロットに液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。

●落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

●砂浜などの上に直に置かないでください。受話口／スピーカー、送話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入したりすると故障の原因となります。

■タッチパネルについて

●ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。

●ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■有機ELディスプレイについて

●有機ELディスプレイは、同じ画像を長く表示したり、ディスプレイ照明の明るさを必要以上に明るい設定にしたり、極端に長く使用したりすると部分的に明るさが落ちたり、色が変化する場合があります。これは、有機ELディスプレイの特性によるもので故障ではありません。

●有機ELディスプレイは非常に高度な技術で作られており、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素などが存在することがあります。また見る方向によってすじ状の色むらや明るさのむら、色の変化が見える場合があります。これらは、有機ELディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。あらかじめご了承ください。

●有機ELディスプレイに直射日光を当てたままにすると故障の原因となります。窓際や屋外に置くときはご注意ください。

■内蔵電池について

Li-ion00

(本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。)
内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

●夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。

●内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。

●内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

●内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■充電用機器について

●指定の充電用機器（別売）の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、充電用機器（別売）のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。充電用機器（別売）のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。

●指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはアクセサリーソケットから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

■ワイヤレス充電について

●ワイヤレス充電台（別売）や本製品背面に、金属製のもの（金属を含む材質のシールなど）を貼り付けないでください。故障の原因となります。

●充電完了時にワイヤレス充電台（別売）のインフォメーションランプが点灯したままになりますが、異常ではありません。

●満充電付近において、充電完了前に充電が停止する場合があります。

●充電完了前に充電が停止した場合は、充電をすぐに再開しない場合があります。

●Qi規格対応製品によっては、充電開始・停止を繰り返す場合があります。指定のau製品で充電してください。

●一定以上の温度となると、充電機能が停止したり、充電時間が長くなったりする場合がありますが、異常ではありません。温度が低下するまでお待ちください。

●安定した水平な場所に、ワイヤレス充電台（別売）を置いて充電してください。

●ワイヤレス充電時は、本製品のバイブレータ機能をオフにしてください。本製品が振動により動き、充電が完了できなかったり、落下したりするおそれがあります。

●充電する場合は、本製品に装着している市販のケース、カバー、フィルム、シールなどは取り外してください。

●ワイヤレス充電台（別売）や本製品が濡れていないか確認してください。

●本製品に指定の充電用機器（別売）を接続している状態でワイヤレス充電をしないでください。

●充電する本製品とワイヤレス充電に対応した機器同士を近づけないでください。充電するau製品を正しく検出できず、充電できない場合があります。

●テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、テレビやラジオなどからなるべく離れた場所でご使用ください。

●Qi規格対応製品によっては、充電中に着信しない場合があります。指定のau製品で充電してください。

●Qi規格対応製品によっては、おサイフケータイ®機能との相互干渉により充電開始できない場合があります。指定のau製品で充電してください。

●ワイヤレス充電時に本製品のアプリケーションなどが動作すると、充電完了しない場合があります。

●ワイヤレス充電台（別売）に置かれている間は、本製品が温かくなる場合がありますが、異常ではありません。

●ワイヤレス充電台（別売）で充電中、通信品質などの受信状態が悪くなることがあります。

●充電時は、ワイヤレス充電台（別売）と本製品を動かさないでください。

●充電完了後でも、本製品を長時間放置している場合は、電池残量が減少している場合があります。

●ワイヤレス充電時に本製品とワイヤレス充電台（別売）の間にクレジットカード、非接触型ICカードなどを挟まないでください。充電ができなかったり、充電中に加熱するなどして本製品やカードが故障、破損するおそれがあります。

■au ICカードについて

●au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。

●他のICカードリーダー／ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。

●au ICカードにシールなどを貼らないでください。

●変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因になります。

●カードに損傷を与えるようなこと（高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたりする、濡らすなど）はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■Sペンについて

●強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。

●落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

●Sペンの先が欠けていたり、削れていたりする場合は使用しないでください。ディスプレイを破損、誤動作のおそれがあります。

●指定品以外のタッチペンおよびSペンを使用しないでください。ディスプレイの破損、誤動作のおそれがあります。

●Sペンは他の機器には使用しないでください。Sペンまたは機器の故障、破損の原因となります。

●Sペンに無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりすると、Sペンの破損、故障の原因となります。

●Sペンを使用しないときは、本製品に取り付けてください。

●磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器をSペンに近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

●Sペンの電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。

●内蔵電池は充電後、Sペンを使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。Sペンを本製品に格納すると、充電されます。

●改造されたSペンは絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。
Sペンは電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク ㊣ 」を本書の裏表紙にて記載します。

■AKGチューニングマイク付き高音質イヤホン(試供品)について

●ケーブルを本製品に巻き付けて使用しないでください。感度が落ちて音声が途切れたり、雑音が入る場合があります。ケーブルを引っ張って抜かないようにしてください。また、ケーブルを持って本製品を持ち上げないでください。ケーブルや接続プラグ、本製品のヘッドセット接続端子が破損するおそれがあります。

●接続プラグにゴミが付着しないようにご注意ください。故障の原因となります。

●接続プラグは本製品のヘッドセット接続端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

■SIM取り出し用ピン(試供品)について

●SIM取り出し用ピン(試供品)に無理な力がかからないようにご使用ください。
故障、破損の原因となります。

●廃棄の際は、それぞれの地域ルールにしたがって分別廃棄を行ってください。

●SIM取り出し用ピン(試供品)は本書に記載の使用用途以外また他の携帯端末には使用しないでください。
携帯端末の故障、破損の原因となります。

■データ移行用試供品(Micro USBケーブル(試供品)、OTG対応USB変換アダプタ(試供品))について

●データ移行用試供品(Micro USBケーブル(試供品)、OTG対応USB変換アダプタ(試供品))はデータ移行以外には使用しないでください。
携帯端末の故障、破損の原因となります。

■クリアケース(試供品)について

●廃棄の際は、それぞれの地域ルールにしたがって分別廃棄を行ってください。

■カメラ機能について

●大切な撮影などをするときは、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。

●撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

■著作権・肖像権について

●お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。
なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

●撮影したフォトなどをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■本製品の記録内容の控え作成のお願い

●ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

防水／防塵に関するご注意

- 本製品(Sペン SC01Pを含む)はau ICカード／microSDメモリカードトレイが完全に装着された状態で保護等級(JIS C 0920)のIPX5※1相当、IPX8相当※2の防水性能およびIP6X相当※3の防塵性能を有しております(当社試験方法による)。
- 正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての重要事項」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。

※2 IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。

※3 IP6X相当とは、直径75μm以下の塵埃(じんあい)が入った装置に電話機を8時間入れて攪拌(かくはん)させ、取り出したときに電話機の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

- すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての注意事項

- au ICカード／microSDメモリカードトレイを完全に装着した状態にしてください。完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 手や本製品が濡れている状態でのau ICカード／microSDメモリカードトレイの開閉は絶対にしないでください。

石鹸／洗剤／入浴剤をつける　海水につける　温泉で使う　砂／泥をつける

- 水道水以外の液体(海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、アルコール、ジュース、調味料など)に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。
- かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口／スピーカー、送話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、ヒンジ部などから本体内に砂などが混入したりすると発熱や故障の原因となります。
- 水中で使用しないでください。
- お風呂、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- 送話口、受話口／スピーカーに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本製品が常温になってから持ち込んでください。
- 本製品は水に浮きません。

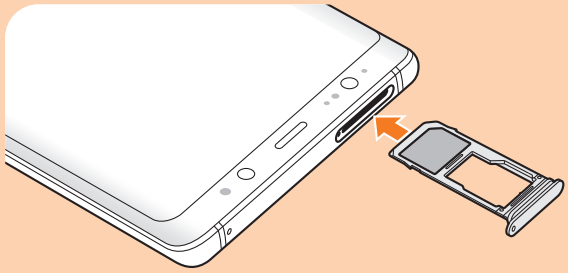
●au ICカード／microSDメモリカードトレイについて

- au ICカード／microSDメモリカードトレイは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- au ICカード／microSDメモリカードトレイを取り外し、取り付けたりする際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。トレイを装着する際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- au ICカード／microSDメモリカードトレイに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。

au ICカード／microSDメモリカードトレイの装着方法

図の向きでau ICカード／microSDメモリカードスロットの奥までまっすぐ差し込んでください。

- au ICカード／microSDメモリカードトレイの表裏を逆にすると、au ICカードが落下するおそれがあります。



●水以外が付着した場合

- 万一、水以外(海水・洗剤・アルコールなど)が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
- やや弱めの水流(6リットル／分以下)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃～35℃)の水道水で洗えます。
- 汚れた場合、ブラシなどは使用せず、au ICカード／microSDメモリカードトレイが開かないように押さえながら手で洗ってください。

●水に濡れた後は

- 水濡れ後は水抜きをし、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- 寒冷地では本製品に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

●お風呂について

- 本製品はお風呂で使用できます。濡れた手で通話できますが、湯船には浸けないでください。本製品は耐熱設計ではありません。
- お風呂場での長時間のご使用はおやめください。防湿仕様ではありません。
- 温泉や石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。また、水中で使用しないでください。故障の原因となります。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
- ディスプレイの内側に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。

・高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
・お風呂場で、イヤホンや外部接続機器を接続して使用しないでください。
・お風呂場では充電を行わないでください。

●ゴムパッキンについて

・au ICカード／microSDメモリカードトレイのゴムパッキンは、防水性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。
・au ICカード／microSDメモリカードトレイを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
・水以外の液体（アルコールなど）が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。
・au ICカード／microSDメモリカードトレイの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。本製品が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付いたりするおそれがあり、浸水の原因となります。
・防水性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。部品の交換については、お近くのauショップまでご連絡ください。

●耐熱性について

・熱湯に浸けたり、熱湯をかけたりしないでください。また、サウナでの使用やドライヤーなどで熱風を当てないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

●衝撃について

・本製品は耐衝撃性能を有しておりません。落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。また、受話口／スピーカー、送話口、スピーカーなどをとがったものでつつかないでください。本製品が破損・変形するおそれがあり、浸水の原因となります。

充電のときは

付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

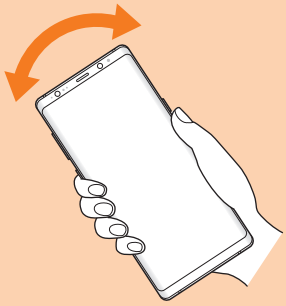
・本製品が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
・本製品が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってください。
・濡れた手で指定の充電用機器（別売）に触れないでください。感電の原因となります。
・指定の充電用機器（別売）は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りでは使用しないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。

水に濡れたときの水抜きについて

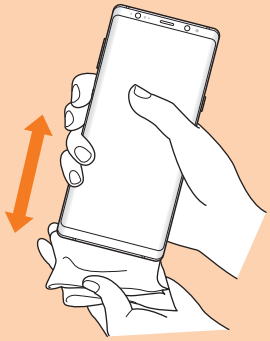
・本製品を水に濡らした場合、必ずトレイイジェクトホール、送話口／マイク（上部、下部）穴、受話口／スピーカー、Sペンスロット、スピーカー、キー、ヘッドセット接続端子、外部接続端子の水抜きをしてください。
・そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。
・下記手順で水抜きを行ってください。

1 本製品をしっかりと持ち、表面、裏面を乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。

2 本製品をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振ってください。



3 送話口／マイク（上部、下部）穴、受話口／スピーカー、Sペンスロット、スピーカー、キー、ヘッドセット接続端子などの隙間に溜まった水は、乾いた清潔な布などに本製品を20回程度振るように押し当てて確実に拭き取ってください。



4 本製品から出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取り、自然乾燥させてください。

水を拭き取った後に本製品内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
隙間に溜まった水を綿棒などで直接拭き取らないでください。

Bluetooth® ／無線LAN（Wi-Fi®）機能について

- 本製品（Sペン SC01Pを含む）のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能は、日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認証を取得しています。
- 一部の国／地域ではBluetooth®機能／無線LAN（Wi-Fi®）機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN（Wi-Fi®）やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

IEEE802.11 b/g/n

IEEE802.11 a/n/ac

~~J52~~ **W52** **W53** **W56**

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品（Sペン SC01Pを含む）のBluetooth®機能／無線LAN（Wi-Fi®）機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

memo

◎ 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との動作を保証するものではありません。

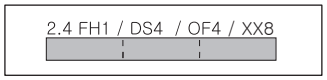
◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）によるデータ通信を行う際はご注意ください。

◎ 無線LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

◎ Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ Bluetooth®と無線LAN（Wi-Fi®）は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN（Wi-Fi®）のいずれかの使用を中止してください。

本製品（Sペン SC01Pを含む）のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。



- Bluetooth®機能：2.4FH1/XX8
  本製品（Sペン SC01Pを含む）は2.4GHz帯を使用します。FH1は変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。XX8はその他の方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。
- 無線LAN（Wi-Fi®）機能：2.4DS/OF4
  本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
-
  全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

5GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は5GHz帯を使用します。
5.2GHz/5.3GHz帯無線LANの屋外利用は法律で禁止されています（5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント／中継局と通信する場合を除く）。
本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。
W52（5.2GHz帯／36, 40, 44, 48ch）
W53（5.3GHz帯／52, 56, 60, 64ch）
W56（5.6GHz帯／100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch）

各種暗証番号／PINコードについて

各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。
なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

■暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合
	②お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

■画面ロックの設定

使用例	画面ロックの設定／解除をする場合
初期値	スワイプ

■ロック解除用暗証番号

使用例	画面ロックや遠隔ロックなどの設定／解除をする場合
初期値	1234

なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

■パスワード（おサイフケータイロック設定）

使用例	「おサイフケータイ ロック設定」を利用する場合
初期値	1234

PINコードについて

●PIN1コード
第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐため、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます。また、PIN1コードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。
PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPIN1コードは「1234」、入力要否は「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じてPIN1コードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は「入力必要」に変更できます。
  「入力必要」で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更のうえご使用ください。

●PINロック解除コード
PIN1コードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- 「PIN1コード」はデータの初期化を行ってもリセットされません。

データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。

※無線LAN（Wi-Fi®）接続はデータ通信料はかかりません。

アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
- アプリケーションの中には動作中スリープモードに入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなったりするものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

アプリの権限を設定する

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。
確認画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ、「許可しない」／「許可」をタップしてください。

例：テレビを初めて視聴する場合

1 アプリ一覧画面で[Galaxy]→[テレビ]

「テレビに電話の発信と管理を許可しますか？」の画面が表示されます。

2 [許可]

3 画面の指示に従って操作

memo

◎ 許可をしないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
◎ 権限の設定を変更するには、アプリ一覧画面で[設定]→[アプリ]→設定を変更するアプリをタップ→[権限]→変更する権限の ／ と操作します。
◎ アプリ／機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認の上、画面の指示に従って操作してください。
◎ 本書では、確認画面の表示の記載については省略している場合があります。

マナーも携帯する

■こんな場所では、使用禁止！

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画およびテレビを視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります）。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

■周りの人への配慮も大切

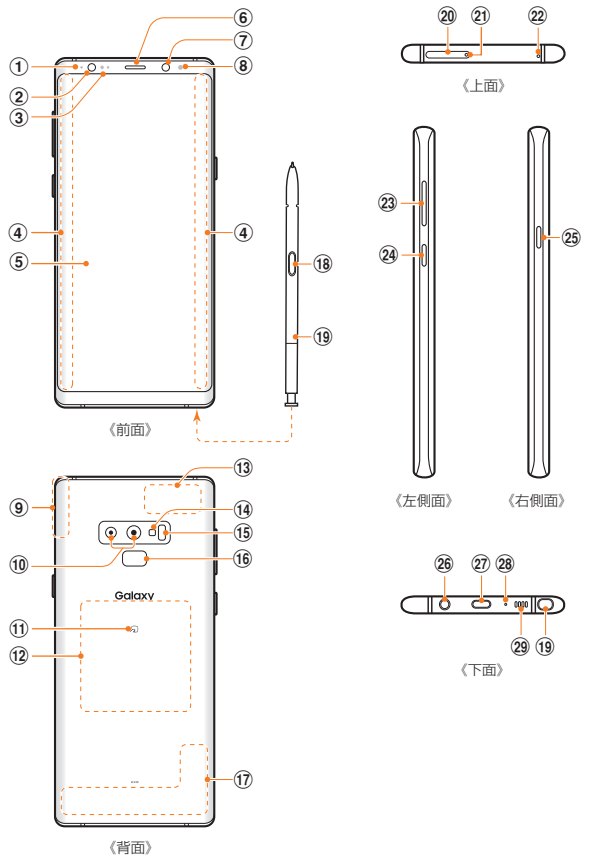
- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まっての通話や操作は控えましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れに注意しましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルを守りましょう。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

ご利用の準備

ご利用の準備…… 27
各部の名称と機能 …… 27
クリアケース(試供品)を取り付ける／取り外す …… 28
au ICカードについて …… 29
au ICカードを取り付ける／取り外す …… 29
充電する …… 30
電源を入れる／切る …… 32
初期設定を行う …… 33
au IDを設定する …… 33
Galaxyアカウントの設定をする…… 33
AKGチューニングマイク付き高音質イヤホン(試供品)を使用する…… 34

ご利用の準備

各部の名称と機能



① **通知LED**
ディスプレイの表示が消えているとき(画面消灯時)のみ、不在着信などの通知や充電の状態などを示します。

② **虹彩認証用LED**※1

③ **近接・照度センサー**※1
顔などの接近や周囲の明るさを検知して、ディスプレイの表示を消したり、明るさを自動調整します。また、手の動き(ジェスチャー)を検知して本製品を操作したりします。

④ **エッジスクリーン**

⑤ **ディスプレイ(タッチパネル)**
ディスプレイの両端部分は曲面になっています。曲面部分は、見る位置によって色が変わって見える場合があります。ディスプレイの表面には保護フィルムが貼られています。市販の保護フィルムをご利用の場合は、保護フィルムをはがしてください。

⑥ **受話口／スピーカー**※2

⑦ **フロントカメラ**

⑧ **虹彩認証用カメラ**※1

⑨ **GPSアンテナ部**※3

⑩ **リアカメラ**

⑪ **マーク**

⑫ **ワイヤレス充電位置**
ワイヤレス充電を行うときは、こちらの位置を合わせてください。

⑬ **Wi-Fi® ／Bluetooth®アンテナ部**※3

⑭ **フラッシュ／ライト**

⑮ **心拍数センサー**
「S Health」アプリケーションを起動し、指をかざすことで心拍数を測定できます。

⑯ **指紋センサー**

⑰ **LTE内蔵アンテナ部**※3

⑱ **ペンボタン**

⑲ **Sペン**

⑳ **au ICカード／microSDメモリカードトレイ**

㉑ **トレイイジェクトホール**
au ICカード／microSDメモリカードトレイを取り出すためにSIM取り出し用ピン(試供品)を挿入する穴です。

㉒ **送話口／マイク(上部)**※4
上部の送話口／マイクは、ハンズフリー通話時や録音時(インタビュー)などに動作します。

㉓ **音量キー**
着信音量やメディア再生音量などを調節します。
静止画の撮影時や動画を撮影中は、シャッターとして機能します。

㉔ **Bixbyキー**
「Bixby Home」を起動します。

㉕ **電源キー**
2秒以上長押しし電源のON ／OFFに使用します。また、電源が入っているときに押すと、画面ロックを設定できます。

㉖ **ヘッドセット接続端子**

㉗ **USB Type-C接続端子**

㉘ **送話口／マイク(下部)**※4
下部の送話口／マイクは、通話時、ハンズフリー通話時、録音時などに動作します。

㉙ **スピーカー**

おくだけ充電
本製品は「おくだけ充電®」に対応しています。
「おくだけ充電」、「おくだけ充電」ロゴは、株式会社NTT ドコモの登録商標です。

※1 シールなどでふさがないようにしてください。機能が正常に動作しない場合があります。
※2 本製品は受話口とスピーカーを兼用しています。通話中のスピーカーホン切り替え後もしくは通話終了後に、耳元でスピーカーから大きな音が鳴らないよう、徐々に設定した音量まで上がります。
※3 アンテナは、本体に内蔵されています。アンテナ部付近を手でおおうと通話／通信品質に影響を及ぼす場合があります。
※4 該当の機能利用中に、送話口／マイク(上部、下部)を指などでふさがないようご注意ください。また破損の原因となるため、SIM取り出し用ピン(試供品)などを誤って挿さないでください。

memo

◎ 本製品の背面カバーは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。また、電池は本体に内蔵されており、お客様による取り外しはできません。

◎ 強制的に再起動する場合は、「電源を入れる／切る」(▶P.32)をご参照ください。

◎ 本製品はインフィニティディスプレイを搭載しています。全画面フルガラスを採用し、端から端までフレームをそぎ落とした全画面ディスプレイです。

◎ 本製品はAKGステレオスピーカーを搭載し、Dolby Atmosに対応しています。高級感のあるクリアな音質を楽しむことができます。Dolby Atmosによる立体音響は、立体的で臨場感のあるサウンドを楽しめます。

※ Dolby Atmos機能を利用するには、通知パネルで「Dolby Atmos」機能をオンにする必要があります。

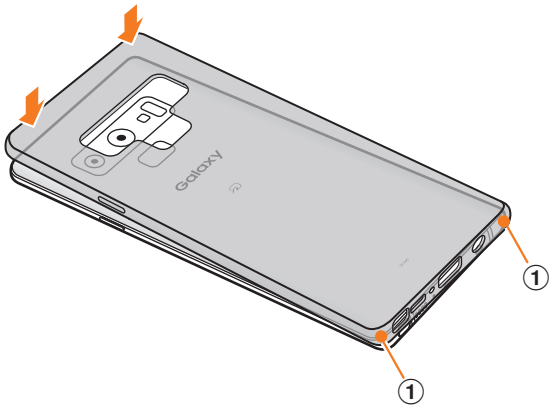
◎ カメラのレンズを直射日光などの強い光にあてないようにしてください。強い光にあてると、カメラのイメージセンサーの故障の原因となります。イメージセンサーの故障は回復できず、撮影した写真にドットなどが発生する場合があります。

クリアケース(試供品)を取り付ける／取り外す

・クリアケース(試供品)の取り付け／取り外しは、本製品のディスプレイなどが傷つかないよう、手に持って行ってください。また、指や手で▯(電源キー)、Bixbyキーと音量キーを押さないようにご注意ください。

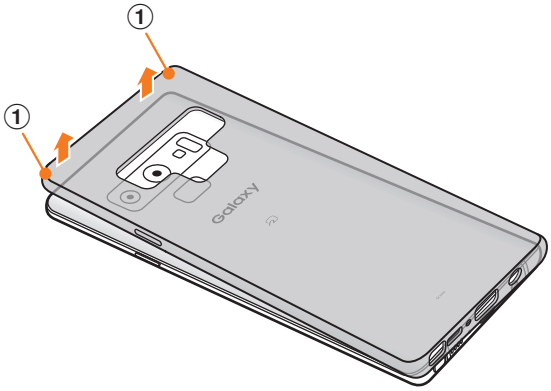
クリアケース(試供品)を取り付ける

1 クリアケース(試供品)の①の部分を本製品に引っ掛けて、図の向きでクリアケース(試供品)を取り付ける



クリアケース(試供品)を取り外す

1 クリアケース(試供品)の①の部分に指先をかけて、図の向きでクリアケース(試供品)を取り外す



au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。
本製品はau Nano IC Card 04に対応しております。

memo

◎ au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- au ICカードのIC（金属）部分には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎ au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
◎ 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。
◎ 変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因となります。
◎ au ICカードの取り付け／取り外しには、付属のSIM取り出し用ピン（試供品）が必要です。
◎ 付属のSIM取り出し用ピン（試供品）を、トレイイジェクトホール以外の穴などに挿入しないでください。また、本書に記載の用途以外に使用しないでください。

au ICカードが挿入されていない場合

au ICカードが挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。また、🚫が表示されます。
- 電話をかける※1／受ける
- SMSの送受信
- ＋メッセージの送受信
- auメールの初期設定および送受信
- PINコード設定
- 本製品の電話番号およびメールアドレスの確認

上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能をご利用できない場合があります。
※1 110（警察）・119（消防機関）・118（海上保安本部）への緊急通報も発信できません。ただし、海外では緊急通報に限り発信可能な場合があります（なお、緊急通報番号は国によって異なります）。

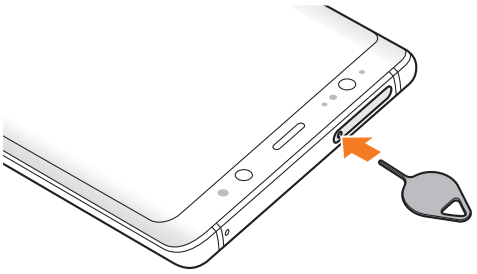
au ICカードを取り付ける／取り外す

au ICカードの取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。
また、クリアケース（試供品）を装着している場合は、取り外してください。

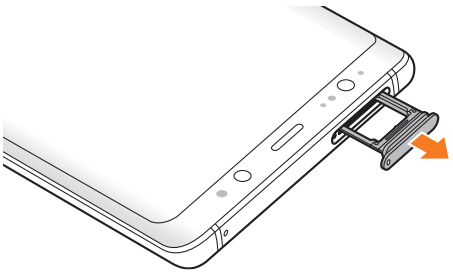
au ICカードを取り付ける

1 SIM取り出し用ピン（試供品）の先端をau ICカード／microSDメモリカードトレイのトレイイジェクトホールにまっすぐ差し込む

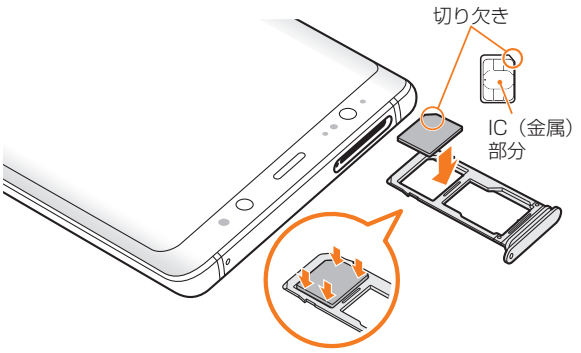
au ICカード／microSDメモリカードトレイが少し出ます。
- まっすぐ差し込まないと破損や故障の原因となります。



2 au ICカード／microSDメモリカードトレイをまっすぐ引き出す

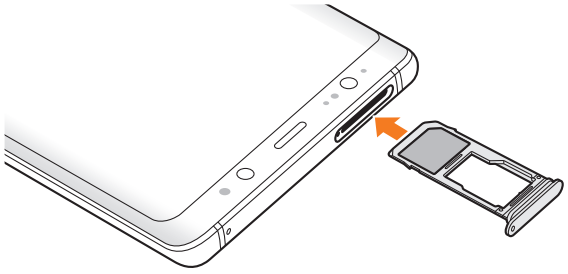


3 au ICカードのIC（金属）部分を下にしてau ICカード／microSDメモリカードトレイにはめこむ
- 切り欠きの方向にご注意ください。
- au ICカード／microSDメモリカードトレイにau ICカードが正しくはめこまれていることを確認してください。トレイを差し込んだときにau ICカードが本体との間に挟まれるおそれがあります。



4 図の向きでau ICカード／microSDメモリカードスロットの奥までau ICカード／microSDメモリカードトレイをまっすぐ差し込む

・au ICカード／microSDメモリカードトレイの表裏を逆にすると、au ICカードが落下するおそれがあります。



au ICカードを取り外す

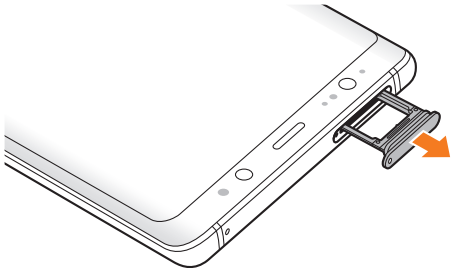
1 SIM取り出し用ピン（試供品）の先端をau ICカード／microSDメモリカードトレイのトレイイジェクトホールにまっすぐ差し込む

au ICカード／microSDメモリカードトレイが少し出ます。

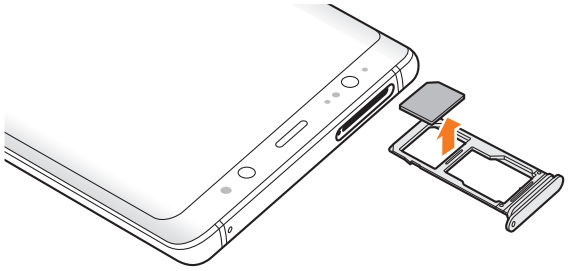
・まっすぐ差し込まないと破損や故障の原因となります。

2 au ICカード／microSDメモリカードトレイをまっすぐ引き出す

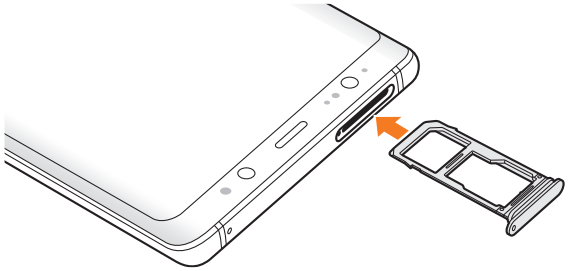
・au ICカード／microSDメモリカードトレイの表裏を逆にすると、au ICカードが落下するおそれがあります。



3 au ICカード／microSDメモリカードトレイからau ICカードを取り出す



4 図の向きでau ICカード／microSDメモリカードスロットの奥までau ICカード／microSDメモリカードトレイをまっすぐ差し込む



充電する

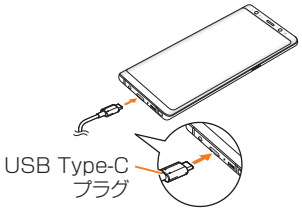
お買い上げ時は、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

※充電時間については、「主な仕様」（▶P.142）をご参照ください。

■USB Type-Cプラグの差し込みかた

TypeC共通ACアダプタ02（別売）を使って充電する場合

下図のように本製品の外部接続端子にまっすぐに差し込んでください。



誤った接続を行うと、本製品への重大な損傷を招くおそれがあります。

誤った接続による損傷は、補償の対象外となりますのでご注意ください。

memo

◎指定の充電用機器（別売）はAC100VからAC240Vまで対応しています。海外で使用する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。なお、海外旅行用変圧器を使用して充電しないでください。

◎充電の状態やバッテリー残量は、アプリ一覧画面で［設定］→［端末のメンテナンス］→［バッテリー］と操作すると確認できます。

◎充電中、本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。

◎パソコンを使って充電したり、カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなることがあります。

◎アプリケーションや機能などのご利用状況により、内蔵電池の使用時間が短くなることがあります。

◎TypeC共通ACアダプタ02（別売）を使用しての充電で、本製品は急速充電に対応しています。急速充電は電源OFFの状態か、画面が消灯している状態で行うことができます。ただし、通話中は画面が消灯していても急速充電はされません。

◎電池残量が80%以上の場合、急速充電による充電速度が遅くなることがあります。

◎しばらく充電をしても通知LEDが赤色の点滅のままのときは、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。

◎充電中はステータスバーに 🔋 が表示されます。
充電が完了すると、ステータスバーに 100% が表示されます。

◎充電中に画面が消灯した場合は、[]（電源キー）を押すとロック画面が表示されます。充電状態は、画面に表示される「充電中：XX%」で確認できます。また、充電が完了すると、ロック画面に「充電完了」、ステータスバーに 100% が表示されます。

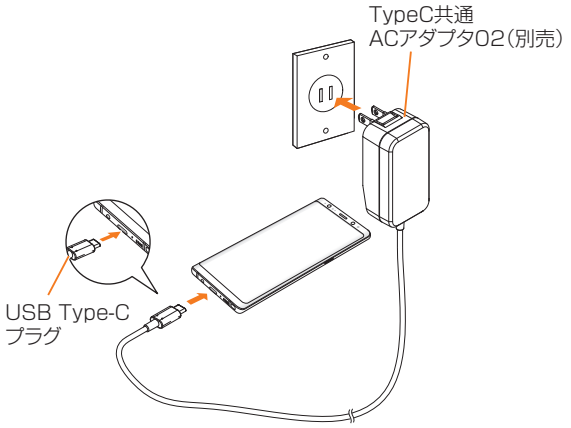
ACアダプタを使って充電する

充電には指定のACアダプタ(別売)が必要です。ここでは、TypeC共通ACアダプタ02(別売)を使って充電する方法を説明します。

・指定のACアダプタ(別売)については、「周辺機器」(▶P.142)をご参照ください。

1 TypeC共通ACアダプタ02(別売)の電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む

2 TypeC共通ACアダプタ02(別売)のUSB Type-Cプラグを本製品の外部接続端子にまっすぐに差し込む



3 充電が終わったら、TypeC共通ACアダプタ02(別売)のUSB Type-Cプラグを本製品からまっすぐ引き抜き、電源プラグをコンセントから抜く

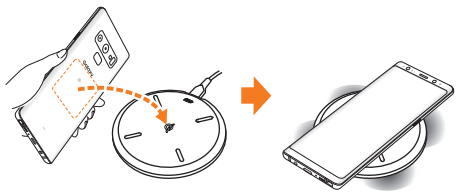
ワイヤレス充電台を使って充電する

ワイヤレス充電台(別売)で充電する場合は、製品に付属されている取扱説明書をあわせてご覧ください。
ここではワイヤレス充電台02(別売)を使って充電する方法を説明します。

1 本製品のワイヤレス充電位置(▶P.27)と、ワイヤレス充電台02(別売)の中央部のφマークが重なるように置く

ワイヤレス充電台のインフォメーションLEDが青色に点灯すると充電が始まります。

・青色に点灯しない場合は、充電可能な位置から外れています。本製品を適正な位置に置き直してください。



パソコンを使って充電する

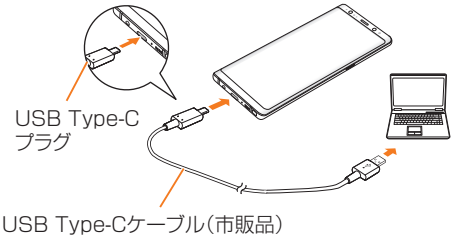
USB Type-Cケーブル(市販品)とパソコンを使って充電することができます。接続方向をよくご確認のうえ、正しく接続してください。無理に接続すると破損の原因となります。

1 USB Type-Cケーブル(市販品)のUSB Type-Cプラグを本製品の外部接続端子にまっすぐに差し込む

2 USB Type-Cケーブル(市販品)のUSBプラグをパソコンのUSBポートに差し込む

・パソコン上に新しいハードウェアの検索などの画面が表示された場合は、「キャンセル」を選択してください。

3 充電が終わったら、USB Type-Cケーブル(市販品)を本製品とパソコンから取り外す



電源を入れる／切る

電源を入れる

1 (電源キー)を2秒以上長押し

ロック画面が表示されます。

2 画面を上下左右にスワイプして、画面ロックを解除

memo

◎ 電源を入れたとき、画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。

◎ 初めて電源を入れたときは初期設定画面が表示されます。初期設定について、詳しくは「初期設定を行う」(▶P.33)をご参照ください。

◎ 「画面ロックの種類を設定する」(▶P.118)で解除方法を設定している場合は、設定した方法で画面ロックを解除してください。

電源を切る

1 (電源キー)を2秒以上長押し

端末オプション画面が表示されます。

2 [電源OFF]→[電源OFF]

再起動する

1 (電源キー)を2秒以上長押し

端末オプション画面が表示されます。

2 [再起動]→[再起動]

強制的に再起動する

通常の方法で電源が切れなくなったり、画面が動かなくなった場合は強制的に再起動をすることができます。

1 (電源キー)と音量キーの下側を同時に7秒以上長押し

memo

◎ 強制的に再起動する操作のため、データおよび設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。

セーフモードで起動する

動作不安定などの問題が生じたときは、診断用の起動モード「セーフモード」で起動します。

1 (電源キー)を2秒以上長押し

2 auのロゴが消えたあと音量キーの下側を押し続ける

セーフモードが起動すると画面の左下端に「セーフモード」と表示されます。

・ セーフモードを終了するには、電源を入れ直してください。

memo

◎ (電源キー)を2秒以上長押し→「電源OFF」をロングタッチ→[セーフモード]と操作するとセーフモードで再起動できます。

◎ 必要なデータを事前にバックアップした上でセーフモードをご利用ください。

◎ お客様ご自身で作成されたウィジェットが正常に動作しない場合があります。

◎ セーフモードは通常の起動状態ではないため、通常はセーフモードを終了してご利用ください。

画面をロックする／画面ロックを解除する

画面ロックを設定すると、画面が消灯し、キーやタッチパネルの誤動作を防止できます。

また、本製品では、設定した時間が経過すると、自動的に画面が消灯して約5秒後に画面ロックがかかります。

1 画面点灯時に (電源キー)を押す

画面が消灯し、画面ロックが設定されます。

memo

◎ 「画面のタイムアウト」(▶P.116)で画面が消灯するまでの時間を変更できます。

◎ 本製品をかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、誤操作防止のため、必ず画面ロックを設定してください。また、かばんなどの中で本製品の(電源キー)が押されないようにしてください。

■画面ロックを解除する

ロック画面は、電源を入れたときや、(電源キー)を押して画面を点灯させたときに表示されます。

1 画面消灯時に (電源キー)を押す

ロック画面が表示されます。

・ ホームボタン( )の位置を指で押しこんでも、ロック画面が表示されます。

2 画面を上下左右にスワイプ

memo

◎ 「画面ロックの種類」(▶P.118)で解除方法を設定している場合は、設定した方法で画面ロックを解除してください。解除方法を「なし」に設定している場合は、ロック画面は表示されません。

初期設定を行う

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って、各機能の設定を行います。
初期設定について、詳しくは本製品同梱の『設定ガイド』をご参照ください。

- ネットワークとの接続や設定の省略などによっては操作が異なります。
- 「スキップ」などをタップすると該当の設定を省略できます。

1 (電源キー)を2秒以上長押し
電源が入ります。

2 「日本語」が表示されていることを確認→[⊙]

3 「Wi-Fiに接続」を設定→[次へ]

4 利用規約の内容を確認してチェックを入れる→[次へ]

5 Googleアカウントを設定
- Googleアカウントの設定画面が表示されます。
- 文字入力方法について詳しくは、「文字入力」(▶P.52)をご参照ください。
- バックアップデータの復元画面が表示された場合、必要に応じて設定してください。

6 必要に応じて、「端末を保護」を設定

7 必要に応じて、利用するGoogleサービスを設定
- Googleアシスタントの設定画面が表示された場合は、必要に応じて設定してください。

8 必要に応じて、Galaxyアカウントを設定

9 必要に応じて、データを復元するかどうかを設定

10 「便利な機能を確認」の設定を行う

Googleアカウントの設定をする

本製品にGoogleアカウントを設定すると、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスを利用できます。
Googleアカウントの設定画面は、Googleアカウントが必要なアプリケーションを初めて起動したときなどに表示されます。

1 アカウントの追加画面→[アカウントを作成]→[自分用]／[子供用]
Googleアカウントをすでにお持ちの場合は「メールアドレスまたは電話番号」をタップし、メールアドレスを入力して「次へ」をタップします。以降は、画面の指示に従って設定してください。

memo
◎ Googleアカウントを設定しない場合でも本製品をお使いになれますが、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスがご利用になれません。
◎ ログインするためにはGoogleアカウントおよびパスワードが必要です。

au IDを設定する

au IDを設定すると、auスマートパスやGoogle Playに掲載されているアプリケーションの購入ができる「auかんたん決済」の利用をはじめとする、au提供のさまざまなサービスがご利用になれます。
au IDの設定について、詳しくは本製品同梱の『設定ガイド』をご参照ください。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[au設定メニュー]→[au ID]

2 [au IDでログインする]

3 画面の指示に従って操作し、au IDを設定

Galaxyアカウントの設定をする

「端末リモート追跡サービス」(▶P.119)や「Galaxy Apps」(▶P.90)の一部の機能など、Galaxyサービスを利用するには、あらかじめGalaxyアカウントの設定を行う必要があります。
Galaxyアカウントの設定は、Galaxyアカウントが必要なアプリケーションを初めて起動したときなどに表示されます。

- リモートコントロールはFind My Mobile(端末リモート追跡)から操作できます。
  Find My Mobile(端末リモート追跡)の詳細については、以下のホームページをご参照ください。
  https://findmymobile.samsung.com/login.do

1 Galaxyアカウントの設定画面→[アカウントを作成]
Galaxyアカウントをすでにお持ちの場合は[サインイン]→メールアドレス※とパスワードを入力→[サインイン]と操作してください。
※ 一部の国／地域では電話番号も入力可能です。

2 必要な項目を入力・設定→[次へ]

3 「利用規約」などの内容を確認しチェックを入れる→[同意する]

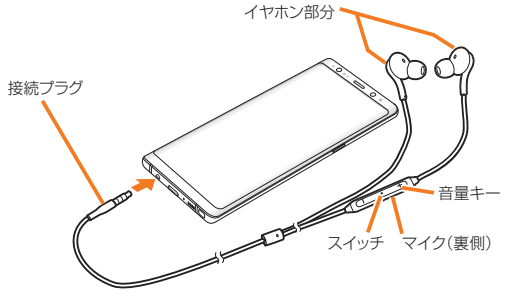
4 画面の指示に従って操作し、アカウントを認証する

memo
◎ 設定したGalaxyアカウントのパスワードは、「リモートコントロール」を解除するときなどに必要になります。メモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。

AKGチューニングマイク付き高音質イヤホン(試供品)を使用する

AKGチューニングマイク付き高音質イヤホン(試供品)を接続して使用します。

1 AKGチューニングマイク付き高音質イヤホン(試供品)の接続プラグを本製品のヘッドセット接続端子に接続



memo

◎ AKGチューニングマイク付き高音質イヤホン(試供品)のスイッチで以下の操作ができます。

- スイッチを押す:「Play Music」などの音楽アプリで音楽の再生/一時停止を切り替えます。電話の着信時は、電話を受ける/終了することができます。
- スイッチを1秒以上長押し:Google音声検索を利用できます。
- テレビの音声をAKGチューニングマイク付き高音質イヤホン(試供品)から出力する場合は、付属のSC TVアンテナケーブル04とAKGチューニングマイク付き高音質イヤホン(試供品)を接続してからご利用ください。音声がイヤホンからの出力に切り替わらない場合は、AKGチューニングマイク付き高音質イヤホン(試供品)のスイッチを押してください。

電話をかける

1 AKGチューニングマイク付き高音質イヤホン(試供品)を接続した状態で電話をかける

電話をかける操作は、「電話をかける」(▶P.55)をご参照ください。

2 通話を終了するには、スイッチを押す

電話を受ける

1 AKGチューニングマイク付き高音質イヤホン(試供品)のスイッチを押す

電話がつながり、通話できます。
着信時にスイッチを1秒以上長押しして離すと、着信を拒否することができます。

2 通話を終了するには、再度スイッチを押す

memo

◎ AKGチューニングマイク付き高音質イヤホン(試供品)を接続して音楽を聴いている場合に着信したときも、スイッチを押して電話に出ることができます。音楽は通話状態では一時停止して、通話が終了すると再開します。

基本操作

基本操作…… 36
- タッチパネルの使いかた …… 36
- ナビゲーションバーの使いかた …… 36
- Sペンの使いかた …… 37
- ホーム画面を利用する …… 39
- 分割画面表示で表示する …… 41
- アプリケーションを起動する …… 41
- 本製品の状態を知る …… 42
- クイック検索ボックスを利用する …… 44
- 緊急時長持ちモードを有効にする …… 44
- 基本的な操作を覚える …… 44

便利な機能…… 46
- 高度な機能の使いかた …… 46
- エッジスクリーンを利用する …… 47
- Always On Displayを設定する …… 49
- 顔認証機能を利用する …… 49
- 虹彩認証機能を利用する …… 49
- インテリジェントスキャン機能を利用する …… 50
- 指紋認証機能を利用する …… 50
- Bixby Homeを利用する …… 51
- ライブメッセージを利用する …… 51

文字入力…… 52
- 文字を入力する …… 52
- 文字列を選択／切り取り／コピー／貼り付ける …… 53
- 文字入力の設定をする …… 53

基本操作

タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指またはSペンで直接触れて操作します。

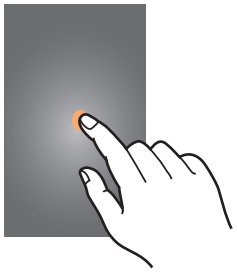
- タッチパネルは指またはSペンで軽く触れるように設計されています。指またはSペンで強く押したり、先がとがったもの(爪／ボールペン／ピンなど)を押し付けないでください。
- 以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - 手袋をしたままでの操作
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - 保護シートやシールなどを貼っての操作
  - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - 濡れた指または汗で湿った指での操作
  - 水中での操作

■タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指またはSペンを離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

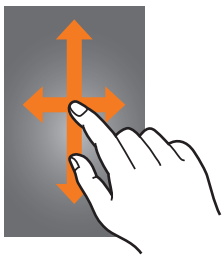
■ロングタッチ

項目などに指またはSペンを触れた状態を保ちます。



■スライド

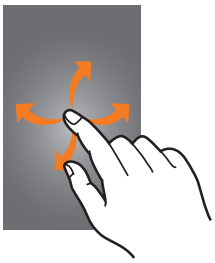
画面内で表示しきれないときなど、画面に指またはSペンを軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。



■フリック(スワイプ)

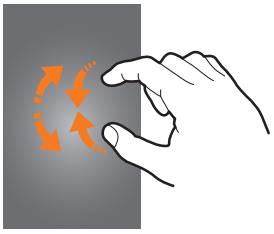
画面を指またはSペンですばやく上下左右にはらうように操作します。

- 最初はゆっくりと、最後は軽くはらうように指またはSペンを動かしてください。



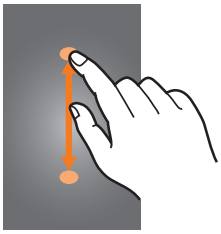
■ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)します。



■ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に指またはSペンを軽く触れたまま目的の位置までなぞります。



ナビゲーションバーの使いかた

画面下部に表示されるナビゲーションバーに、画面を操作するためのアイコンが表示されます。アイコンの名称と動作は次のとおりです。

アイコン	概要
∘ ／ •	**ナビゲーションバーの表示／非表示ボタン** ファイルを表示中やアプリを全画面で起動中の場合、ナビゲーションバーに ∘ ／ • が表示される場合があります。ダブルタップすると、ナビゲーションバーを表示／非表示に切り替えます。 ナビゲーションバーが非表示のとき画面下部から上方向へフリックすると、表示されます。
⥄	**履歴ボタン** 起動中のアプリケーション一覧を表示します。
□	**ホームボタン** ホーム画面を表示します。また、ロングタッチするとGoogleアシスタントを起動できます。
←	**戻るボタン** 1つ前の画面に戻ります。

memo

◎ アプリ一覧画面で[設定]→[ディスプレイ]→[ナビゲーションバー]と操作すると、ナビゲーションバーの表示／非表示ボタンを表示させるかどうかの設定、ホームボタンの押し込み圧力レベルの調整、ナビゲーションバーのボタンのレイアウトの設定などができます。

◎ ホームボタンや履歴ボタンの周囲をSペンで強く押さないでください。ペン先が変形する可能性があります。

Sペンの使いかた

指を使って実行できる基本的なタップ、ロングタッチ、ドラッグなどの操作はSペンを使っても実行できます。また、Sペンを使用中に画面の保存、画面の切り抜きなど多様な機能を簡単に実行できます。

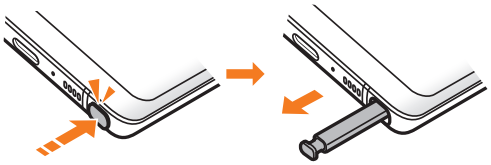
- 初期状態では、Sペンを取り出すと自動的にエアコマンドが起動します(▶P.38)。
- 画面消灯時にSペンを取り出すと、自動的に画面オフメモが起動します(▶P.39)。

memo

◎ Sペンで ⮐ や □ などナビゲーションバーのボタンをタップすることもできます。
◎ Sペンを過度に傾けると動作の認識ができないことがあります。
◎ ご使用のアプリケーションによって、うまく動作しない場合があります。
◎ Sペンの利用時には曲げたり、力を入れすぎたりしないでください。Sペンの故障やペン先の変形の原因となります。
◎ Sペンを画面に対して直角に使用すると、本製品がSペンの機能を認識しない場合があります。
◎ Sペンスロットに水が入った場合は、Sペンを使う前に本製品を振って水を抜いてください。
◎ Sペンの詳細はGalaxyのWebサイトを参照してください。

Sペンの取り出しかた

Sペンを押して取り出します。



- Sペンのヘッド部はノック式となっており、取り出す際にSペンを押してSペンのヘッド部が少し出てきたら取り出してください。
- Sペンを取り出す際はまっすぐ取り出してください。
- Sペンを取り付ける際はSペンを取り付けて一度押してSペンのヘッド部が飛び出していないか確認してください。

Sペン特有の操作

■描く

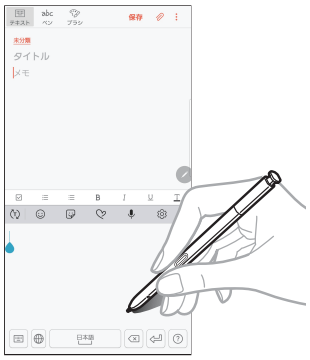
Galaxy Notes上でSペンを利用して図などを描くことができます。

■書く

Galaxy Notes上や手書きキーボード上でSペンを利用して文字を書くことができます。

■ダイレクトペン入力

連絡先の各項目やメールの宛先欄など入力欄にSペンを近づけると、入力欄の左上に ／ が表示され、「 」／「 」をタップするとSペンで手書き入力することができます。



- アプリ一覧画面で[設定]→[高度な機能]→[Sペン]→「ダイレクトペン入力」が になっている場合に利用できます。
- 手書き入力欄の下部のアイコンや項目をタップしたりロングタッチすると、スペースいれや文字削除など操作ができます。

■ペンボタンを押しながらの操作

ペンボタンを押しながら、画面上のテキストなどを選択すると、コピー、共有などの操作ができます。

■Sペンリモコン

Sペンでアプリを遠隔操作できます。ペンボタンを長押ししてアプリ起動やSペン機能の利用ができます。アプリ使用中にペンボタンを1回または2回押して、写真撮影やカメラ切り替えなどの操作ができます。

アプリ一覧画面で[設定]→[高度な機能]→[Sペン]→[Sペンリモコン]と操作するとSペンリモコンの設定ができます。

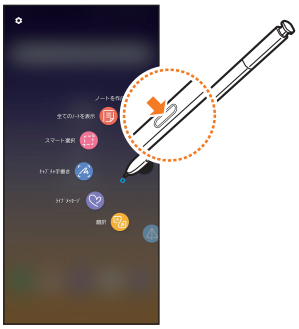
- ON/OFF:Sペンリモコンの使用のON/OFFを切り替えます。また、Sペンと本製品の接続状況が表示されます。
- ペンボタンの長押しで行う操作:ペンボタンを長押ししたときに実行する操作を選択します。
- アプリの操作:Sペンリモコンに対応したアプリでペンボタンを押したときに実行する操作を選択します。

memo

◎ Sペンリモコン機能を使う前にSペンを充電してください。
◎ SペンをSペンスロットから取り外すとステータスバーに「 」が表示されます。
◎ Sペンの内蔵電池が放電された、本製品から離れた位置にある、Sペンと本製品の間に障害物があるなどすると、Sペンと本製品の接続が切断され、ステータスバーに「 」が表示されます。Sペンを再接続するには、SペンをSペンスロットに入れなおして接続します。
◎ Sペンの内蔵電池が完全に放電されていても、Sペンリモコン以外のSペンの機能(画面のタップやエアコマンド)は利用できます。
◎ 他のSペンをSペンスロットに入れて使用する場合は、Sペンリモコン画面で[ ]→[Sペンをリセット]と操作します。

エアコマンドの表示

（エアコマンドアイコン）をSペンでタップするか、またはディスプレイにSペンを近づけてからペンボタンを押すと、エアコマンドが表示され以下の操作を行うことができます。



ショートカット	概要
（ノートを作成）	Galaxy Notesを新規作成します。
（全てのノートを表示）	Galaxy Notesが起動し、すべてのノートが表示されます。
（スマート選択）	Sペンで選択したコンテンツを収集することができます。
（キャプチャ手書き）	画面をキャプチャし、キャプチャを編集、保存できます。
（ライブメッセージ）	ライブメッセージを作成します（▶P.51）。
（翻訳）	単語やフレーズの上にSペンを近づけると、その翻訳と発音を確認できます。翻訳元／翻訳先の言語は翻訳ツールバーで選択できます。
（PENUP）	作った作品を共有したり、他の人の作品を見たり、作品を壁紙に設定したりすることができます。
（ショートカットを追加）	エアコマンドにアプリおよび機能を追加します。 ショートカットは最大10個登録できます。
	Sペンの設定を行います。

memo

◎ Sペンでエアコマンド画面を上下左右にフリックすると、隠されているショートカットを表示できます。
◎ （エアコマンドアイコン）をロングタッチして「削除」までドラッグすると、画面上から削除できます。再び表示するにはアプリ一覧画面で［設定］→［高度な機能］→［Sペン］→「フローティングアイコン」を一度OFFにしてから、再びONにします。
◎ エアコマンドのショートカットをロングタッチして「削除」までドラッグすると、画面上から削除できます。再び表示するにはアプリ一覧画面で［設定］→［高度な機能］→［Sペン］→「ショートカット」→ショートカットを追加します。
◎ エアコマンドの「翻訳」や「PENUP」などを利用するには、Wi-Fi®またはモバイルネットワークが必要です。

■翻訳を利用する

単語やフレーズの上にSペンを近づけると、その翻訳と発音を確認できます。翻訳元／翻訳先の言語は翻訳ツールバーで選択できます。

1 エアコマンド画面で［翻訳］

2 画面上部で翻訳元言語と翻訳先言語を選択

・「 T 」／「 ☰ 」をタップすると、翻訳対象を単語／文書に切り替えます。

3 翻訳したいテキストの上にSペンのカーソルを置く

翻訳されたテキストが表示されます。

・翻訳されたテキストをタップすると、Google翻訳が表示されます。

memo

◎「翻訳」は、対応していない言語があります。
◎「翻訳」は、認識した文や語句のみ有効です。

Sペンに関する設定

1 アプリ一覧画面で［設定］→［高度な機能］→［Sペン］

2

Sペンリモコン	Sペンでアプリを遠隔操作できます。 ▶P.37「Sペンリモコン」
Sペンリモコンでロック解除	Sペンのペンボタンを押して、画面ロックを解除するかどうかを設定します。 ・機能を利用するには、安全な画面ロックを設定する必要があります。
画面オフメモ	▶P.39「画面オフメモを作成する」
Sプレビュー	画面にSペンを近づけると、情報、テキストや画像のプレビューを拡大表示します。
ダイレクトペン入力	▶P.37「ダイレクトペン入力」
ポインター	ディスプレイにSペンを近づけたときにポインターを表示させるかどうかを設定します。
ショートカット	「エアコマンド」に使用する機能やアプリのショートカットを追加します。
フローティングアイコン	画面に移動できるエアコマンドアイコンを表示するかどうかを設定します。 ・オンにすると、Sペンを抜いたときに が画面上に表示されます。
Sペン取り外し時の動作	本製品からSペンを取り外したときの動作を設定します。
アラーム	Sペンの置き忘れを防ぐため、本製品からSペンが取り外された状態で一定時間経過すると、通知音と警告画面でお知らせするかどうかを設定します。
省電力モード	電池の消費を抑えるため、本製品にSペンが挿入されているときは、Sペンを検出しないように設定します。
サウンド	Sペンを挿入／取り外したときなどに音を再生するかどうかを設定します。
バイブ	Sペンを挿入／取り外したときに振動するかどうかを設定します。
Sペン機能について	Sペンにおける「翻訳」や「Bixby Vision」など機能について説明します。
Sペンについて	Sペンにおける「Galaxyキャプチャ」や「エアコマンド」などについて説明します。
お問い合わせ	Galaxy Membersに移動します。 ・Galaxy Membersアプリをアンインストールすると、「お問い合わせ」は表示されなくなります。

■画面オフメモを作成する

1 画面がオフのときにSペンを取り出す

画面オフのときに、Sペンを画面に近づけてペンボタンを押しても操作できます。

2 Sペンを使ってメモを書く

3 [ノートに保存]

Galaxy Notesに保存されます。

・保存したデータを確認するには、Galaxy Notesアプリを起動してください。

memo

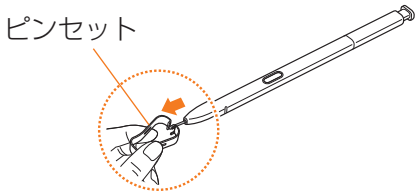
◎画面オフメモで描画した内容をALWAYS ON DISPLAYに貼り付けるには、[ ]→[ALWAYS ON DISPLAYに固定]と操作します。

◎お客様のSペンの色に合わせた色でメモを作成できます。この機能を無効にしたい場合は、アプリ一覧画面で[設定]→[高度な機能]→[Sペン]→[画面オフメモ]→「Sペン固有の色を使用」をオフにします。

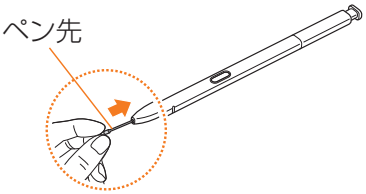
Sペンのペン先を交換する

Sペンのペン先は交換することができます。ペン先が欠けていたり、削れていたりするときは、同梱されているペン先交換キットを使用して新しいものと交換してください。

1 ピンセットでペン先をしっかりとつかんで、引き抜く



2 新しいペン先を「カチッ」と音がするまで差し込む



memo

◎ピンセットとペン先の間に指を挟まないように注意してください。

◎古くなったペン先は使わないでください。故障の原因となります。

◎ペン先をSペンに差し込むときには、力を入れすぎないでください。

◎ペン先の丸い方の端をSペンに差し込まないでください。Sペンおよび端末本体を傷つけるおそれがあります。

◎ペン先交換キットのペン先には、入力時の感触が異なる2種類の素材があります。硬めの材質でできているペン先(交換用)1本と柔らかめの材質でできているペン先(交換用)1本です。

◎内蔵電池は充電後、Sペンを使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。Sペンを本製品に格納すると、充電されます。

ホーム画面を利用する

ホーム画面は複数の画面で構成されており、左右にフリック(▶P.36)すると切り替えることができます。

□をタップすると、いつでもホーム画面を表示することができます。

① **クイック検索ボックス**
タップすると検索画面が表示されます(▶P.44)。

② **ウィジェット**
タップすると起動や操作ができます。

③ **ホーム画面の位置**
現在表示中の位置が表示されます。

④ **ダイヤルアイコン**
タップするとダイヤルが起動します。

⑤ **ナビゲーションバー(▶P.36)**

⑥ **エッジスクリーン**
お気に入りのアプリやショートカット、重要な連絡先などを登録して、すばやくアクセスすることができます。

memo

◎ホーム画面で画面を上または下にフリックすると、アプリ一覧画面(▶P.75)が表示されます。

◎Galaxy Notesや連絡先など一部のアプリでは、ホーム画面やアプリ一覧画面でアイコンをロングタッチすると、アプリの特定の画面へ直接移動できるショートカット(「ノートを作成」や「連絡先を登録」など)のリストが表示されます。

ホーム画面をカスタマイズする

■ショートカット／ウィジェットを追加する

ホーム画面にアプリケーションやブックマークなどのショートカットや、ウィジェットを追加できます。
ウィジェットとは、ホーム画面に追加して利用できるアプリケーションです。

・ブックマークのショートカットを追加する方法はアプリケーションごとに異なります。

1 ホーム画面でアイコンのない壁紙部分をロングタッチ

・アプリケーションのショートカットを追加する場合は、ホーム画面で画面を上または下にフリックし、手順3へ進みます。

2 [ウィジェット]

3 ホーム画面に追加したいウィジェットをロングタッチ

・ウィジェットによっては、「 」をタップ→ホーム画面に追加したいウィジェットをロングタッチと操作します。
・アプリケーションのショートカットを追加する場合は、ホーム画面に追加したい項目のアイコンをロングタッチ→[ホームに追加]と操作します。

4 ウィジェット／ショートカットアイコンを追加したい位置までドラッグして指またはSペンを離す

データの選択や設定の画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

・ウィジェット／ショートカットアイコンをホーム画面の左端／右端までドラッグすると、他のページに移動できます。
・サイズを変更できるウィジェットの場合は、サイズ調節の枠が表示されます。枠をドラッグしてサイズを変更することができます。

memo

◎ auウィジェットについて
より便利にauスマートフォンをご利用いただけるように、ホーム画面上で最新ニュースと天気をお届けします。あわせてクーポン、音楽、動画、本、人気アプリなどの情報もご一緒にお楽しみください。

■フォルダを追加する

1 ホーム画面でフォルダにしたいアイコンをロングタッチ

2 フォルダとしてまとめたいアイコンまでドラッグして指またはSペンを離す

3 フォルダ名を入力→[完了]

■ショートカット／ウィジェット／フォルダを移動／削除する

ホーム画面に追加したショートカットやウィジェット、フォルダの表示位置を変更したり、削除したりできます。

1 ホーム画面で移動したいアイコンをロングタッチ

2 アイコンを移動したい位置までドラッグして指またはSペンを離す

・アイコンをホーム画面の左端／右端までドラッグすると、他のページに移動できます。
・アイコンをロングタッチ→[ホームから削除]／[アンインストール]／[フォルダを削除]などと操作すると、アイコンを削除できます。

memo

◎ ホーム画面に追加したアプリケーションのショートカットを削除しても、アプリケーションそのものを削除(アンインストール)するわけではありません。ただし、アイコンをロングタッチ→[アンインストール]→[OK]と操作すると、アプリケーションを削除できます。

■ホーム画面を並べ替える

ホーム画面の位置を入れ替えたり、追加／削除したりできます。

■ホーム画面を並べ替える場合

1 ホーム画面でアイコンのない壁紙部分をロングタッチ

ホーム画面がサムネイル表示されます。

2 移動したいホーム画面を選択してサムネイルをロングタッチ→移動したい位置までドラッグして指またはSペンを離す

・ホーム画面のサムネイルの「 」をタップすると、ホーム画面を削除できます。
・ホーム画面のサムネイルに「＋」が表示されている場合は、タップするとホーム画面を追加できます。

memo

◎「 」をタップすると、標準ホーム画面(をタップしたときに表示されるホーム画面)を切り替えることができます。
◎ 各サムネイル上下にある「 」／「 」をタップすると、該当サムネイル内のアイコンを整列できます。
◎ ホーム画面でアイコンのない壁紙部分をロングタッチして、サムネイルで「Bixby Home」を表示したときに「 」／「 」をタップすると、Bixbyの非表示／表示を切り替えることができます。

かんたんモードに切り替える

スマートフォン初心者でも使いやすいように、よく使う連絡先や設定などを大きなアイコンでホーム画面に表示することができます。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[ディスプレイ]→[かんたんモード]

2 [かんたんモード]→[完了]

ホーム画面が切り替わります。

・元のホーム画面に戻す場合は、ホーム画面で[アプリ]→[設定]→[ディスプレイ]→[かんたんモード]→[標準モード]→[完了]と操作します。

分割画面表示で表示する

2つの画面を表示したり、ポップアップで異なるアプリを同時に使用することができます。

※一部のアプリケーションでは、本機能を利用できない場合があります。

① 選択しているウィンドウ

memo

◎⇄→表示されるアプリケーションのウィンドウのタイトルバー右上の「 」をタップすると、分割画面表示を開始できます。

◎⇄をタップ後、表示されるウィンドウをロングタッチして、「ポップアップ表示にするにはここにドラッグしてください」までドラッグして指またはSペンを離すとポップアップ表示します。

◎「 」をタップすると （アプリペアをホーム画面に追加）／ （スナップウィンドウ）／ （ウィンドウの切り替え）／ （ポップアップ表示で起動）／ （アプリを終了）が表示されます。

◎ ポップアップ画面では、 （ウィンドウを最小化）／ （ウィンドウを最大化）が表示されます。

◎ を上下にドラッグして表示領域を調整できます。

アプリケーションを起動する

アプリ一覧画面には、本製品にインストールされているアプリケーションのアイコンが表示され、アイコンをタップしてアプリケーションを起動できます。

- アプリケーションアイコンをタップしてそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。

1 ホーム画面を上または下にフリック

アプリ一覧画面が表示されます。

- 1画面におさまらない場合は、左右にフリック（▶P.36）すると、画面を切り替えられます。

2 使用するアプリケーションのアイコンをタップ

アプリ一覧画面をカスタマイズする

アプリ一覧画面に表示されるアイコンの並べ替えができます。

1 アプリ一覧画面で任意のアイコンをロングタッチ→移動したい位置までドラッグして指またはSペンを離す

- アプリ一覧画面の左端／右端までアイコンをドラッグすると、アイコンを他のページに移動できます。
- アイコンをロングタッチして、表示される「アンインストール」や「無効」をタップすると、アプリケーションをアンインストールしたり、無効にしたりすることができます。フォルダの場合はフォルダをロングタッチして、表示される「フォルダを削除」をタップするとフォルダのみが削除され、フォルダ内のアプリケーションはアンインストールされません。

本製品の状態を知る

画面上部のステータスバーには本製品の状態を示すアイコンが表示されます。ステータスバーの左側には不在着信や新着メール、実行中の動作などをお知らせする通知アイコン、右側には本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

ステータスバー

アイコンの見かた

■主な通知アイコン

アイコン	概要
	着信中／バックグラウンドで発信中／通話中
	不在着信あり
	新着Gmailあり
	新着PCメールあり
	新着auメールあり
	新着＋メッセージあり／新着SMSあり
	伝言メモ機能自動応答設定中
	伝言メモの録音メッセージあり
	データダウンロード中／完了
	データアップロード中／完了
	アラーム通知あり
	カレンダーの通知あり
	エラーメッセージあり
	Google Playからインストール済みアプリケーションのアップデート通知
	アプリケーションのインストール完了
	ソフトウェア更新設定
	Googleマップの道案内起動中
	VPN接続中
	USBテザリング機能有効
	Wi-Fi®テザリング機能をオン
	Bluetooth®テザリング機能をオン
	テザリング機能を2つ以上同時にオン
	テレビ起動中
	緊急速報メールあり
	スクリーンショット完了
	非表示の通知情報あり
	「通知をミュート」設定中
	Sペン接続解除

memo

◎ 通知アイコンには、複数件の通知があったことを示す、アイコンが重なったデザインで表示されるものもあります。

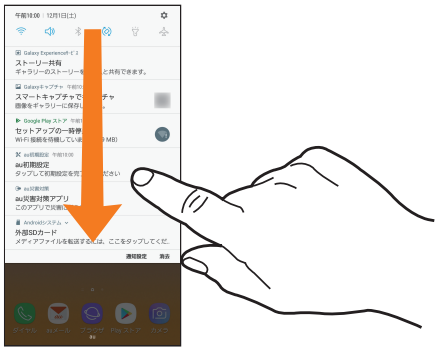
■主なステータスアイコン

アイコン	概要	ページ
／	電波の強さ レベル4 ／ 圏外	–
	電波の強さ（海外利用中）	–
／	4G（LTE ／ WiMAX 2+）データ通信状態※ 4G（LTE ／ WiMAX 2+）データ使用可能 ／ 4G（LTE ／ WiMAX 2+）データ通信中	–
／	無線LAN（Wi-Fi®）通信状態 無線LAN（Wi-Fi®）使用可能／ 無線LAN（Wi-Fi®）通信中	P.107
	Bluetooth® 機能オン	P.109
	Bluetooth® デバイスと接続中	P.109
	Wi-Fi Direct機能で接続中	P.108
	機内モード設定中	P.113
	マナーモード（バイブ）設定中	P.115
	マナーモード（サイレント）設定中	P.115
／	電池レベル状態 100% ／ 充電中	–
	アラーム設定中	P.94
	NFCのReader/Writer, P2P機能をオンに設定中	P.93
	データセーバー設定中	P.113
	NFC／おサイフケータイ ロック設定中	P.92
	位置情報測位中	–
	Sペン接続中	–
	Sペン接続解除	–
	Sペンの電池レベル状態	–

※「LTE」「WiMAX 2+」の2つのネットワークをご利用いただけます。いずれの場合も画面表示は「4G」となります。回線の混雑状況などに応じ、より混雑が少ないと当社が判断したネットワークに接続します。

通知パネルについて

ステータスバーに通知アイコンが表示されているときは、ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開くと、通知の概要を確認できます。



また、通知パネルのアイコンをタップして機能を設定したり、通知情報などを確認したりすることができます。通知パネルの「 ー 」(③)を下にドラッグすると、すべてのクイック設定が表示されます(右図)。

1 ステータスバーを下にスライド

① 日付と時刻が表示されます。

② 各種機能のオン／オフを切り替えます(クイック設定ボタン)。「 ー 」(③)を下にドラッグすると、表示されていないアイコンを表示できます。

③ 下にドラッグするとすべてのクイック設定を確認できます。

④ 進行中情報や通知情報が表示されます。

- ⚙ などが表示されるまで、進行中情報や通知情報を左右にドラッグすると、アプリの通知などを設定できます。
- 進行中情報や通知情報を左右にフリックすると、情報を削除できます。
- 進行中情報や通知情報をロングタッチすると、アプリの通知のブロックや設定ができます。

⑤ 通知設定を受信するアプリを選択します。

⑥ 設定メニュー画面が表示されます。

⑦ 通知情報(お知らせ)の表示を消去します。

⑧ 接続中のネットワークの通信事業者名が表示されます。

- 上にスライドすると通知パネルを閉じます。

⑨ ディスプレイの明るさを調整します。

memo

◎ 通知情報の種類によっては、消去できない場合があります。
◎ クイック設定ボタンは、オンに設定されている場合は水色で表示されます。

通知LEDについて

画面消灯時は、通知LEDの点灯／点滅により、充電を促したり、充電中の充電状態、不在着信やメールの受信などをお知らせしたりします。

動作	説明
赤で点灯	充電中
緑で点灯	充電完了
赤で点滅	電池残量が残りわずか
紫で点滅	新着＋メッセージの通知あり／新着SMSの通知あり
緑で点滅 (約5秒間隔)	不在着信の通知あり
青で点滅 (約5秒間隔)	新着メールなどの通知あり
青で点滅 (約0.5秒間隔)	ボイスレコーダーでの録音中

※ 充電中に通知がある場合は、通知をお知らせする動作が優先されます。

クイック検索ボックスを利用する

本製品やWebページの情報を検索できます。

1 ホーム画面でクイック検索ボックスをタップ

:Google音声検索に切り替えます。

・Googleアカウントのログインに関する画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

2 入力欄にキーワードを入力

入力した文字が含まれるアプリケーションや検索候補などが入力欄の下に一覧表示されます。

3 一覧表示から項目を選択／キーボードの[ ]

Google検索の検索結果を表示します。

一覧からアプリケーションを選択した場合は、アプリケーションが起動します。

Google音声検索を利用する

検索するキーワードを音声で入力できます。

1 ホーム画面でクイック検索ボックスの[ ]

Google音声検索画面が表示されます。

2 送話口に向かってキーワードを話す

Google検索の検索結果が表示されます。

検索時のメニューを利用する

1 ホーム画面でクイック検索ボックスをタップ

2 [ ]→[ ]→[設定]

3 設定したい項目をタップ

・「 」をタップすると、ヘルプを表示することができます。

緊急時長持ちモードを有効にする

緊急時長持ちモードを有効にすると、以下の設定を自動的に変更することで電池の消費を抑えることができます。

・必要最低限のアプリのみ使用可能

・画面消灯時にデータネットワークを制限

・Wi-Fi®やBluetooth®などの接続機能をオフ

1 (電源キー)を2秒以上長押し

2 [緊急時長持ちモード]→[ON]

・初めて起動したときは利用規約に同意する必要があります。画面の指示に従って操作してください。

memo

◎緊急時長持ちモードを無効にするには、(電源キー)を2秒以上長押し→[緊急時長持ちモード]と操作します。

◎緊急時長持ちモードを有効にすると、一部の機能が制限されます。

◎緊急時長持ちモードを有効から無効にすると、ホーム画面の一部ウィジェットが表示されなくなり、再配置が必要になることがあります。

基本的な操作を覚える

ここでは、本製品でよく使う操作を説明します。

縦横表示を切り替える

本製品の向きに合わせて、自動的に画面の縦／横表示を切り替えることができます。

memo

◎ステータスバーを下にスライド→[ ]と操作して自動回転をオフにすると、画面表示が固定されます。

◎ホーム画面など、表示中の画面によっては、本製品の向きを変えても画面表示が切り替わらない場合があります。

項目を選択する

表示された項目やアイコンを選択するには、画面を直接タップします。

タブを切り替える

タブが表示されている画面では、表示／確認したいタブをタップすると画面を切り替えられます。

メニューを表示する

画面のメニューを表示するには、「 」をタップ／入力欄や項目をロングタッチして表示する方法などがあります。

例：ブラウザ画面で「 」をタップする場合

《ブラウザ画面》

例：ブラウザ画面でリンクをロングタッチする場合

《ブラウザ画面》

設定を切り替える

設定項目の横にチェックボックスやラジオボタンまたはオン／オフスイッチが表示されているときは、チェックボックスやラジオボタンまたはオン／オフスイッチをタップすることで設定のオン／オフを切り替えることができます。

アイコン	説明
／／	設定がオンの状態です。
／／	設定がオフの状態です。

データを複数選択する

データを移動／保存／削除などする際に、複数のデータを選択できます。
選択するデータをタップすると、チェックボックスにチェックが入り、データが選択された状態になります。
チェックボックスにチェックが入った項目をもう一度タップすると、チェックボックスのチェックが外れて選択が解除されます。

最近使用したアプリケーションを表示する

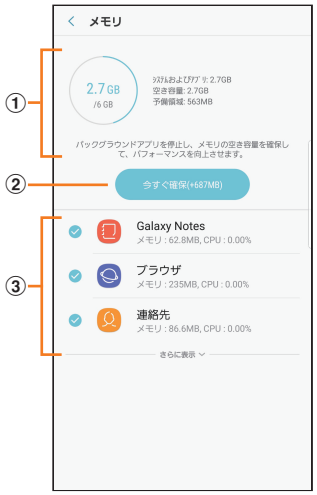
最近使用したアプリケーションを表示してアクセスできます。

1

最近使用したアプリケーションが一覧で表示されます。
- 一覧からアプリケーションをタップすると、アプリケーションが起動します。
- 「全て閉じる」をタップすると一覧からすべてのアプリケーションを削除します。
- が表示されている場合、タップするとアプリ画面の縦横比率が変更できます。

起動中のアプリケーションを確認／終了する

1 アプリ一覧画面で[設定]→[端末のメンテナンス]→[メモリ]



①メモリステータス
メモリの使用状況を確認します。
②今すぐ確保
「今すぐ確保」をタップすると、チェックが入っているアプリケーションを終了します。
③起動中のアプリケーション一覧
「さらに表示」をタップすると非表示のアプリを表示することができます。

画面の表示内容を画像として保存する

音量キーの下側と⏻(電源キー)を同時に1秒以上長押しすると、現在表示されている画面を画像として保存(スクリーンショット)できます。動作が完了するとステータスバーに が表示されます。

memo
◎ 画像は、「ギャラリー」(▶P.82)の「画面キャプチャ」アルバムから見ることができます。
◎ 起動中のアプリケーションによっては、スクリーンショットが動作しない場合があります。

便利な機能

高度な機能の使いかた

本製品を動かす(モーション)、ディスプレイ上でスワイプやタップするなどの動作(ジェスチャー)で、次の操作ができます。

・利用する前に、アプリ一覧画面で[設定]→[高度な機能]→利用する機能をオンにしてください。

※一部のアプリケーションでは、本機能を利用できない場合があります。

■Sペン

Sペン機能を管理します(▶P.38)。

■スマートステイ

画面を見ている間はディスプレイの点灯を継続します。

■ゲーム

ゲームアプリを便利に使うための機能を設定することができます。

■片手モード

「片手モード」をオンにし、「画面表示サイズの縮小方法」で「ジェスチャー」を選択すると、画面の右下または左下から斜め上にスワイプして、画面サイズを縮小することができます。「ボタン」を選択すると、□をすばやく3回タップして、画面サイズを縮小することができます。

■指紋センサーのジェスチャー

指紋センサーを上下にスワイプすると、通知パネルを開閉できます。

■カメラをクイック起動

▯(電源キー)をすばやく2回押してカメラを起動します。

■端末アシスタンスアプリ

標準の端末アシスタンスアプリを選択したり、各機能を端末アシスタンスアプリに許可するかどうかを設定します。

■マルチウィンドウ

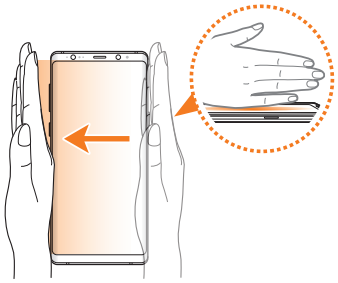
使用中のアプリを、スワイプでポップアップ表示にしたり、⇄をロングタッチして分割画面表示(▶P.41)やスナップウィンドウにしたりできるようにします。

■スマートキャプチャ

画面キャプチャ後に、「Bixby Vision」、「スクロールキャプチャ」、「ペン」、「トリミング」、「共有」が表示されるようになります。Bixby Visionを利用したり、画面の非表示領域をキャプチャしたり、画面に書き込みをしたり、画面キャプチャをトリミングまたは共有することができます。

■スワイプキャプチャ

手の側面で画面上を右から左、または左から右にスワイプすると、画面の表示内容を画像として保存します。



■ダイレクトコール

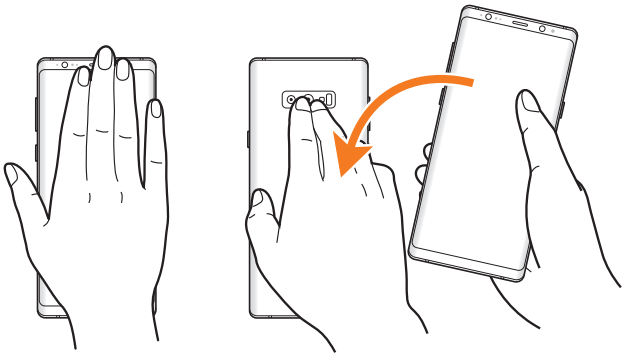
履歴や連絡先の詳細画面を表示した状態で、本製品を持ち上げて耳に近づけると、振動してその連絡先に電話をかけます。

■スマートアラート

不在着信がある状態で、画面の表示が消えているときに本製品を持ち上げると振動して通知します。

■簡単に消音

着信音やアラームの鳴動中などに、手のひらで画面をタッチするか本製品を伏せると、消音します。



memo

◎暗い色の手袋などを着用したり、センサーの認識範囲外でジェスチャー動作をした場合は、センサーの特性によりジェスチャー機能が正しく動作しない場合があります。

◎端末本体に過度な動き(揺れ、衝撃など)を与えた場合、センサーの特性によってモーション機能が正しく動作しない場合があります。

■スワイプして発信／メッセージ送信

「ダイヤル」または「連絡先」アプリで、連絡先または電話番号をスワイプして発信やメッセージ送信を行うかどうかを設定します。

■デュアルメッセンジャー

同じアプリをそれぞれ個別のアカウントで使用します。
ホーム画面にはもう1つのアプリアイコンが表示されます。
デュアルメッセンジャーが利用可能なアプリはデュアルメッセンジャー画面に記載されているアプリのみです。

■SOSメッセージを送信

設定した送信先に緊急メッセージを送信できます。

■Direct share

共有パネルから、ダイレクトに特定の相手とコンテンツを共有できます。

■ビデオエンハンサー

動画の画質を向上させます。

memo

◎「利用可能なアプリ」の「動画プレーヤー」は本製品での標準動画再生アプリです。
◎「動画プレーヤー」はアプリ一覧画面では表示されませんが、「ギャラリー」などで動画を再生する場合に使用されます。

■タッチ感度

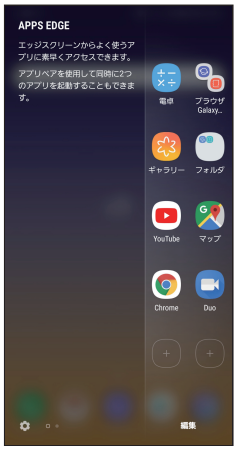
画面保護フィルム使用時の画面のタッチ感度を向上させます。

エッジスクリーンを利用する

よく使うアプリや連絡先にすばやくアクセスしたり、ニュースなどの情報を表示したりできます。また、着信やメールなどの受信を光でお知らせします。
アプリ一覧画面で[設定]→[ディスプレイ]→[エッジスクリーン]と操作すると、エッジスクリーンの設定ができます。

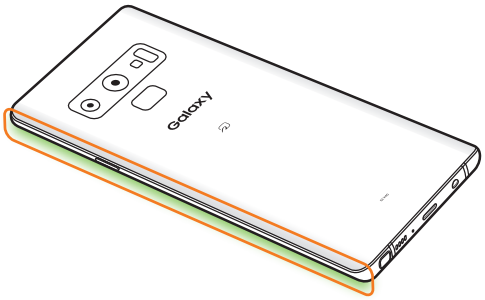
■エッジパネル

よく使うアプリや連絡先などを登録できるパネルが用意されています。エッジスクリーンからパネルを表示して、すばやくアクセスできます。



■Edge lighting

着信やメールなどの受信を光でお知らせします。



エッジパネルを利用する

1 エッジスクリーンのエッジパネルハンドルを画面の中央に向かってスワイプ
エッジパネルが表示されます。

memo
◎ エッジパネルをスワイプすると、エッジパネルを切り替えられます。
◎ エッジパネルがオフに設定されている場合、アプリ一覧画面で[設定]→[ディスプレイ]→[エッジスクリーン]→[エッジパネル]→ をタップして にすると、エッジパネルをオンに設定できます。

エッジパネルを設定する

1 エッジスクリーンのエッジパネルハンドルを画面の中央に向かってスワイプ
エッジパネルが表示されます。

2 [ ]
エッジパネル設定画面が表示されます。

3 追加／削除したいエッジパネルにチェックを入れる／外す
・エッジパネルの「編集」をタップすると、エッジパネルを編集できます。

■Apps edgeを設定する

1 エッジパネル設定画面で「Apps edge」の「編集」をタップ

2 Apps edgeに登録するアプリをタップ
・アプリをロングタッチ→登録したい位置までドラッグして指またはSペンを離しても、Apps edgeにアプリを登録できます。
・登録中のアプリの右上の「 」をタップすると、登録しているアプリを削除できます。
・[アプリペアを作成]と操作すると、1回の操作で2つのアプリを同時に起動できます。1つ目のアプリは画面上部に表示され、2つ目のアプリは下部に表示されます。

■エッジパネルハンドルを設定する

1 エッジパネル設定画面で[ ]→[エッジパネルハンドル]

2 位置、サイズ、透明度などを設定

3 [ ]

People edgeを利用する

よく使う連絡先をPeople edgeに登録すると、People edge機能を使って相手の電話発信やメール作成などが簡単にできます。
・連絡先アプリに登録されている連絡先のみ登録できます。

1 エッジスクリーンのエッジパネルハンドルを画面の中央に向かってスワイプ
エッジパネルが表示されます。

2 エッジパネルをスワイプしてPeople edgeパネルを表示

■マイ連絡先を登録する

3 [⊕]

4 [連絡先を選択]

5 登録したい連絡先をタップ→[完了]

Edge lightingを設定する

Edge lightingをオンにすると、通知を受信したときにエッジスクリーンが点灯します。
また、画面消灯の場合、本製品を伏せている状態で着信があったときに、エッジスクリーンが点灯します。心拍数センサーの上に指を約2秒間置くことで、クイック返信メッセージを送信することができます(クイック返信)。
・アプリケーションおよび通知の種類によってはEdge lightingで通知されない場合があります。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[ディスプレイ]→[エッジスクリーン]

2 [Edge lighting]→ をタップして にする
・「Edge lightingスタイル」をタップすると、Edge lightingのエフェクト、色、透明度、および幅を設定できます。
・「通知を管理」をタップすると、Edge lightingで使用するアプリを選択できます。

■クイック返信を設定する

1 EDGE LIGHTING設定画面で[ ]→[クイック返信]

2 をタップして にする

■クイック返信のメッセージを編集する

1 EDGE LIGHTING設定画面で[ ]→[クイック返信]

2 クイック返信メッセージのメッセージ文をタップして編集

3 [ ]

Always On Displayを設定する

画面がオフのときに、時計やカレンダー、画像を表示することができます。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[ロック画面]

2 [Always On Display]→ をタップして にする

3 表示するコンテンツやレイアウトを設定

memo

◎ Always On Displayの表示を終了するには、(電源キー)を押すか、をダブルタップします。

顔認証機能を利用する

本製品の所有者の顔を認識してセキュリティの認証ができます。

■顔認証利用時の注意事項

- 双子などの見た目が似ている他の人でもロック解除ができる場合があります。
- 顔認証の安全性はパターン、PIN、パスワード、虹彩または指紋よりも劣ります。

■顔登録時の注意事項

- 登録の際は、眼鏡、帽子、マスクの着用、ひげや化粧の濃さなどの状態をよく確認してください。
- 薄暗い環境やカメラのレンズが汚れたまま登録しないでください。
- 認識の成功率を高めるために、画像がぼやけていないことを確認してください。

顔認証を登録する

1 アプリ一覧画面で[設定]→[生体認証とセキュリティ]→[顔認証]→[続行]

- すでにいずれかのセキュリティ解除方法を設定している場合は、認証操作を行ってください。

2 「パターン」、「PIN」、「パスワード」のいずれかをタップ

3 顔認証セキュリティを設定

- 「免責条項」画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ、画面の指示に従って操作してください。

4 画面の指示に従って顔認証を登録

顔認証の操作をする

1 ロック画面で顔認証を行う

- 正しく認証されない場合は、顔認証に登録したセキュリティ解除方法で認証操作を行ってください。

顔認証の設定をする

1 アプリ一覧画面で[設定]→[生体認証とセキュリティ]→[顔認証]

2 登録したロック解除方法を入力

3 各項目を設定

虹彩認証機能を利用する

本製品は、あらかじめ登録した所有者の虹彩情報でセキュリティの認証を行う虹彩認証機能を搭載しています。

■虹彩認証用カメラおよびLED利用時のご注意

虹彩認証用カメラおよびLEDを使用する前に、以下の注意事項に留意してください。

- 眼を保護するために虹彩認証中に画面から20cm以上離れてください。視力低下などの原因となります。
- 承認されていない画面プロテクター(プライバシー保護フィルム、強化ガラスプロテクターなど)を本製品に貼らないでください。このようなプロテクターを貼ると虹彩認証用LEDに近づいても虹彩認証用LEDがオフにならないことがあります。
- 虹彩認証を乳幼児に対して使用しないでください。使用すると、乳幼児の視力が低下するおそれがあります。
- めまい、発作、意識喪失、失神などのてんかんに関連する症状を経験したり、ご家族がこのような症状を経験されている場合は、虹彩認証をご使用になる前に医師にご相談ください。
- 虹彩認証は医療デバイスとして使用することを意図したものではなく、虹彩認証でローカルに収集および保存される生体データは、医療(診断、治療、または予防)を目的としたものではありません。

■虹彩登録時のご注意

虹彩登録時の留意事項は次のとおりです。

- 虹彩登録は、室内か直射日光の当たらない所で行ってください。
- 眼鏡またはコンタクトレンズをはずして登録してください。

■虹彩認証時のご注意

虹彩認証時の留意事項は次のとおりです。
以下の場合、本製品で虹彩を認証できないことがあります。

- 何らかの形で虹彩が隠れている場合(眼鏡、直射日光、まぶたが下がっている、眼の手術または病気)
- 虹彩認証用カメラまたは虹彩認証用LEDとの間に何かがある場合(画面プロテクター、汚れ、カメラの損傷)
- 虹彩を登録したときと照明が大きく異なる場合(部屋がより明るいなど)
- 本製品が過度に傾いている、または動いている場合

虹彩認証を登録する

1 アプリ一覧画面で[設定]→[生体認証とセキュリティ]→[虹彩認証]→[続行]

- すでにいずれかのセキュリティ解除方法を設定している場合は、認証操作を行ってください。

2 「パターン」、「PIN」、「パスワード」のいずれかをタップ

3 虹彩認証セキュリティを設定

- 「免責条項」画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ、画面の指示に従って操作してください。

4 画面の指示に従って操作

虹彩認証の操作をする

1 ロック画面をスワイプして虹彩認証操作を行う

- 正しく認証されない場合は、虹彩登録時に登録したセキュリティ解除方法で認証操作を行ってください。

虹彩認証の設定をする

1 アプリ一覧画面で[設定]→[生体認証とセキュリティ]→[虹彩認証]

2 登録したロック解除方法を入力

3 各項目を設定

インテリジェントスキャン機能を利用する

顔認証と虹彩認証を組み合わせて、認証機能を向上させます。

- 顔認証と虹彩認証をそれぞれ登録した場合、顔と虹彩の情報がインテリジェントスキャンに自動的に登録されます。
- インテリジェントスキャンを登録した場合、顔と虹彩の情報が顔認証と虹彩認証それぞれに登録されます。

インテリジェントスキャンを登録する

1 アプリ一覧画面で[設定]→[生体認証とセキュリティ]→[インテリジェントスキャン]→[続行]

- すでにいずれかのセキュリティ解除方法を設定している場合は、認証操作を行ってください。

2 「パターン」、「PIN」、「パスワード」のいずれかをタップ

3 顔認証と虹彩認証のセキュリティを設定

- 「免責事項」画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ、画面の指示に従って操作してください。

4 画面の指示に従って操作

インテリジェントスキャンの操作をする

1 ロック画面でインテリジェントスキャンを行う

- 正しく認証されない場合は、登録したセキュリティ解除方法で認証操作を行ってください。

インテリジェントスキャンの設定をする

1 アプリ一覧画面で[設定]→[生体認証とセキュリティ]→[インテリジェントスキャン]

2 登録したロック解除方法を入力

3 各項目を設定

指紋認証機能を利用する

指紋認証機能は、指紋センサーに指を押し当てて行う認証操作です。指紋認証機能を使用すると、ロック画面の解除やGalaxyアカウントへの認証操作などを簡単に行うことができます。

■指紋認証利用時のご注意

- 本機能は指紋の特徴情報を認証に利用するためのものです。このため、指紋の特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認証機能が利用できないことがあります。
- 指紋の登録には同じ指で繰り返し読み取る必要があります。異なる指で登録を行わないでください。
- 認証性能(正しく指を押し当てた際に指紋が認証される性能)は、お客様の使用状況により異なります。指が濡れている、汗をかいている、または手が乾燥しているなど、指の状態によっては指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下することがあります。その場合、手を洗う、手を拭く、認証する指を変えるなど、お客様の指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。
- 指紋の登録や認証の際は、指を指紋センサーの中心に押し当てます。登録時と認証時の指の位置の違いによる認証失敗を防ぐためには、端末と同じ方向に指を押し当ててください。
- 指を曲げたり、指先だけで指紋センサーに触れたりすると、正常に認識できないことがあります。
- 指の押し当て方が弱かったり指の離し方が速すぎたりすると、正常に認識できないことがあります。
- できるだけ指紋の渦の中心を指紋センサーの中心に押し当ててください。
- (電源キー)を押してからロック画面が表示されるまでの間は、指紋センサーに触れないでください。指紋センサーが機能しなくなることがあります。
- 指紋センサーに指を置いたまま指紋の登録や認証を開始すると、起動できない場合があります。指を離して操作をやり直してください。
- 指紋認証技術は完全な本人認証・照合を保証するものではありません。異なる2つの指紋を指紋センサーが誤認識する可能性は非常に低いですが、特徴が非常に似た異なる指紋を同一の指紋と認識する可能性があります。当社では本製品を使用されたこと、または使用できなかったことによって生じるいかなる損害に関しても、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■指紋センサー利用時のご注意

- 指紋センサーの表面を、ペン先など鋭利なものでつついたりしないでください。
- 指紋センサー表面や操作する指先に水滴や汚れが付着した場合は誤動作の原因となります。柔らかい布で水滴・汚れを取り除いてご使用ください。また、水分により指先がふやけた場合でも、誤動作の原因となる場合があります。
- ぶつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障および破損の原因となることがあります。また、指紋センサー表面をひっかいたり、先のとがったものでつついたりしないでください。
- 爪やストラップの金具など硬いものを押し付けると、指紋センサー表面に傷が付くことがあります。
- 泥などで指紋センサー表面が汚れたり、表面に傷が付いたりすると、故障および破損の原因となることがあります。
- お買い上げ時に貼り付けられている保護フィルムをはがしてからご使用ください。保護フィルムを貼り付けたまま使用すると、正常に認識できないことがあります。

・指紋センサー表面にシールを貼ったり、インクなどで塗りつぶしたりしないでください。
・ほこりや皮脂などの汚れ、汗などの水分が付着したり結露が発生すると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下することがあります。指紋センサー表面はときどき清掃してください。
・指紋の登録失敗や認証失敗が頻発する場合は、指紋センサー表面を清掃してください。現象が解消されることがあります。
・指紋センサーを清掃する際には、静電気の発生しにくい、乾いた柔らかい布で表面の汚れを取り除いてください。長時間の使用によりゴミがたまることがありますが、その場合でも先のとがったもので取り除かないでください。
・静電気が故障の原因となる場合があります。指紋センサーに指を置く前に、静電気を取り除いてください。冬季など乾燥する時期は、特にご注意ください。

指紋認証機能を設定する

指紋を登録したり、利用する機能を設定したりします。
・ロック画面の解除操作の設定については「画面ロックの種類を設定する」(▶P.118)をご参照ください。

■指紋を登録する

1 アプリ一覧画面で[設定]→[生体認証とセキュリティ]→[指紋認証]→[続行]
・すでにいずれかのセキュリティ解除方法を設定している場合は、認証操作を行ってください。

2 「パターン」、「PIN」、「パスワード」のいずれかをタップ

3 画面の指示に従って操作

■画面ロックの解除方法として利用する場合

以下は、指紋を登録してある場合の操作です。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[ロック画面]

2 [画面ロックの種類]→登録したロック解除方法を入力

3 「指紋認証」の をタップして にする

■指紋を削除する

1 アプリ一覧画面で[設定]→[生体認証とセキュリティ]→[指紋認証]

2 登録したロック解除方法を入力

3 [編集]→削除する指紋にチェックを入れる→[削除]→[削除]
・削除する指紋をロングタッチ→[削除]→[削除]と操作しても、指紋を削除できます。

指紋認証を行う

1 画面消灯時またはロック画面表示中に、指紋センサーに指を置く
・正しく認証されない場合は、指を指紋センサーから離し、もう一度指紋センサーに指を置いてください。

memo
◎指紋が正しく認証されない場合は、指紋登録時に登録したロック解除方法を使用しても、画面ロックを解除することができます。

Bixby Homeを利用する

Bixby Homeではアプリの通知情報などをまとめて表示することができます。

1 Bixbyキーを押す
・一番左のホーム画面で画面を右にフリックしても、Bixby Homeが表示されます。

2 画面を上下にスライドして、情報を見る
・情報をタップすると、情報の詳細を見ることができます。
・カテゴリーの「 ⋮ 」をタップすると、タップしたカテゴリーを一番上に固定したり、非表示に設定したりすることなどができます。

memo
◎Bixby Homeを利用するにはGalaxyアカウントへのサインインが必要です。
◎Bixby Homeで表示される情報は定期的に自動更新されます。手動更新するには、画面を下にスワイプします。
◎[⋮]→[設定]と操作すると、Galaxyアカウントの設定やBixby Homeにカードとして表示するアプリの設定などができます。

Bixby Homeの見かた

Bixby Homeは、アプリの情報をまとめて表示します。
・Bixby Homeを閉じるには、Bixby Home表示中にBixbyキーを押すか、画面を左にスワイプしてください。

ライブメッセージを利用する

手書きで書いたメッセージをアニメーション動画として保存し、メールなどの添付ファイルとして送信できます。

1 エアコマンド(▶P.38)またはキーボード(▶P.52)からライブメッセージを起動する

2 ライブメッセージ画面に描画する

3 [完了]
・「ファイル形式」をタップすると、保存するファイル形式を選択できます。

memo
◎ライブメッセージが保存可能な最大容量に達すると、描画ができなくなります。
◎ライブメッセージ画面で、ペンの太さ、ペンの色、ペンのエフェクトを設定できます。
◎ライブメッセージは「ギャラリー」アプリからも共有できます。
◎ライブメッセージでは、マイ絵文字(▶P.81)を利用できます。

文字入力

文字を入力する

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。
ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。
お買い上げ時にはGalaxyキーボードを利用することができます。
また、そのほかに「Google音声入力」機能を使って文字を入力することもできます。

memo

◎ 使用状態によって各キーボードの表示や動作が異なる場合や、利用するアプリケーションや機能専用のキーボードが表示される場合があります。
◎ キーボードを初めて使用する場合は、キーボード設定画面が表示されます。画面の指示に従って設定し、「開始」をタップしてください。
◎ 本章ではGalaxyキーボード(日本語)を基準に説明しています。Galaxyキーボード(English(US))では、画面上のボタン、操作手順などが異なる場合があります。

入力方法を切り替える

1 アプリ一覧画面で[設定]→[一般管理]→[言語とキーボード]→[標準キーボード]

2 利用したい入力方法を選択

キーボードのタイプを選択する

1 アプリ一覧画面で[設定]→[一般管理]→[言語とキーボード]→[オンスクリーンキーボード]→[Galaxyキーボード]

2 [言語とタイプ]

3 [日本語]

・「English (US)」をタップすると、英語のキーボードタイプを設定できます。

4 タイプを選択

Galaxyキーボードで入力する

Galaxyキーボードは、「QWERTYキーボード」、「テンキーフリックなしキーボード」、「テンキーフリックキーボード」、「テンキー8フリックキーボード」の4種類のキーボードを利用できます。

・QWERTYキーボード:パソコンなどと同じキー配列のキーボードです。日本語はローマ字入力で行います。
・テンキーキーボード:一般の携帯電話のようなキー配列のキーボードです。入力したい文字が割り当てられているキーを文字が入力されるまで数回タップして入力します。「テンキーフリックキーボード」、「テンキー8フリックキーボード」に設定している場合は、キーをロングタッチするとキーポップアップが表示され、入力したい文字が表示された方向にフリックしても入力できます。

《QWERTYキーボード》

《テンキー》

① **キーボード追加機能が表示されます。**
:予測変換候補/通常変換候補とキーボード追加機能表示を切り替えます。
:絵文字/顔文字/記号の一覧を表示します。 をタップすると、キーボード表示に戻ります。
:スタンプを入力します。アプリによっては、使用できない場合があります。
:ライブメッセージを作成します(▶P.51)。
:音声入力に切り替えます。
:Galaxyキーボードの設定メニューを表示します。
:手書き入力を切り替えます。
:全角/半角入力を切り替えます。英文入力の場合のみ使用できます。
:クリップボードを表示してテキストなどの貼り付けができます。
:片手キーボードに切り替えます。
・「 」をタップすると、追加機能の表示領域を広げます。キーボード追加機能の並び順や表示するアイコンを変更できます。
・文字が入力されている場合は、予測変換候補/通常変換候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。

② **スペースを入力します。**
・文字が入力されている場合は、通常変換候補から文字を選択できます。

③ **カーソルを左に移動します。**

④ **数字/記号一覧を表示します。**

⑤ **日本語/英語入力モードに切り替えます。**

⑥ **カーソルを右に移動します。**
・同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときにもタップします。ただし、「自動カーソル移動」を「OFF」以外に設定している場合は、自動的にカーソルが移動します。
・「ワイルドカード予測」をオンにしている場合は、タップするとワイルドカード予測を利用できます。

⑦ **カーソルの左側にある文字や記号などを削除します。**

⑧ **操作状態や選択中の入力欄に対応したキーが表示され、入力した文字の確定や、改行、次の入力欄への移動などができます。**

⑨ **確定前の文字を、キーをタップしたときと逆順に切り替えます(フリック入力時は切り替わりません)。**

⑩ **大文字/小文字に切り替えたり、濁点/半濁点を付けたりします。**
・英語入力モードの場合は「A /a」と表示されます。

■ワイルドカード予測を利用する

・「ワイルドカード予測」をオンに設定している場合に利用できます。

■例:「携帯」を入力する場合

1 キーボード表示中に「け」を入力

2 「 」を3回タップ

「け○○○」が表示され、予測変換候補に「携帯」が表示されます(必要に応じて「 」をタップして予測変換候補の表示エリアを拡大してください)。
・読みの文字数を変更するには、「 」/「 」をタップします。

3 予測変換候補から[携帯]

文字列を選択／切り取り／コピー／貼り付ける

1 入力した文字列をロングタッチ

アイコン（ ／ など）が表示され、間にある文字列が選択されます。アイコンをドラッグして、選択範囲を変更できます。

2 利用する機能をタップ

切り取り	選択した文字列を切り取り／コピーします。切り取り／コピーした文字列はクリップボードに保存されます。
コピー	
貼り付け※1	切り取り／コピーした文字列を貼り付けます。
全て選択	入力した文字列をすべて選択します。

※1 切り取り／コピーの操作後など、クリップボードにテキストデータが保存されている場合に表示されます。

memo

◎ アプリケーションによっては、利用できない機能があります。
◎ 手順2以外の文言が表示される場合があります。
◎ 文字入力欄をタップすると、アイコン（ ）が表示されます。アイコンをドラッグすると、カーソルを移動できます。アイコンをタップすると「貼り付け」「クリップボード」などを利用できます。
◎ 文字入力欄で文字が入力されていないエリアをロングタッチしても、「貼り付け」「クリップボード」などを利用できます。

文字入力の設定をする

Galaxyキーボードの設定を行う

Galaxyキーボードを利用して文字を入力する際の入力動作の設定や、ユーザー辞書の登録などができます。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[一般管理]→[言語とキーボード]→[オンスクリーンキーボード]→[Galaxyキーボード]

2

言語とタイプ	入力言語とそのキーボードタイプを設定します。
数字と記号	数字と記号のキーボードタイプを設定します。
日本語入力オプション	フリック入力、予測入力、マッシュルームなどの設定をします。
スマート入力	予測テキスト、自動置換、自動スペルチェックなどの設定をします。
キーボードのレイアウトと動作	キーボードのサイズとレイアウトやキータップ時にバイブを振動させるかどうかなどの設定をします。
手書き入力	Sペンが検出されたときに、手書き入力を表示したり、手書き入力時の候補タイプを設定します。
初期設定にリセット	キーボード設定をリセットしたり、予測テキストの学習データを消去したりできます。
Galaxyキーボードについて	Galaxyキーボードのバージョンを確認します。

電話・連絡先

電話 …… 55
- 電話をかける …… 55
- 電話を受ける …… 58
- 伝言メモを利用する …… 58
- 自分の電話番号を確認する …… 58
- 通話関連機能の設定をする …… 59

連絡先 …… 60
- 連絡先を登録する …… 60
- 連絡先を確認／編集する …… 61
- 連絡先から電話をかける …… 61
- 連絡先のメニューを利用する …… 61
- 連絡先をインポート／エクスポートする …… 61

電話

通話中の手順は、通話画面が最大化の場合で記載しています。

電話をかける

1 ホーム画面で[ダイヤル]

・電話番号入力画面が表示されない場合、「 」をタップしてください。

①検索結果欄
番号を入力するごとに連絡先や履歴などが検索され、入力候補が表示されます。入力候補がない場合は「連絡先を登録」／「連絡先を更新」が表示されます。

②電話番号入力欄
入力した電話番号が表示されます。

③メッセージキー
メッセージを作成･送信します(▶P.65)。

④ ⋮
メニューを表示します(▶P.55)。

⑤バックスペースキー
最後に入力した番号またはカーソルの左側にある番号を削除します。ロングタッチすると、入力した番号またはカーソルの左側にある番号をすべて削除できます。

⑥発信キー

⑦非表示キー
キーパッドを表示／非表示にすることができます。

2 相手の電話番号を入力

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

・スピードダイヤル番号(▶P.56)を登録済みの場合は、短縮番号を割り当てたキーをロングタッチすると、スピードダイヤル番号で発信できます。

3 [ ]

通話中画面が表示されます。

・通話中に音量キーを押すと、通話音量(相手の方の声の大きさ)を調節できます。

4 通話が終了したら[ ]

memo

◎本製品を顔に近づけるなどして近接センサーをおおったとき(イヤホンなどを取り付けている場合を除く)や、操作せずに画面のタイムアウト(▶P.116)の設定時間が経過すると、通話中画面は自動的に消えます。近接センサーから顔などを離す、または▯(電源キー)を押すと、通話中画面を表示できます。

◎通話画面が最大化のときに□をタップすると、ホーム画面が表示され、ステータスバーに通話状態が表示されます。ステータスバーを下にスライドして通知パネルの通知をタップすると、通話画面(最大化)に戻ります。

◎送話口(マイク)をおおっても、相手の方には声が伝わりますのでご注意ください。

■キーパッド画面のメニューを利用する

1 キーパッド画面→[⋮]／[⋮]

2

2秒間の停止を追加(,)※1	「,」を入力します。電話番号に続けて「,」と番号を入力して発信すると、発信してから約2秒後にプッシュ信号(番号)が自動的に送信されます。
待機を追加(;)※1	「;」を入力します。電話番号に続けて「;」と番号を入力して発信すると、電話がつながって「はい」をタップしたときにプッシュ信号(番号)が送信されます。
連絡先に追加※1	電話番号を連絡先に登録します。 ・通話履歴にありかつ連絡先に未登録の電話番号の場合のみ、表示されます。
メッセージを送信※1	メッセージを作成･送信します。
スピードダイヤル番号	▶P.56「スピードダイヤル番号を登録する」
キーパッドで起動／履歴タブで起動	ダイヤルを起動する際の表示画面を指定します。 ・「キーパッドで起動する」に設定すると、ダイヤルの起動画面はキーパッド画面となります。 ・「履歴タブで起動」に設定すると、ダイヤルの起動画面は「履歴」タブ画面となります。
設定	▶P.59「通話関連機能の設定をする」
お問い合わせ	Galaxy Membersに移動します。 ・Galaxy Membersアプリをアンインストールすると、「お問い合わせ」は表示されなくなります。

※1 キーパッド画面で番号を入力すると表示されます。

■通話中に利用できる操作

通話中は以下の操作が行えます。

操作	説明
通話を追加	別の相手に電話をかけることができます。
音声補正	音声補正を有効にするかどうかを切り替えます。
Bluetooth	Bluetooth®対応機器と接続してハンズフリーで通話します。
スピーカー	相手の声をスピーカーから流してハンズフリーで通話します。
消音	自分の声を相手に聞こえないようにします。
キーパッド	キーパッドを表示してプッシュ信号を送信します。

■通話中画面のメニューを利用する

1 通話中画面→[⋮]

2

通話を保留／通話を再開	通話を保留／再開します。
録音／録音を停止	通話の録音を開始／停止します。
連絡先に追加	入力した電話番号を連絡先に登録します。 ・電話番号を連絡先に登録した場合、「連絡先を表示」と表示されます。タップすると、連絡先の詳細を表示します。
メッセージを送信	メッセージを作成・送信します。

■スピードダイヤル番号を登録する

スピードダイヤル番号を登録すると、キーパッド画面で短縮番号をロングタッチして簡単に電話をかけることができます。

・2桁以上の短縮番号を利用する場合は、最後の桁をロングタッチしてください。

1 キーパッド画面→[⋮]→[スピードダイヤル番号]

スピードダイヤル番号設定画面が表示されます。

2 短縮番号(2 ～999)を選択

3 「 ♘ 」を選択→連絡先を選択

memo

◎ 短縮番号1には留守番電話が登録されており、変更／削除できません。

◎ スピードダイヤル番号設定画面では、登録済みの短縮番号をタップしてメッセージ送信や電話発信ができます。

◎ 短縮番号を削除するには、スピードダイヤル番号設定画面で短縮番号の「 − 」をタップします。

■緊急通報位置通知について

本製品は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客様の現在地(GPS情報)が緊急通報先に通知されます。

memo

◎ 警察(110)・消防機関(119)・海上保安本部(118)について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。

◎ 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、auのVoLTE(LTEネットワーク)を利用します。3G(回線交換ネットワーク)を利用しての接続はできません。

◎ 本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。

◎ 緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。

◎ GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。

◎ GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。

◎ 緊急通報受理機関への緊急通報の際には、必ずお客様の所在地をご確認の上、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。

◎ 緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。

◎ 着信拒否を設定した状態で緊急通報を発信した場合、緊急通報受理機関からの着信を受けるため、着信拒否設定は自動的に解除されます。

◎ au ICカード以外のSIMカードが挿入されている場合、110(警察)・119(消防機関)・118(海上保安本部)への緊急通報が発信できない可能性があります。

◎ 一部のネットワークでは、緊急通報が利用できない場合があります。

履歴を利用して電話をかける

履歴では、発信履歴、着信履歴、不在着信履歴、着信拒否履歴を一覧で確認できます。

1 ホーム画面で[ダイヤル]→「履歴」タブ

履歴画面が表示されます。

:着信
:発信
:不在着信
:拒否した着信
:「番号指定拒否」(▶P.59)に登録した電話

約3秒以内に切れた不在着信をワン切りとみなします。お客様に折り返し電話させ、悪質な有料番組につなげる行為の可能性がありますのでご注意ください。

2 かけたい相手を選択

3 [発信]

「詳細」をタップすると履歴詳細画面が表示されます。

memo

◎「メッセージ」をタップするとメッセージを作成できます。
◎ 履歴画面で履歴を左にスライドするとメッセージ送信、右にスライドすると電話発信ができます。

■履歴画面／履歴詳細画面のメニューを利用する

1 履歴画面／履歴詳細画面→[⋮]／[⋮]

2

表示する通話履歴	表示する履歴の種類を「全ての通話」、「不在着信」と「着信拒否」に切り替えできます。
削除	履歴を選択し削除できます。 ・登録した連絡先の履歴詳細画面にも「削除」が表示されます。[削除]→[削除]と操作すると、登録した連絡先を削除できます。ただし、通話履歴は削除されません。
通話の録音ファイル※1	通話中の録音を再生できます。
録音メッセージ	録音した伝言メモを再生できます。
合計通話時間	直前の通話、発信、着信およびすべての通話の通話時間を表示します。
設定	▶P.59「通話関連機能の設定をする」
お問い合わせ	Galaxy Membersに移動します。 ・Galaxy Membersアプリをアンインストールすると、「お問い合わせ」は表示されなくなります。
連絡先をリンク※2	他の連絡先とリンクします。 ・他の連絡先とリンクした場合、「リンクした連絡先を管理」が表示されます。
メインの連絡先に設定※2	通常使用する電話番号を設定します。 ・連絡先に2つ以上の電話番号を登録している場合に表示されます。
連絡先を拒否／連絡先の拒否を解除※2	表示している電話番号を「番号指定拒否」(▶P.59)に追加します。また、追加した電話番号を「番号指定拒否」から削除します。
通話履歴を削除※3	通話履歴を削除します。

※1 通話の録音を行うと表示されます。
※2 登録した連絡先の履歴詳細画面の場合に表示されます。
※3 履歴詳細画面の場合に表示されます。

au電話から海外へかける(au国際電話サービス)

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例:本製品からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 ホーム画面で[ダイヤル]

・電話番号入力画面が表示されない場合、「 ● 」をタップしてください。

2 国際アクセスコード、国番号、市外局番、相手の方の電話番号を入力→[ ]

国際アクセスコードは国によって異なります。

国際アクセスコード※1	→	国番号(アメリカ)	→	市外局番※2	→	相手の方の電話番号
010		1		212		123XXXX

※1「0」をロングタッチすると、「+」が入力され、発信時に「010」が自動で付加されます。
※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリアなど一部例外もあります)。

memo

◎ au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。
◎ ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
◎ 通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
◎ ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
au国際電話サービスに関するお問い合わせ:
au電話から(局番なしの) 157番(通話料無料)
一般電話から 0077-7-111(通話料無料)
受付時間 9:00～20:00(年中無休)

電話を受ける

1 を円の外までドラッグ／スライド

「着信中」ポップアップ画面が表示された場合は、「応答」をタップしてください。

2 通話が終了したら[ ]

■着信を拒否する場合

1 を円の外までドラッグ／スライド

- 着信音が止まって電話が切れ、相手の方には音声ガイダンスでお知らせします。
- 「着信中」ポップアップ画面が表示された場合は、「拒否」をタップしてください。

■電話がかかってきた場合の表示について

お買い上げ時は、着信すると次の内容が表示されます。

- 相手の方から電話番号の通知があると、電話番号が表示されます。電話帳(連絡先)に登録されている場合は、名前が表示されます。
- 相手の方から電話番号の通知がないと、ディスプレイに理由が表示されます。
「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能※」
※ 相手の方が通知できない電話からかけている場合です。着信時に相手の方の電話番号や名前を表示しないようにすることもできます(▶P.127)。

memo

◎ LTE NET、LTE NET for DATAをご契約いただいていない場合、通知パネルを開いて「モバイルデータ」をオフにしてご利用ください(▶P.43)。

◎ 「番号指定拒否の設定をする」(▶P.59)で着信を自動的に拒否するように設定できます。

かかってきた電話に出なかった場合は

◎ ステータスバーに が表示されます。ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開くと、着信の電話番号、または電話帳(連絡先)に登録されている名前が表示されます。

着信時に着信音、バイブレータを無効にするには

◎ 着信中に (電源キー)／音量キーを押すと、着信音、バイブレータを無効にすることができます。

他の機能をご利用中の着信に応答した場合は

◎ 動画を録画していた場合は、電話を受けると、録画が中断され、録画していたデータは保存されます。

◎ ボイスレコーダーなどで録音していた場合は、電話を受けると、録音が中断され、録音していたデータは保存されます。

着信に伝言メモで応答する

伝言メモを設定していなくても、手動で起動できます。

1 着信中に「メッセージを送信」を上にスライド

- 「着信中」ポップアップ画面が表示された場合は、「メッセージを送信」をタップしてください。

2 [伝言メモ]

着信を拒否してメッセージ(SMS)を送信する

1 着信中に「メッセージを送信」を上にスライド

- 「着信中」ポップアップ画面が表示された場合は、「メッセージを送信」をタップしてください。

2 送信するクイック拒否メッセージをタップ

- 「新規メッセージを作成」をタップすると、メッセージを作成して送信できます。

memo

◎ 既存のクイック拒否メッセージを編集することができます。操作については、「クイック拒否メッセージを編集する」(▶P.59)をご参照ください。

伝言メモを利用する

伝言メモを設定すると、お留守番サービスEXを契約していない場合でも、電話に応答できないときに応答メッセージを再生し、相手の音声を録音することができます。1件あたりの最大録音時間は約13時間です。

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[ ]→[設定]→[伝言メモ設定]

2

メッセージで自動応答	伝言メモでの応答を毎回自動で行うかどうかを設定します。
応答メッセージを再生するまでの時間	伝言メモ機能で応答するまでの時間を設定します。
言語	応答メッセージの言語を設定します。
録音メッセージ	録音されたメッセージの一覧を表示します。

memo

◎ 録音された伝言メモがある場合は、ステータスバーに が表示されます。ステータスバーを下にスライド→[新しい録音メッセージ]と操作すると、録音メッセージ画面が表示され、録音された伝言メモを確認できます。

◎ 録音された伝言メモを削除するには、録音メッセージ画面で[編集]→削除する伝言メモにチェックを入れる、または「全て」にチェックを入れる→[削除]→[OK]と操作します。

自分の電話番号を確認する

1 アプリ一覧画面で[設定]→[端末情報]

- 「電話番号」に自分の電話番号が表示されます。

通話関連機能の設定をする

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[⋮]→[設定]

通話設定画面が表示されます。

2

番号が未登録の連絡先を非表示		電話番号が登録されている連絡先のみを「連絡先」タブに表示します。
近くの場所を検索		近くの企業および施設の電話番号やその他の情報を「スポット」タブに表示します。
番号指定拒否		特定の電話番号からの着信およびメッセージを拒否します。
クイック拒否メッセージ		クイック拒否時にメッセージ送信するメッセージを作成したり編集したりできます。
通話応答／終了	音量アップキーを押して着信に応答	音量キーの上側を押して着信に応答するかどうかを設定します。
	自動応答	ヘッドセットやBluetooth®デバイスが接続された状態で通話がかかってきた場合、2秒後に自動的に応答します。
	電源キーを押して通話終了	▯（電源キー）を押して通話を終了するかどうかを設定します。
伝言メモ設定		▶P.58「伝言メモを利用する」
発信者情報を表示		各発信者の最新の連絡先情報を表示します。
ポップアップで通話を表示		他のアプリを使用中は、通話中の電話を全画面ではなくポップアップで表示します。
通話通知	通話開始時のバイブ	通話応答時に本製品を振動させるかどうかを設定します。
	通話終了時のバイブ	通話が終了したときに本製品を振動させるかどうかを設定します。
	通話開始時に音を再生	通話開始音を鳴らすかどうかを設定します。
	通話終了時に音を再生	通話終了音を鳴らすかどうかを設定します。
	通話中の通知	通話中にアラームなどのイベントが発生したときに音でお知らせするかどうかを設定します。
着信音とキーパッド音	着信音	電話着信音を設定します。
	バイブパターン	バイブレーションのパターンを設定します。
	着信時にバイブ	電話の着信時に、バイブレーションも動作するかどうかを設定します。
	ダイヤルキーパッド音	キーパッドを操作したときの音を鳴らすかどうかを設定します。
電話スタンプを表示		「ダイヤル」アプリで発信や通話をする際、電話スタンプを使用するかどうかを設定します。 ・「電話スタンプを表示」を設定するには、アプリー覧画面で[連絡先]→[プロフィールを共有できます。]→[開始]→Galaxyアカウントを登録と操作してください。
発信者番号通知		発信者番号を通知するかどうかを設定します。
通話を録音	通知	通話の録音が完了した後に、通知を受信するかどうかを設定します。
	通話の自動録音	選択した番号に発着信した通話を自動的に録音するかどうかを設定します。
	通話の録音ファイル※1	通話時に録音したファイルを確認できます。
	保存先	録音ファイルの保存先を設定します。
auサービス	留守番電話と通話転送	留守番電話メッセージの再生や通話を転送するタイミングを設定します。
	着信拒否	迷惑電話撃退サービス（▶P.133）の対象にする電話番号を管理したり、非通知の着信を拒否するかどうかを設定します。
	割込通話	通話中に着信通知を受信するかどうかを設定します。
	ローミング	海外利用中に留守番電話や転送電話を開始／停止するかどうかを設定します。
	ガイド言語を変更	ガイダンスのガイド言語を変更できます。
	オプションサービスを使用	オプションサービス申し込み画面に移動します。
	Webサイトに移動	auのWebサイト画面に移動します。
	電話（157）	お客さまセンター（157／通話料無料）へ電話をかけます。
電話アプリについて		本アプリについての情報を確認します。

※1 録音したファイルがある場合のみ、表示されます。

番号指定拒否の設定をする

あらかじめ「番号指定拒否」（▶P.59）に電話番号を追加しておくと、着信を自動的に拒否します。

■「番号指定拒否」に電話番号を追加する

着信を拒否する電話番号を登録します。

1 通話設定画面→[番号指定拒否]

・「不明な発信者を拒否」をオンにすると、電話番号を通知できない着信を拒否できます。

2 拒否したい電話番号を入力

・「 ♘ 」をタップすると、通話履歴や連絡先から電話番号を選択できます。

3 [⊕]

クイック拒否メッセージを編集する

電話を応答できないときに送信するメッセージ（SMS）を編集します。

1 通話設定画面→[クイック拒否メッセージ]

クイック拒否メッセージ一覧画面が表示されます。

2 編集したいクイック拒否メッセージを選択

3 クイック拒否メッセージを編集→[保存]

memo

◎ クイック拒否メッセージを新規作成する場合は、「クイック拒否メッセージを追加」欄にクイック拒否メッセージを入力→[⊕]と操作します。

◎ クイック拒否メッセージ一覧画面で、削除したいクイック拒否メッセージの「 ⊖ 」をタップすると、クイック拒否メッセージを削除することができます。

連絡先

連絡先を登録する

電話帳(連絡先)の連絡先画面では、連絡先の各種情報が表示されます。連絡先に写真を追加することもできます。

memo

◎連絡先に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因で登録内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎「アカウントを登録する」(▶P.121)を利用して、サーバーに保存されたGoogleの連絡先などと本製品の連絡先を同期できます。

1 アプリ一覧画面で[連絡先]

《連絡先画面》

① **検索ボックス**
名前や電話番号などを入力して、連絡先を検索できます。

② **プロフィール(▶P.60「プロフィールを編集する」)**

③ **最近追加した連絡先**

④ **お気に入りの連絡先**

⑤ **グループ**

⑥ **連絡先一覧**
連絡先をタップ→[詳細]と操作すると連絡先詳細画面が表示され、アイコンをタップして電話発信やメッセージ送信などの操作ができます。

⑦ **連絡先登録件数**

⑧ ⋮
メニューを表示します。

⑨ **インデックス**
ドラッグして目的のインデックス上で指またはSペンを離すと、選択したインデックスに属する連絡先を検索できます。

⑩ **連絡先登録ボタン**

2 [ ]

連絡先の新規登録画面が表示されます。

- GoogleアカウントやGalaxyアカウントなどを設定した場合、「連絡先の保存先」画面が表示されます。画面の指示に従って、保存先を選択してください。

3 名前を入力

名前入力欄の右側に表示されている「 」をタップすると敬称などを入力できます。

4 必要に応じて、他の項目を入力・設定

電話番号やメールアドレスを入力したり、着信音を設定できます。

- 「 」をタップすると項目を追加、「 」をタップすると項目を削除できます。
- 電話番号入力欄などの右側に表示されている電話番号タイプ欄をタップすると、電話番号タイプを変更できます。

5 [保存]

連絡先をお気に入りに追加する

■連絡先画面から追加する

1 連絡先画面→追加したい連絡先をタップ→[詳細]

連絡先詳細画面が表示されます。

2 [ ](灰色)

(黄色)に変わり、連絡先画面の「お気に入り」欄に追加されます。

プロフィールを編集する

1 連絡先画面→プロフィールをタップ

- プロフィール未登録の場合、本製品の電話番号が表示されます。
- 初期設定時にGoogleアカウントなどを登録した場合、アカウントに登録している情報は自動的にプロフィールに反映されます。

2 [編集]→必要な項目を入力→[保存]

連絡先を確認／編集する

1 連絡先画面→確認／編集したい連絡先をタップ→[詳細]

連絡先詳細画面が表示されます。
:電話をかけることができます。
:メッセージを作成できます。
:メールを作成できます。
:マップを表示します。
:ウェブサイトを表示できます。

■連絡先を編集する場合

連絡先詳細画面→[編集]と操作します。

memo

◎ 連絡先画面で連絡先を左にスワイプするとメッセージを作成して送信、右にスワイプすると電話発信ができます。

グループ分けした連絡先を確認する

連絡先の登録時に設定したグループ別に、連絡先を管理・利用できます。

1 連絡先画面→[グループ]

グループ画面が表示されます。

2 確認したいグループをタップ→連絡先をタップ→[詳細]

連絡先詳細画面が表示されます。

■グループを追加／編集する

1 グループ画面→[作成]

・登録済みのグループを編集するには、グループ画面→編集したいグループをタップ→[編集]と操作します。

2 グループ名を入力

3 [メンバーを追加]→追加したい連絡先にチェックを入れる→[完了]

4 [グループ着信音]→画面の指示に従って着信音を選択

・選択メニューが表示された場合は、使用するアプリケーションを選択してください。

5 [保存]

memo

◎ グループ画面→削除したいグループをタップ→[ ]→[削除]→[グループのみ]／[グループとメンバー]と操作すると、グループを削除することができます。「グループのみ」を選択した場合、メンバーは連絡先から削除されません。

連絡先から電話をかける

1 連絡先画面→電話をかけたい連絡先をタップ

・連絡先を右にスワイプしても、電話をかけられます。

2 [発信]

連絡先のメニューを利用する

連絡先画面／連絡先詳細画面で「 」／「 」をタップするとメニュー項目が表示され、連絡先の共有、連絡先に関する設定などの操作が行えます。

連絡先をインポート／エクスポートする

連絡先をシステムメモリ(本体)やmicroSDメモリカード、au ICカードへインポート／エクスポートできます。

・連絡先によっては、データの一部がインポート／エクスポートされない場合があります。

インポートする

システムメモリ(本体)やmicroSDメモリカード、au ICカードに保存されている連絡先をインポートします。

1 連絡先画面→[ ]→[連絡先を管理]→[連絡先をインポート／エクスポート]

2 [インポート]→[内部ストレージ]／[外部SDカード]／[SIMカード]

3 連絡先を選択→[完了]

・連絡先ファイルが複数ある場合に表示されます。

4 [本体]→[インポート]

Googleアカウントなどを設定している場合は、アカウント名を選択できます。

エクスポートする

連絡先をシステムメモリ(本体)やmicroSDメモリカード、au ICカードへエクスポートします。

1 連絡先画面→[ ]→[連絡先を管理]→[連絡先をインポート／エクスポート]

2 [エクスポート]→[内部ストレージ]／[外部SDカード]／[SIMカード]→[エクスポート]

・「内部ストレージ」と「外部SDカード」を選択した場合は、すべての連絡先がエクスポートされます。
・「SIMカード」を選択した場合は、エクスポートしたい連絡先または「全て」にチェックを入れる→[完了]→[エクスポート]と操作します。
・au ICカードにエクスポートできる連絡先は最大50件です。

メール

メールについて …… 63
auメール …… 63
auメールのご利用にあたって …… 63
auメールを利用する …… 63
迷惑メールフィルターを設定する …… 64
＋メッセージ(SMS) …… 65
＋メッセージのご利用にあたって …… 65
＋メッセージのご利用方法を確認する …… 65
連絡先を登録する …… 65
メッセージを送信する …… 65
グループを作る･グループに送信する …… 65
＋メッセージを設定する …… 66
PCメール …… 66
PCメールのアカウントを設定する …… 66
PCメールのアカウントを削除する …… 67
PCメールを送信する …… 67
PCメールを受信する …… 68
PCメールを返信／転送する …… 68
PCメールを削除する …… 68
Gmail …… 69
Gmailを送信する …… 69
Gmailを受信する …… 69
Gmailのメニューを利用する …… 69

メールについて

本製品では、次のメールが利用できます。

■auメール

auメールは、メールアドレスの利用に対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるauのサービスです(▶P.63)。

■＋メッセージ(SMS)

電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。他社携帯電話との間でもメッセージの送信および受信をご利用いただけます(▶P.65)。

■PCメール

「Eメール」アプリケーションを利用して、Exchange ActiveSyncアカウント、一般のISP(プロバイダ)が提供するPOP3やIMAPに対応したメールアカウントなどを設定し、パソコンと同じように本製品からメールを送受信できます(▶P.66)。

■Gmail

Googleが提供するメールサービスです。本製品からGmailの確認・送受信などができます(▶P.69)。

auメール

auメールのご利用にあたって

- auメールを利用するには、LTE NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- auメールサービスの詳細については、auホームページをご参照ください。
  https://www.au.com/mobile/service/email/aumailapp/
- 操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。

auメールの初期設定について

- auメールアプリを利用するには、あらかじめ初期設定が必要です。詳しくは、本製品同梱の『設定ガイド』をご参照ください。
- 初期設定は、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。Wi-Fi®通信では初期設定ができません。
- 時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒～3分程度かかります。「Eメールアドレスの設定中です。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。

memo

◎ auメールの送受信には、データ量に応じて変わるデータ通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。

◎ 添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、auメールの送受信に時間がかかることがあります。

auメールを利用する

1 ホーム画面→[auメール]( )

auメールのトップ画面が表示されます。

auメールの利用方法を確認する

auメールの「アプリ操作ガイド」で利用方法を確認できます。

1 auメールのトップ画面→[ ]→[アプリ操作ガイド]

auメールアプリの操作説明がブラウザで表示されます。

2 確認する利用方法をタップ

「au動画ガイド」で動画による説明も確認できます。

memo

◎ auメールの利用方法確認には、データ通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。

迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のメールを受信／拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるメールを拒否する機能があります。

1 [ ]→[アドレス変更／迷惑メール設定]

・確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

■おすすめの設定にする場合

2 [オススメの設定はこちら]→[OK]

なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。本設定により大幅に迷惑メールを削減できます。

■詳細を設定する場合

2 [迷惑メールフィルターの設定／確認へ]→暗証番号入力欄をタップ→暗証番号を入力→[送信]

3

ヘルプ		迷惑メールフィルターの各種機能の説明を表示します。
オススメ設定	オススメ設定をする	とにかく迷惑メールでお悩みの方にオススメします。なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。
個別設定	受信リストに登録／アドレス帳受信設定をする	個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 ・受信リストに登録したメールアドレス以外のメールをすべてブロックする場合は、「個別設定」の「携帯／PHS以外からのメールを拒否する」を「設定する」に設定し、「携帯／PHS等の事業者毎に受信／拒否設定する場合はコチラ」の「事業者毎の設定」ですべての事業者を「受信しない」に設定してください。 ※「必ず受信」にチェックを入れることにより、「なりすまし規制」を回避して、メーリングリスト、転送メールを受信することがでます。ただし、「ご自身のauメールアドレス」またはその一部（@au.com/@ezweb.ne.jp）などを設定する場合は、「必ず受信」のチェックを外してください。 **アドレス帳受信設定へ：** 「auアドレス帳」もしくは「データお預かり」に保存したメールアドレスからのメールを受信することができます。
	拒否リストに登録する	個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
	携帯／PHS以外からのメールを拒否する	PCメールは拒否し、携帯電話とPHSからのメールのみ受信します。また、携帯／PHS事業者ごとにメールを一括で受信／拒否します。
個別設定	その他の詳細設定をする	**迷惑メールおまかせ規制：** メールサーバーで受信したメールの中で、迷惑メールの疑いのあるメールを自動検知して規制します。 **なりすまし規制：** 送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。（高）（低）の2つの設定を選択いただけます。 ※ 以前ご利用の携帯電話で（中）を設定されている場合も（高）（低）のみ選択可能です。 ※「受信リスト設定」の「必ず受信」にチェックを入れて登録することにより、「なりすまし規制」を回避して、メーリングリスト、転送メールを受信することができます。 **HTMLメール規制：** メール本文がHTML形式で記述されているメールを拒否することができます。 **URLリンク規制：** 本文中にURLが含まれるメールを拒否することができます。 **ウィルスメール規制：** 添付ファイルがウイルスに感染している送受信メールをメールサーバーで規制します。
全ての設定を一括解除する		迷惑メールフィルターの設定を一括で解除できます。

※最新の設定機能およびパソコンからの迷惑メールフィルター設定は、auのホームページでご確認ください。

memo

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

◎迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

＋メッセージ(SMS)

「＋メッセージ(SMS)」アプリはau電話番号でメッセージのやりとりができるアプリケーションです。
au電話番号宛だけでなく、国内他事業者(NTTドコモ、ソフトバンク)にもメッセージが送れます。

＋メッセージのご利用にあたって

初めて起動したときは許可画面や利用規約などの確認画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

＋メッセージのモードについて

＋メッセージは、相手が＋メッセージを利用している場合は、スタンプや写真や動画などのコンテンツを送ることができます。
相手が＋メッセージを利用していない場合は、SMSとしてテキスト文のみを送ることができます。

＋メッセージのご利用方法を確認する

1 アプリ一覧画面で[＋メッセージ(SMS)]

2 [ ]→[マイページ]→[ヘルプ]

以下の内容がブラウザで確認できます。ご希望の操作説明をご確認ください。
- よくあるご質問
- 使い方ガイド

連絡先を登録する

QRコードによる連絡先登録

＋メッセージ利用者同士であれば、＋メッセージ専用QRコードを読み込むことで、連絡先として登録できます。

1 アプリ一覧画面で[＋メッセージ(SMS)]

2 [ ]→[ ]→[QRコードで追加]

memo

◎ 専用のQRコードを表示するには、アプリ一覧画面で[＋メッセージ(SMS)]→[ ]→[マイページ]→[QRコード]と操作します。

新しい連絡先を登録

1 アプリ一覧画面で[＋メッセージ(SMS)]

2 [ ]→[ ]→[新しい連絡先]

連絡先アプリの連絡先新規登録画面が表示されます。新規連絡先を登録できます。

メッセージを送信する

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字のメッセージ(メール本文)に加え、スタンプや写真や動画などのコンテンツを送信できます。

1 アプリ一覧画面で[＋メッセージ(SMS)]
- 「 」をタップすると、連絡先一覧画面が表示されます。
- 「 」をタップすると、メッセージ一覧画面が表示されます。

2 [ ]→[ ]→[新しいメッセージ]

メッセージの作成画面が表示されます。
- 同じ相手にメッセージを送信するときは、メッセージ一覧画面で相手をタップしてメッセージを作成できます。

3 連絡先一覧から相手先を選択
- 「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると連絡先一覧から相手先を検索できます。
- 「名前や電話番号を入力」欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。
- SMSを海外へ送信する場合は、相手先電話番号の前に「010」と「国番号」を入力します。

010 ＋ 国番号 ＋ 相手先電話番号

相手先電話番号が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。

4 [メッセージを入力]→本文を入力
- 本文は、相手先が＋メッセージを利用している場合、2,730文字相当まで入力できます。
- SMSモード利用の場合、全角最大670／半角最大1,530文字まで入力できます。

※ 国内・海外他事業者宛には全角最大70／半角最大160文字まで送信できます。

5 [ ]

メッセージが送信されます。
- 送信したメッセージをロングタッチすると、コピー、転送、削除ができます。

グループを作る・グループに送信する

1 アプリ一覧画面で[＋メッセージ(SMS)]

2 [ ]→[ ]→[新しいグループメッセージ]

3 連絡先一覧から相手先を選択
- 「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると連絡先一覧から相手先を検索できます。
- 「名前や電話番号を入力」欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。

※ グループは100人まで選択できます。

4 [OK]

5 [グループ名(入力スキップ可)]→任意の名称を入力
- 「 」をタップしてグループのプロフィール写真を設定することもできます。

6 [OK]

7 メッセージを入力し、送信
- メッセージの送信方法については、「メッセージを送信する」(▶P.65)をご参照ください。

＋メッセージを設定する

1 アプリ一覧画面で[＋メッセージ(SMS)]

2 [⋮]→[マイページ]→[設定]

＋メッセージの設定メニューが表示されます。

メッセージ	バックアップや連絡先未登録者フィルタリングなどの設定を行うことができます。
写真や動画	写真や動画のダウンロード設定、サイズ設定などを行うことができます。
テーマカラー・背景	テーマカラーや背景設定を行うことができます。
通知	メッセージ着信時の通知関連の設定を行うことができます。
プライバシー	パスコード、ブロックリストなどの設定を行うことができます。
その他	ユーザー情報引き継ぎ設定、初期化などの設定を行うことができます。

ブロックリストを設定する

相手とのやり取りをブロックすることができます。ブロック／ブロック解除の設定ができます。

1 アプリ一覧画面で[＋メッセージ(SMS)]

2 [⋮]→[マイページ]→[設定]→[プライバシー]→[ブロックリスト]

3 [ブロックリスト編集]

■ブロックリストに登録する場合

4 [⊕]

ブロックしたい相手を以下の方法から選択します。

- 「名前や電話番号を入力」欄に、ブロックしたい電話番号を入力し、電話番号を選択します。
- 「名前や電話番号を入力」欄に、ブロックしたい相手の名前を入力し、連絡先を選択します。
- 連絡先一覧に表示されている連絡先からブロックしたい相手を選択します。

■ブロックリストから削除する場合

4 解除する相手の[ブロック解除]

memo

◎ ブロックしている相手からのメッセージを確認するには、アプリ一覧画面で[＋メッセージ(SMS)]→[⋮]→[マイページ]→[設定]→[プライバシー]→[ブロックメッセージ]と操作します。

PCメール

「Eメール」アプリケーションを利用して、普段パソコンなどで利用しているメールアカウントを本製品に設定し、パソコンと同じようにメールを送受信できます。

- PCメールをご利用になるには、あらかじめPCメールのアカウントを設定する必要があります(▶P.66)。

PCメールのアカウントを設定する

初めてPCメールを使用するときには、PCメールのアカウントを設定します。

- 設定を手動で入力する必要がある場合は、PCメールサービスプロバイダまたはシステム管理者に、正しいPCメールアカウント設定を問い合わせてください。
- 登録するメールアカウントによって操作が異なる場合があります。

1 アプリ一覧画面で[Galaxy]→[Eメール]

2 PCメールのメールアドレスとパスワードを入力

3 [サインイン]

自動的にメールサーバーの設定が行われます。

- 「手動設定」をタップした場合、または「サインイン」をタップしても自動的に設定できない場合は、アカウントタイプの選択画面が表示されます。画面の指示に従い、手動でPCメールアカウントを設定してください。

メールサーバーの設定が完了すると、設定したアカウントのメールが読み込まれ、メール一覧画面(受信トレイ)が表示されます。

memo

◎ 2件目以降のPCメールアカウントを設定するには、メール一覧画面で[☰]→[⚙]→[アカウント追加]と操作します。

◎ 複数のPCメールアカウントを設定している場合は、メール一覧画面で[☰]→[全てのアカウント]と操作すると、設定したPCメールアカウントの受信メールがすべて表示されます。

◎ メール一覧画面で[☰]をタップするとメニュー項目が表示され、フォルダの選択やお気に入りへの登録などの操作が行えます。

アカウントの設定を変更する

1 アプリ一覧画面で[Galaxy]→[Eメール]

メール一覧画面が表示されます。

2 [ ]→[ ]

(メールアドレス)	アカウントを同期	アカウントを同期するかどうかを設定します。
	アカウント名	アカウント名を変更します。
	ユーザー名	ユーザー名(差出人名)を変更します。
	常にCc/Bccに自分を追加	PCメールを送信するときに、自分のメールアドレスにもCc／Bccで送信するかどうかを設定します。
	署名	PCメールを作成するときに自動的に署名を入力するかどうかを設定します。さらに「署名」をタップすると、署名を入力・編集できます。
	画像を表示	メール内の画像を表示するかどうかを設定します。 ・「受信サイズの制限」で設定したサイズを超える場合は、画像は表示されません。
	添付ファイルの自動ダウンロード	Wi-Fi®接続時に添付ファイルを自動でダウンロードするかどうかを設定します。
	同期スケジュール	メールを同期するタイミングなどを設定します。
	Eメール同期期間	Eメールのサーバーと同期をする期間を設定します。
	受信サイズの制限	受信するEメールのサイズを設定します。
	ローミング中の受信サイズを制限	海外利用中に受信するEメールのサイズを設定します。
	サーバー設定	受信メールサーバーと送信メールサーバーを設定します。
アカウント追加	PCメールアカウントを追加します。	
フォルダを管理	メールフォルダの表示／非表示や並べ替えができます。	
表示形式	メール一覧画面の表示形式を設定します。	
内容のサイズを自動調整	画面に合わせてPCメールを縮小表示します。メール詳細画面で拡大することができます。	
通知	Eメールアプリの通知設定を管理します。	
迷惑メールアドレス	迷惑メールアドレスとして登録したアドレスのリストを編集します。	
分割表示	画面の横表示のときに、分割表示を有効にするかどうかを設定します。	
削除時に確認	Eメールを削除するときに確認するかどうかを設定します。	
Eメールについて	Eメールのバージョンを表示します。	
お問い合わせ	Galaxy Membersが起動します。 ・Galaxy Membersアプリをアンインストールすると、「お問い合わせ」は表示されなくなります。	

memo

◎ アカウントによって、表示される項目が異なることがあります。また、前記以外の項目が表示される場合もあります。

PCメールのアカウントを削除する

1 メール一覧画面→[ ]→[ ]→削除したいアカウントをタップ

2 [削除]→[削除]

PCメールを送信する

1 メール一覧画面→[ ]

メール作成画面が表示されます。

・複数のPCメールアカウントを設定している場合は、メール作成画面で「送信元」欄をタップすると、メールアカウントを切り替えられます。

2 「宛先」欄をタップ→宛先を入力→[ ]

・CcまたはBccを追加するには、[ ]→「Cc」／「Bcc」欄をタップします。

・アルファベットまたは名前を入力すると、登録されている連絡先に前方一致するメールアドレスの候補表示をします。

・「 」をタップすると、連絡先からメールアドレスを選択して入力できます。

3 「件名」欄をタップ→件名を入力

4 本文欄をタップ→本文を入力

5 必要に応じて、添付／挿入操作を行う

・添付する場合は「添付」をタップします。本文中に挿入する場合は「 」→「リッチテキストメニューを表示」をタップして本文装飾メニューを表示し、「 」をタップします。

・添付は「ドキュメント」「ギャラリー」「その他」から選択できます。

・挿入は「カメラ」「ギャラリー」「その他」から選択できます。

6 [送信]

memo

◎ 作成中のメッセージを下書きに保存するには[ ]→[下書きに保存]と操作します。

PCメールを受信する

1 メール一覧画面→[☰]→確認したいアカウント名をタップ

2 メール一覧を下にスライド

3 メールをタップ

メール詳細画面が表示されます。

memo

◎ 新しいメールの受信をお知らせする ✉ がステータスバーに表示されます。

◎ 受信したPCメールのアドレスをタップすると、連絡先を表示したり、アドレスをコピーしたりすることができます。

◎ メール詳細画面で[⋮]をタップするとメニュー項目が表示され、メールの移動やファイルとしての保存などの操作が行えます。

■添付ファイルを保存する

1 メール詳細画面→添付ファイル欄をタップ

添付ファイルの一覧が表示されます。

2 保存したいファイルの[保存]

添付ファイルは、「ギャラリー」(▶P.82)の「ダウンロード」フォルダから見ることができます。

・ 複数の添付ファイルがある場合は「全て保存」が表示され、タップするとすべての添付ファイルを保存できます。

memo

◎ 添付ファイルのあるメールは、メール一覧画面に 📎 が表示されます。

■メールを別のフォルダに移動する

1 メール一覧画面→移動したいメールをロングタッチ→移動したいメールにチェックを入れる→[⋮]→[移動]

2 移動したいフォルダをタップ

memo

◎ フォルダを作成するには、メール一覧画面で画面上部の[☰]→[全てのフォルダ]→[フォルダを作成]→作成先を選択→フォルダ名を入力→[作成]と操作します。

◎ 登録したアカウントによっては、フォルダへの移動や、フォルダの作成ができない場合があります。

PCメールを返信／転送する

1 メール詳細画面→[返信]／[転送]

複数の宛先が含まれているメールの場合は、「全員に返信」をタップすると、全員に返信することができます。

2 本文を入力

「転送」をタップした場合は、「宛先」→転送先の宛先を入力します。「元の宛先を含める」にチェックを入れると、元メールの宛先を追加できます。

3 [送信]

PCメールを削除する

1 メール一覧画面→削除したいメールをロングタッチ→削除したいメールにチェックを入れる

2 [削除]→[削除]

memo

◎ メール詳細画面→[削除]→[削除]と操作しても、メールを削除できます。

Gmail

Gmailとは、Googleが提供するメールサービスです。本製品からGmailの確認・送受信などができます。

・Gmailの利用にはメールアドレスの設定が必要です。メールアドレスの設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って設定してください。

Gmailを送信する

1 アプリ一覧画面で[Google]→[Gmail]

・機能紹介などの画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

2 [ ]

3 [To]→宛先を入力

4 [件名]→件名を入力

5 [メールを作成]→本文を入力

6 [ ]

[ ]→[下書きを保存]と操作すると下書き保存されます。

Gmailを受信する

1 アプリ一覧画面で[Google]→[Gmail]

・メール一覧を下にスライドすると、メール一覧を更新できます。

2 受信したメールをタップ

Gmailのメニューを利用する

Gmail受信トレイ画面で「 」をタップするとメニュー項目が表示され、設定などの操作が行えます。

・[ ]→[設定]→設定するメールアドレスをタップ→[ラベルの管理]と操作すると、メールの同期と通知設定画面が表示されます。

・メニュー項目画面上部のアカウント名をタップするとアカウントを追加したり、切り替えたりすることができます。

インターネット

インターネット接続…… **71**
インターネットに接続する …… 71
ブラウザ…… **71**
Webページを表示する …… 71
ブックマーク／履歴を利用する …… 73
ブラウザを設定する …… 73

インターネット接続

インターネットに接続する

データ通信または無線LAN（Wi-Fi®）機能を使用してインターネットに接続できます。

- データ通信（▶P.71「データ通信を利用する」）
- 無線LAN（Wi-Fi®）機能（▶P.107「無線LAN（Wi-Fi®）機能」）

memo

◎ LTE NETまたはLTE NET for DATAに加入していない場合は、データ通信を利用することができません。

データ通信を利用する

本製品は、「LTE NET」や「LTE NET for DATA」のご利用により、手軽にインターネットに接続してデータ通信を行うことができます。本製品にはあらかじめLTE NETでインターネットへ接続する設定が組み込まれており、インターネット接続を必要とするアプリケーションを起動すると自動的に接続されます。LTE NET for DATAでインターネットへ接続するには、アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[モバイルネットワーク]→[APN]→「LTE NET for DATA」を選択してください。

memo

◎ LTEフラットなどのデータ通信料定額／割引サービスご加入でインターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。LTE NET、LTE NET for DATA、データ通信料定額／割引サービスについては、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

■データ通信ご利用上のご注意

- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うアプリケーションを使用するなど、データ量の多い通信を行うとデータ通信料が高額となるため、データ通信料定額サービスの加入をおすすめします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。

■ご利用データ通信料のご確認方法について

ご利用データ通信料は、次のURLでご照会いただけます。
https://www.au.com/support/

ブラウザ

ブラウザを利用して、パソコンと同じようにWebページを閲覧できます。

Webページを表示する

1 ホーム画面で[ブラウザ]
ブラウザ画面が表示されます。

memo

◎ ブラウザ画面では、本製品を横表示にして閲覧することもできます。本製品を横表示にしても自動的に画面の向きが変わらないときは、通知パネルを開く→[ ]と操作します。

Webページを移動する

1 ブラウザ画面→画面上部のアドレスバーをタップ
検索／URL入力欄が表示されます。

2 URLまたは検索したいキーワードを入力
検索候補の一覧が検索／URL入力欄の下に表示されます。

3 検索候補から目的の項目を選択／キーボードの[移動]
Google検索の検索結果が表示された場合は、目的の項目を選択します。

memo

◎ 検索／URL入力欄の[ ]をタップすると、音声で検索したいキーワードを入力できます。

ブラウザ画面のメニューを利用する

1 ブラウザ画面→[⋮]

- Webページの保存やブックマークに追加、ブラウザの設定などの操作が行えます。
- 一部の操作は、画面左下の[ ]をタップして表示されたクイックメニューからも行えます。

タブを利用する

Webページを表示中に新しいタブを開くことができます。

■新しいタブを開く

1 ブラウザ画面→[タブ]→[新規タブ]
新しいタブが開かれホームページに設定したWebページが表示されます。

■タブを切り替える

1 ブラウザ画面→[タブ]

2 表示するタブをタップ

■タブを閉じる

1 ブラウザ画面→[タブ]

2 閉じるタブの[×]

■シークレットタブを開く

1 ブラウザ画面→[タブ]

2 [シークレットモードをON]

3 [パスワードを使用しない]→[OK]

・パスワードを使用する場合、「パスワードを設定」をタップし、画面の指示に従って操作してください。
・パスワードを後で登録する場合、ブラウザ画面→[タブ]→[⋮]→[シークレットモードセキュリティ]→[パスワードを使用]と操作し、画面の指示に従って登録してください。

memo

◎ シークレットモードをオフにする場合、ブラウザ画面→[タブ]→[シークレットモードをOFF]と操作する、またはウェブブラウザを再起動してください。
◎ シークレットモードで閲覧中のウィンドウは、アドレスバーの周囲がグレーで表示されます。
◎ テキストのWeb検索などの操作について、シークレットモードのときとそうでないときとで異なります。
◎ シークレットタブで閲覧したウェブページは、閲覧履歴や検索履歴に表示されません。また、Cookieは本製品に保存されません。ただし、シークレットタブで閲覧中にダウンロードしたファイルやブックマークなどは保存されます。
◎ シークレットタブで保存したブックマークやWebページなどはシークレットのみで確認できます。

Webページ内のテキストを検索する

1 ブラウザ画面→リンクのないテキストをロングタッチ

テキストが拡大表示されます。指またはSペンを離すとテキストの上下に と 、メニューが表示されます。

2 ／ をドラッグしてテキストの範囲を指定

指定されたテキストはハイライト表示されます。

3 [その他]→[検索]

検索バーに検索件数が表示されます。選択中の検索対象には青紫色のハイライト、その他の検索対象には青紫色の枠が表示されます。

4 [∧]／[∨]

前の検索対象／次の検索対象にハイライトが移動します。
・検索を終了するには ← をタップします。

Webページ内のテキストをコピーする

1 ブラウザ画面→リンクのないテキストをロングタッチ

テキストが拡大表示されます。指またはSペンを離すとテキストの上下に と 、メニューが表示されます。

2 ／ をドラッグしてテキストの範囲を指定

指定されたテキストはハイライト表示されます。
・全文を選択するには「全て選択」をタップします。

3 [コピー]

「クリップボードにコピーしました。」というメッセージが表示されます。
・指定した範囲のテキストを共有するには「共有」、辞書で検索するには「辞書」、表示中のWebページ内で検索するには[その他]→[検索]、Web検索するには[その他]→[Web検索]と操作します。

memo

◎ コピーしたテキストは、他のアプリケーションでも利用できます。貼り付け先の入力欄をロングタッチ→[貼り付け]と操作します。
◎ テキストを選択できないWebページもあります。

Webページ内の画像をダウンロードする

1 ブラウザ画面→ダウンロードする画像／画像を含むリンクをロングタッチ

2 [画像を保存]

memo

◎ ダウンロードした画像は、「ギャラリー」アプリケーションなどから確認できます。

リンクを操作する

1 リンクを操作するWebページを開く

2 リンクをタップ

■リンクのメニューを利用する

テキストのリンクをロングタッチするとメニュー項目が表示され、リンク先のWebページを開く、リンクを保存、リンクをコピーなどの操作が行えます。
画像を含むリンクをロングタッチすると、画像の保存やコピーなどの操作が行えます。
・リンクのない画像をロングタッチしても、画像の保存やコピーなどの操作ができます。

memo

◎ リンクやWebページによっては、ロングタッチしてもメニューが表示されない場合や、選択した操作を実行できない場合があります。

ブックマーク／履歴を利用する

履歴の確認やブックマークの保存ができます。

1 ブラウザ画面→[ブックマーク]
ブックマーク画面が表示されます。

2 開くブックマークをタップ

ブックマークを追加する

1 ブラウザ画面→[⋮]→[ブックマークに追加]

2 タイトルを確認／編集
- ブックマークを保存するフォルダを変更したい場合は、[全て]→保存したいフォルダを選択します。

3 [保存]

memo
◎ ブラウザ画面で「 ☆ 」をタップして「 ★ 」にしても、ブックマークに追加できます。

■ ブックマーク画面のメニューを利用する

ブックマーク画面で「 ⋮ 」をタップするとメニュー項目が表示され、ブックマークの編集（ブックマークの削除／並べ替えなど）、フォルダの作成の操作が行えます。

履歴を確認する

1 ブラウザ画面→[ブックマーク]→「履歴」タブ
履歴画面が表示されます。

2 「今日」「昨日」など閲覧した時期をタップ

3 確認するURLをタップ

履歴を消去する

1 ブラウザ画面→[ブックマーク]→「履歴」タブ
履歴画面が表示されます。

2 [⋮]→[履歴を全て削除]
すべての履歴が消去されます。

ブラウザを設定する

ホームページの設定や標準検索エンジンの設定、プライバシーの設定などを行うことができます。

1 ブラウザ画面→[⋮]→[設定]
インターネット設定画面が表示されます。

2 必要な項目を設定

memo
◎ インターネット設定画面→[ホームページ]→[現在のページ]と操作すると、表示されているWebページがホームページに設定されます。また、設定されたURLは「ホーム」をタップすると表示されます。
◎ キャッシュなどの一時的に本製品に保存されたファイルを消去するには、インターネット設定画面→[プライバシー]→[個人データを削除]→消去したい項目にチェックを入れる→[削除]と操作してください。
◎ アプリ一覧画面で[設定]→[アプリ]→[ブラウザ]→[⚙]と操作してもインターネット設定画面を表示できます。

アプリケーション

アプリケーション一覧 …… 75

カメラ …… 76
- カメラをご利用になる前に …… 76
- 静止画／動画を撮影する …… 77
- Bixby Visionを利用する …… 79
- ライブフォーカスで撮影する …… 80
- スーパースローモーションで撮影する …… 80
- 自分撮りフォーカスで撮影する …… 81
- AR絵文字機能を使用する …… 81
- デュアルアパチャーを使用する …… 82
- インテリジェントカメラを利用する …… 82

ギャラリー …… 82
- ギャラリーを利用する …… 82
- ギャラリーでBixby Visionを利用する …… 83

テレビ …… 83
- テレビをご利用になる前に …… 83
- テレビの初期設定をする …… 84
- テレビを見る …… 84
- 視聴中の設定を行う …… 85
- テレビの録画や視聴を予約する …… 86
- 録画した番組を再生する …… 86
- チャンネルを設定する …… 87
- テレビリンクを利用する …… 87
- テレビを設定する …… 87

カレンダー …… 88
- カレンダーを表示する …… 88
- カレンダーのメニューを利用する …… 88
- イベントやタスクを作成する …… 88
- イベントやタスクの通知を解除またはスヌーズを設定する …… 88
- カレンダーの設定を変更する …… 88

Galaxy Notes …… 89
- Galaxy Notesを作成する …… 89
- Galaxy Notesを編集する …… 89
- 作成したノートを確認する …… 89
- Galaxy Notesのメニューを利用する …… 89

Galaxy Apps …… 90

ボイスレコーダー …… 90
- 音声を録音する …… 90
- 音声を再生する …… 90
- ボイスレコーダーのメニューを利用する …… 90

辞書 …… 91
- 辞書のメニューを利用する …… 91

NFC／おサイフケータイ® …… 91
- おサイフケータイ®とは …… 91
- おサイフケータイ®を設定する …… 92
- NFC/FeliCaに対応したサービスを利用する …… 94
- タップ&ペイ …… 94

時計 …… 94
- アラームを利用する …… 94
- 世界時計を利用する …… 95
- ストップウォッチを利用する …… 95
- タイマーを利用する …… 95

S Health …… 95

My au …… 96

故障紛失サポート …… 96

あんしんフィルター for au …… 97

Androidアプリ …… 98
- Google Playを利用する …… 98
- アプリケーションを管理する …… 98

アプリケーション一覧

アプリケーション	概要	ページ
サービスTOP	ニュース、天気、乗換案内などはもちろん、プレゼントやクーポン、auのスマートフォンを楽しむためのお得で便利な情報をお届け。	−
auスマートパス	「auスマートパスプレミアム/auスマートパス」を最大限活用するためのアプリです。お得で、楽しく、あんしんなスマホライフを提供します。	−
ニュースパス	たくさんの新聞・雑誌・テレビ・ネットのニュース記事の中から、旬なニュースや、あなたの興味や関心にあった記事を読むことができるニュースアプリです。	−
au WALLET	au WALLETをより便利に使いこなすためのアプリです。 au WALLETプリペイドカードへのチャージやカード残高の確認、au WALLETクレジットカードの請求額の確認、auかんたん決済の情報の確認、ポイントの残高・お買い物履歴・特典の確認などをご利用いただけます。	−
au WALLET Market	au WALLET Marketは、日常生活をより豊かにする「こだわりのもの」をお店でもネットでも気軽にご購入いただける、"お買い物上手"なショッピングサービスです。	−
Wowma!	日用品・グルメ・ファッションから家電まで3,000万品の品ぞろえからお買い物が楽しめるau公式のショッピングアプリです。	−
Eメール※1	PCメール(複数のアカウントを使用可)を利用できます。	P.66
Galaxy Apps	役に立つアプリケーションのダウンロードや、インストールしたアプリケーションのアップデートができます。	P.90
ブラウザ	インターネットに接続します。	P.71
ボイスレコーダー※1	音声を録音できます。	P.90
テレビ	テレビを視聴します。	P.83
S Health※1	本製品の各種センサーを利用して、消費カロリーの記録、心拍数の測定などを行い、健康管理をサポートします。	P.95
辞書	辞書を利用して単語を調べることができます。	P.91
取扱説明書	本製品のさまざまな機能の操作方法や設定方法を確認できます。	P.1
Gear Manager※1※2	Gearをモバイル端末に接続し、Gear Managerの機能およびGear Appsからインストールしたアプリを管理および監視します。	−
マイファイル	静止画や動画、音楽などのデータを表示・管理できます。	P.103
おサイフケータイ	本製品をリーダー／ライターにかざすだけで、電子マネーでのショッピングやクーポン情報の取得などができます。	P.91
PENUP※1	作品を共有するソーシャルネットワークアプリです。サンプルイラストの書き方を動画で学べたり、写真をもとにトレースしてペンで描くこともできます。	−
Gmail	Gmailを利用します。	P.69
ドライブ※1	画像や動画などをGoogleドライブに保存したり、共有したりすることができます。	−
Playムービー&TV※1	Google Playの映画やテレビ番組をレンタルしたり、本製品に保存した動画を再生したりできます。	−
Duo※1	ビデオ通話を行います。	−
フォト※1	写真や動画を閲覧できます。Googleフォトにログインして、バックアップすることもできます。	−
Facebook※2	友達や家族などの親しい人々や、それを越えた新しい人々とつながり、コミュニティを築くことができます。世界で何が起きているか発見したり、自分に関連することをシェアしたり表現したりすることができる無料の『実名制』コミュニケーションアプリです。	−
Messenger※2	友達や知り合いとリアルタイムにメッセージのやりとりやグループ チャット・ビデオ チャットができる無料アプリです。Botサービスで、自分が興味のあるニュースやサービスも受信することができます。	−
Instagram※2	写真や動画を自由に編集・投稿し、ビジュアルを通して家族や友達、そして世界中の利用者と簡単につながることができるアプリです。	−
Twitter	Twitterは多くの人々とつながったり、自分を表現したり、大好きなものについていろいろ知ることができる無料のアプリです。	−
Word※2	Android向けのMicrosoft Wordアプリです。	−
PowerPoint※2	Android向けのMicrosoft PowerPointアプリです。	−
Excel※2	Android向けのMicrosoft Excelアプリです。	−
OneDrive	ファイルや写真をOneDriveに保存すれば、スマートフォン、タブレット、PCからアクセスして共有できます。	−
auメール	auメールの送受信ができます。	P.63
au Market	auスマートパスのアプリ取り放題に対応したAndroidアプリをインストールできます。	−
SATCH	QRコードやバーコードを読み取ることができます。その他、ARを楽しむことができます。ARとは対象物をカメラにかざして、動画やCGなどを表示できる機能です。アプリ内のキャンペーンページの案内に沿ってお楽しみください。	−
データお預かり	写真やアドレス帳などスマートフォンに保存されている様々なデータをauのサーバーに預けたり、microSDメモリカードに保存したりするアプリです。 機種変更時のデータ移行のツールとしてもご利用できます。	P.104
あんしんフィルター for au	お子さまが「スマートフォン」「タブレット」を安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリケーションの利用を制限するフィルタリングアプリです。	P.97
My au※2	毎月のご請求金額や、データ通信量(ギガ)、ご契約内容、ポイントなどが簡単に確認できるアプリです。各種お手続き、お問い合わせもスムーズに行えます。	P.96
故障紛失サポート	スマートフォンの調子が悪いときのクイック診断やかんたん検査、簡単操作で故障紛失サポートセンターへ電話相談、インターネットでの交換申込、データ移行をトータルにサポートするアプリです。	P.96
au災害対策	災害用伝言板や、緊急速報メール(緊急地震速報、災害・避難情報(Jアラートからの配信含む)、津波警報、特別警報)、災害用音声お届けサービス、災害関連情報を利用することができます。	−
Playストア	Google Playからアプリケーションをダウンロード／購入します。	P.98
YouTube	YouTubeで動画を再生します。	−

アプリケーション	概要	ページ
マップ	現在地の確認／他の場所の検索／経路の検索などが行えます。	−
Google	本体内やウェブ上の検索を行います。	P.44
Chrome	インターネットに接続します。	−
Galaxy Members※1	Galaxy Membersを起動します。	−
ダイヤル	電話の発信／着信、通話履歴などを表示します。	P.55
＋メッセージ(SMS)	au電話番号でメッセージのやりとりができるアプリケーションです。	P.65
カメラ	静止画を撮影、動画を録画します。	P.76
ギャラリー	静止画や動画を閲覧します。	P.82
時計	アラームの設定や時計などを表示します。	P.94
連絡先	連絡先を管理します。	P.60
設定	本製品の各種設定を行います。	P.113
カレンダー	スケジュールを管理できます。	P.88
電卓※1	基本的な計算ができます。	−
Play Music※1	音楽を探して再生したり共有できます。自分の音楽をクラウド上にアップロードし、後から聴くこともできます。	−
Galaxy Notes	テキスト入力や手書きのメモを作成できます。	P.89
Game Launcher	すべてのゲームを自動的にまとめて管理することや、ゲームプレイ中に便利な追加機能を使用することができます。	−
セキュリティフォルダ	セキュリティフォルダの設定をします。	−
au Wi-Fi接続ツール※1	auの公衆無線LANサービス「au Wi-Fi SPOT」やauの宅内Wi-Fi機器サービス「Wi-Fi HOME SPOT」を便利にご利用いただくためのアプリです。	−
Amazonショッピング※1	商品を調べたいときも、今すぐ買いたいときも、Amazonショッピングアプリは、「探す」「比べる」「買う」「受け取る」を簡単、便利にする機能で、お客様のお買い物をサポートします。	−
au STAR※1	お得な特典がもらえる無料会員制プログラム、au STARのアプリです。ご契約期間に応じてWALLETポイントがもらえるau STARロイヤルや3,000ポイント分の2年契約更新ギフト券の付与通知、貯まったポイントで上質な商品と交換できるギフトセレクションなど、様々な会員様限定のサービスをご用意しています。	−

※1 「本製品を初期化する」(▶P.124)を行うとアンインストールされます。
一部のアプリはショートカットアイコンが残り、使用時には再インストールが必要です。
※2 簡単にダウンロード／アップデート(更新)できるショートカットアプリです。利用するにはダウンロード／インストールが必要です。

memo

◎ アプリ一覧画面には、いくつかのフォルダ内にまとめられているアプリケーションもありますが、表ではフォルダを示していません。
◎ ショートカットアプリを利用してインストールすると、名前が変更されたり、表示位置が移動される場合があります。
◎ 表に記載のアプリケーション以外にも、機種変更前にご利用・ご契約いただいたアプリケーションがアプリ一覧画面に表示される場合があります。

カメラ

「カメラ」アプリケーションを利用して、静止画の撮影や、動画の録画ができます。
本製品を傾けることで、横表示と縦表示のどちらでも撮影／録画ができます。
また、デュアルアパチャー(可変絞りレンズ)が搭載されており、レンズの絞りをF値1.5とF値2.4から切り替え、さまざまな環境に合った撮影ができます(▶P.82「デュアルアパチャーを使用する」)。

memo

◎ 本製品はデュアルレンズを搭載しています。デュアルレンズを使ったライブフォーカス機能を使うと、被写体と背景を分けて撮影できます。また、リアカメラは光学2倍ズームを採用しており、ズーム時でも明るく鮮明な画像が撮影できます。

カメラをご利用になる前に

- レンズに指紋や油脂などが付くと、鮮明な静止画／動画を撮影できなくなります。
撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪などがかからないようにご注意ください。
- 手振れにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本製品が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。
特に室内など光量が十分でない場所では、手振れが起きやすくなりますのでご注意ください。
また、被写体が動いた場合もブレた画像になりやすいのでご注意ください。
- 動画を録画する場合は、送話口を指などでおおわないようにご注意ください。
また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、送話口の音声の品質が悪くなる場合があります。
- カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。ピントがずれた場合はもう一度カメラを起動してください。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  - 無地の壁などコントラストが少ない被写体
  - 強い逆光のもとにある被写体
  - 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
  - ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  - カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - 暗い場所にある被写体
  - 動きが速い被写体
- 本製品は強い光が出ますので、フラッシュを目に近づけて点灯させないでください。フラッシュ点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障害を起こす原因となります。
- 本製品の温度が高くなると、フラッシュがオフになる場合があります。本製品の温度が下がった後、フラッシュをオンにできます。
- マナーモード設定中でも静止画撮影時のシャッター音、動画録画の開始音や終了音は鳴ります。

・不安定な場所に本製品を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどして本製品が落下するおそれがあります。
・本製品を利用して撮影または録音したものを複製、編集などする場合は、著作権侵害にあたる利用方法をお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変などすると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法もお控えください。なお実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影または録音などが禁止されている場合がありますので、ご注意ください。
・お客様が本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。

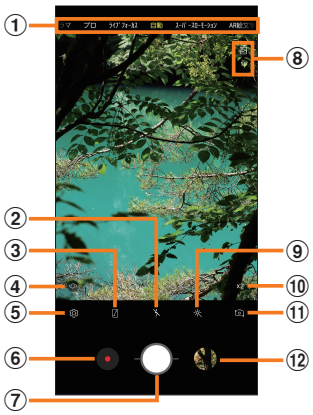
静止画／動画を撮影する

撮影画面の見かた

ここでは、本製品を縦表示にした状態の画面で説明しています。

1 ホーム画面で[カメラ]

操作アイコンはお買い上げ時の状態です。



① **カメラモードの切替(▶P.78)**

② **フラッシュ設定**

③ **全画面表示ON ／OFF**

④ **Bixby Vision(▶P.79)**

⑤ **設定(▶P.77)**

⑥ **録画開始ボタン(動画撮影用)**

⑦ **シャッターボタン(静止画撮影用)**
リアカメラで撮影する場合、撮影画面で左右にドラッグするとズーム調節できます。

⑧ **ステータス**
設定の状況をお知らせする各種アイコンが表示されます。

⑨ **カメラエフェクト**

⑩ **光学ズーム調節**
光学ズームを調節します。

⑪ **フロントカメラ／リアカメラの切り替え**
撮影画面で上または下にフリックしても切り替えられます。

⑫ **プレビュー縮小表示**
直前に撮影した静止画／動画のプレビューが縮小表示され、タップするとプレビュー画面(▶P.78)を表示できます。

memo

◎ カメラを起動して約2分間何も操作をしないと、カメラは自動的に終了します。

撮影前の設定をする

撮影画面やカメラの設定メニューから、撮影の各種設定ができます。

1 静止画／動画撮影画面を表示

2 [⚙](カメラ設定)

3 各項目を設定

画像サイズ(リアカメラ)	リアカメラの静止画撮影サイズを選択します。 ・「RAWおよびJPEGファイルを保存」をオンにすると、写真はRAWファイルとJPEGファイルの両方で保存されます。
動画サイズ(リアカメラ)	リアカメラの動画撮影サイズを選択します。
シーンの最適化	▶P.82「シーンの最適化を利用する」
タイマー(リアカメラ)	リアカメラのセルフタイマーを設定します。
HDR(リッチトーン)(リアカメラ)	リアカメラのHDR(リッチトーン)の自動／ON／OFFを設定します。
トラッキングAF	プレビュー画面で選択した被写体にフォーカスを合わせて追跡します。
スーパースローモーション	▶P.80「スーパースローモーションで撮影する」
画像サイズ(フロントカメラ)	フロントカメラの静止画撮影サイズを選択します。
動画サイズ(フロントカメラ)	フロントカメラの動画撮影サイズを選択します。
タイマー(フロントカメラ)	フロントカメラのセルフタイマーを設定します。
HDR(リッチトーン)(フロントカメラ)	フロントカメラのHDR(リッチトーン)の自動／ON／OFFを設定します。
プレビュー通りに写真を保存	撮影した画像を左右反転せずプレビューに表示されたとおりに保存します。
手のひらを向ける	手のひらをカメラに向けると、自動的に撮影されるかどうかを設定します。
顔の輪郭を補正	顔の輪郭を補正します。
カメラモードを編集	撮影画面で表示するカメラモードを設定します。
撮影アシスタント	▶P.82「撮影アシスタントを利用する」
モーションフォト	各写真を撮影する前の短いシーンのビデオクリップを撮影します。
動画手振れ補正	動画撮影時の手振れ補正機能のオン／オフを設定します。
グリッドライン	ガイドラインを表示するかどうかを設定します。
位置情報タグ	撮影した静止画／動画に位置情報を付加するかどうかを設定します。
写真を確認	撮影後にプレビューを表示するかどうかを設定します。
クイック起動	(電源キー)をすばやく2回押してカメラを起動できるようにするかどうかを設定します。
保存先	撮影した静止画／動画の保存先を設定します。
音声コントロール	音声コントロール機能のオン／オフを設定します。
フローティングカメラボタン	画面に任意の場所に移動できるカメラボタンを追加するかどうかを設定します。
カメラボタンの長押し	シャッターボタン(静止画撮影用)をロングタッチするときの操作を設定します。
音量キーでの操作	音量キーを押したときの操作を「写真を撮影」「動画を撮影」「ズーム」「音量を調節」から選択します。

設定をリセット	設定をリセットします。
お問い合わせ	Galaxy Membersに移動します。 ・Galaxy Membersアプリをアンインストールすると、「お問い合わせ」は表示されなくなります。
カメラについて	本アプリについての情報を確認します。

4 設定が終了したら[‹]

memo

◎ メニュー項目によっては、同時に設定できない場合があります。
◎ 以下の場合はトラッキングAF機能が動作しない場合があります。
・被写体が大きすぎる、小さすぎる場合
・被写体が極端に動きすぎる場合
・逆光、暗い場所で撮影している場合
・被写体の色やパターンと背景が同じ場合
・被写体に日よけのように水平なパターンが含まれる場合
・極端にカメラが揺れている場合
・動画の解像度が高い場合
・2倍の光学ズームを使ってズームイン、ズームアウトしている場合

プレビュー画面を利用する

プレビュー画面を表示して、撮影した静止画／動画を確認できます。また、メールで送信したり、静止画を壁紙に設定したりできます。

1 静止画／動画撮影画面→プレビュー縮小表示をタップ

プレビュー画面が表示され、画面下部にはメニュー項目が表示されます。
・左右にスライドすると他の静止画／動画を確認できます。動画で「▶」をタップすると、動画が再生されます。

2 画面下部のメニュー項目を選択

memo

◎ メニュー項目が表示されていない場合は、画面をタップすると表示されます。
◎ メニュー項目はデータの種類により異なります。
◎ アプリ一覧画面で[ギャラリー]→[アルバム]→[カメラ]と操作すると、撮影した静止画／動画の一覧が表示されます。
◎ 静止画で「⋮」をタップするとメニューが表示され、静止画の印刷、壁紙に設定などができます。

カメラモードを変更する

1 ホーム画面で[カメラ]

静止画／動画撮影画面が表示されます。

2 画面上部のカメラモードを選択

3

食事	好きな食べ物の色を鮮明に際立たせます。
パノラマ	垂直方向または水平方向のパノラマを作成することで、より多くの被写体を1枚の写真に収めることができます。
プロ	露出、シャッタースピード、ISO感度、色調を手動で設定し、写真を撮影します。
ライブフォーカス	▶P.80「ライブフォーカスで撮影する」
自動	端末が自動で調整します。撮影した写真の色や露出が自動的に設定されます。
スーパースローモーション	▶P.80「スーパースローモーションで撮影する」
自分撮りフォーカス	▶P.81「自分撮りフォーカスで撮影する」
自分撮り	エフェクトやフィルター、さらに肌の補正を使用して、自分撮りに彩りを加えることができます。
AR絵文字	▶P.81「AR絵文字機能を使用する」
ワイド自分撮り	写真を撮影する際、左右に動かすことで、より多くの人を1枚の自分撮りに収めることができます。
ハイパーラプス	動画の時間を実際の時間より速めるタイムラプス動画を撮影します。
スローモーション	高フレームレートで録画することで、実際よりもゆっくりと動くスローモーション動画を撮影できます。

※ 使用するカメラ(リアカメラ／フロントカメラ)や「カメラモードを編集」(▶P.77)の設定によって、表示される項目が異なります。

memo

◎ 静止画／動画撮影画面を表示→[⚙]→[カメラモードを編集]→[リアカメラ]／[フロントカメラ]と操作すると、静止画／動画撮影画面に表示するカメラモードや表示順番を変更できます。

静止画を撮影する

1 ホーム画面で[カメラ]

静止画／動画撮影画面が表示されます。

2 被写体にカメラを向ける

・画面をピンチすると、ズーム調節ができます。ただし、カメラモードの設定によっては、ズーム調整ができない場合があります。
・画面をタップすると、フォーカスが移動してピントを合わせます。

3 [◯]

シャッター音が鳴って撮影され、撮影した静止画が自動的に保存されます。

memo

◎ 撮影した静止画はJPEG形式で保存されます。
◎ カメラの設定メニューの「音量キーでの操作」で「写真を撮影」を選択した場合、音量キーを押しても静止画を撮影できます(▶P.77)。

動画を撮影する

1 ホーム画面で[カメラ]

静止画／動画撮影画面が表示されます。

2 被写体にカメラを向ける→[●]

開始音が鳴り、動画撮影が開始されます。

- 画面をピンチすると、ズーム調節ができます。
- 「 ◎ 」をタップすると、動画撮影中に静止画も撮影できます。

3 撮影を終了するときは[●]

終了音が鳴り、撮影した動画が自動的に保存されます。

memo

◎ 動画を撮影する前に、メモリに十分な空きがあることを確認してください。
◎ 動画撮影中にズーム機能を長時間使うと、本製品の過熱を防ぐために、動画の画質が低下する場合があります。
◎ 光学ズームは暗い環境では動作しないことがあります。
◎ カメラの設定メニューの「音量キーでの操作」で「動画を撮影」を選択した場合、音量キーを押しても動画を撮影できます。なお、「音量キーでの操作」で「写真を撮影」を選択した場合、音量キーを押すと、動画撮影中に静止画も撮影できます(▶P.77)。

■録画を一時停止する場合

動画を録画中、「 ⏸ 」をタップすると、録画を一時停止できます。「 ● 」をタップすると再開できます。

Bixby Visionを利用する

Bixby Visionでは認識した画像を元に以下の機能などを利用できます。

- :ライブトランスレーション機能の利用で、文字を認識し、翻訳できます(▶P.79)。
- :表示している画像と類似の画像を検索します。
- :ランドマークや特定の場所をカメラにおさめると、関連情報を確認できます。
- :ワインのラベルをカメラにおさめると、ワインの年代、それに合う料理、ランキングなどの情報を検索できます。
- :QRコードを読み取ります。

1 ホーム画面で[カメラ]

静止画／動画撮影画面が表示されます。

2 [ ]

Bixby Visionのチュートリアルが表示されます。内容をご確認のうえ、画面の指示に従って操作してください。

- Bixby Visionを利用するには、Galaxyアカウントにサインインする必要があります。

3 認識した画像の下のアイコンをタップ

4 対象にカメラを向ける

関連情報が表示されます。

memo

◎ Bixby Visionは「ギャラリー」からも利用できます(▶P.82)。
◎ Bixby Vision画面で[⋮]→[設定]と操作するとBixby Visionについて設定できます。Bixby Visionで認識させるには、「設定」で認識させる対象をオンにする必要があります。
◎ Bixby Visionは静止画撮影の場合のみ利用できます。
◎ Bixby Vision画面で「 ✕ 」をタップすると、ライトを使用できます。
◎ ワインのラベルがうまく認識されない場合は、角度を変えて数回撮影してください。

ライブトランスレーション機能を利用する

1 Bixby Vision画面で[ ]

2 認識させる対象が認識領域に入るようにカメラを向ける

3 画面上で翻訳元言語と翻訳先言語を選択

- 認識させる対象の文字が翻訳されて表示されます。

ライブフォーカスで撮影する

ライブフォーカス機能では、デュアルカメラレンズを使って被写体と背景を分けて撮影できます。被写体に焦点をあてた望遠撮影や、背景をぼかした写真が撮影できます。
また、デュアルキャプチャ機能を有効にすると、ライブフォーカス撮影時に、接写の写真と広角の写真の両方を撮影し、保存できます。

1 ホーム画面で[カメラ]
静止画／動画撮影画面が表示されます。

2 [ライブフォーカス]

3 調整バーで「背景ぼかし」を調節

4 [ ]
- ライブフォーカスと通常の写真の両方が保存されます。

memo
◎ 本製品と被写体を約1m～1.5m離し、撮影してください。
◎ ライブフォーカスで撮影する場合は、十分な光がある場所で撮影してください。
◎ ライブフォーカスで撮影した画像は「ギャラリー」で「背景ぼかしを調整」をタップすると、撮影後に背景のぼかし効果を調整することができます。
◎ 接写の写真のみ保存したい場合は、「 」をタップして「 」にしてください。デュアルキャプチャ機能が無効になります。

スーパースローモーションで撮影する

スーパースローモーションでは、見逃したくない瞬間を撮影後にスローモーションで見られるように撮影できます。
撮影後、動画には自動的に音楽が追加されます。
スーパースローモーションは次の2つの方法で撮影できます。
- シングルテイク：スーパースローモーションで1つの動きを録画します。
- マルチテイク：スーパースローモーションで複数の瞬間をとらえます。

シングルテイクで撮影する

1 ホーム画面で[カメラ]
静止画／動画撮影画面が表示されます。

2 [スーパースローモーション]

3 [自動]／[手動]
- 自動：撮影対象が検出領域で検出されたら、自動的にスーパースローモーションで撮影されます。検出領域をドラッグすると、領域を移動したり領域のサイズを変更できます。
- 手動：撮影したい瞬間をスーパースローモーションで撮影できます。

4 [ ]
- 撮影した動画はギャラリーで確認できます。

マルチテイクで撮影する

1 ホーム画面で[カメラ]
静止画／動画撮影画面が表示されます。

2 [スーパースローモーション]

3 [ ]

4 [スーパースローモーション]→[マルチテイク]

5 静止画／動画撮影画面に戻る

6 [自動]／[手動]

7 [ ]
- 最大20回分スーパースローモーションで撮影できます。

8 [ ]
- 撮影した動画はギャラリーで確認できます。

memo
◎ スーパースローモーションで撮影する場合は、十分な光がある場所で撮影してください。
◎ 十分な光がない屋内で撮影した場合は、次のような撮影結果になる場合があります。
- 光が少ないことにより画面が暗くなる。
- 蛍光灯のような光の下で撮影することにより、画面がちらつく。

◎ 撮影中に本製品が動いた場合は、意図しない瞬間が認識され、スーパースローモーションとして撮影されることがあります。
◎ 撮影方法で「自動」を選択した場合は、下記の状態になっていると意図しない瞬間が認識され、スーパースローモーションとして撮影されることがあります。
- 本製品が動いた時
- 四角い枠の内側で、撮影したい対象の近くで他の物体が動いている場合
- 蛍光灯などちらつく光の下で撮影する場合
- 暗い場所で撮影する場合

撮影した動画をアニメーションGIFで保存する

1 アプリー覧画面で[ギャラリー]
2 スーパースローモーションで撮影された動画を選択
3 表示された画面を上にドラッグ
4 「スーパースロークリップ」でビデオを選択
5 [保存]
6 [GIF]
動画がアニメーションGIFとして保存されます。

自分撮りフォーカスで撮影する

自分撮りフォーカス機能では、自分撮りをした際に顔を認識し、背景をぼかした写真が撮影できます。

1 ホーム画面で[カメラ]
・リアカメラの撮影画面が表示される場合、「 」をタップしてフロントカメラの撮影画面に切り替えてください。
2 [自分撮りフォーカス]
3 [ ]

memo
◎ 撮影画面で「 」をタップする代わりに、手のひらをフロントカメラに向けると、カウントダウンタイマーが開始します。カウントダウンタイマーが終了すると、写真が撮影されます。本機能は「自分撮り」、「AR絵文字」、「ワイド自分撮り」でも利用できます。

AR絵文字機能を使用する

顔を認識させてマイ絵文字を作成し、ギャラリーアプリなどでスタンプとして利用できます。作成した絵文字は顔の動きを認識して動きます。

マイ絵文字を作成する

1 ホーム画面で[カメラ]
2 [AR絵文字]
3 [マイ絵文字を作成]
4 [ ]
5 画面の指示に従ってマイ絵文字を作成

memo
◎ マイ絵文字を削除するには、マイ絵文字をロングタッチ→[ ]→[削除]と操作します。

AR絵文字を利用する

様々なAR絵文字を選択して写真やビデオを撮影することができます。顔の動きに合わせてAR絵文字も移動します。

1 ホーム画面で[カメラ]
2 [AR絵文字]
3 AR絵文字を選択
・AR絵文字は一度の撮影に複数を選択できません。
4 [ ]／[ ]

デュアルアパチャーを使用する

デュアルアパチャー(可変絞りレンズ)は、人間の目のように光に合わせて最適化します。
さまざまな環境に合わせ、自動的にレンズの絞りを切り替えて光の取り込みを調整するので、明るい場所でも暗い場所でも、昼でも夜でも、簡単に美しい写真を撮ることができます。

- F値1.5モード:暗い場所で、より光を集めるF値1.5に絞りが開き、明るく鮮明な写真を撮影できます。
- F値2.4モード:日中、明るい場所で、F値2.4に切り替わり、シャープで鮮明な写真を撮影できます。

1 ホーム画面で[カメラ]

2 [プロ]

3 [ ]

4 [F1.5]/[F2.4]

5 [ ]

インテリジェントカメラを利用する

シーンの最適化を利用する

カメラが自動的に撮影対象を検出し、写真の色設定を自動的に調整し最適な写真を撮影できます。撮影対象は食べ物、人物、花などのシーンから選択されます。

1 ホーム画面で[カメラ]

2 [ ](カメラ設定)

3「シーンの最適化」の をタップして にする

memo

◎ 本機能はカメラモードが自動の場合のみ有効です。

撮影アシスタントを利用する

撮影に失敗していることを検出して、もう一度撮るように通知してくれます。まばたき、ブレ検出、レンズの汚れ、逆光を検出します。

1 ホーム画面で[カメラ]

2 [ ](カメラ設定)

3「撮影アシスタント」の をタップして にする

ギャラリー

本体やmicroSDメモリカードなどに保存されている静止画や動画を閲覧したり、整理したりできます。

memo

◎ DivX形式のファイルを再生するには、対応するアプリケーションをインストールしてください。

ギャラリーを利用する

1 アプリー覧画面で[ギャラリー]

撮影日別に並んだ画像一覧画面、アルバム一覧画面またはストーリー一覧画面が表示されます。アルバム一覧画面が表示された場合はアルバムをタップしてデーター覧画面を表示します。

memo

◎「ギャラリー」起動時は、前回終了時に表示していた種類の一覧画面が表示されます。
◎ ギャラリー画面を左右にフリックすると、画像一覧画面、アルバム一覧画面、ストーリー一覧画面が切り替わります。
◎ Galaxyアカウントにサインインした場合、ギャラリー画面に「共有」タブが表示されます。「共有」タブをタップすると、アルバムを共有できます。本機能を利用するには電話番号の認証が必要です。

静止画/動画を表示する

1 データー覧画面→表示したい静止画/動画をタップ

静止画/動画が表示されます。静止画/動画を切り替えるには画面を左右にスライド/フリックします。

- 画面をタップすると操作アイコンなどが表示され、データの共有や編集・削除などの操作ができます。

2 動画を再生する場合は、[ ]をタップ

動画が再生されます。

■ Galaxyクラウドの静止画/動画を表示する

Galaxyアカウントを設定(▶P.33)した場合、Galaxyクラウド上の静止画/動画を確認できます。

1 データー覧画面→[ ]→[設定]

2「Galaxyクラウド」の をタップして にする

3 [Galaxyクラウド]→[全て表示]

Galaxyクラウド上の静止画/動画のデーター覧が表示されます。

memo

◎ データー覧画面で[ ]→[設定]→[Galaxyクラウド]と操作すると、同期に関する設定/操作を行えます。
◎ Galaxyクラウドに同期できるのは、本体メモリに保存した静止画/動画のみです。

ギャラリーのメニューを利用する

アルバム一覧画面／ストーリー一覧画面／アルバム内のデーター覧画面またはストーリー内のストーリー一覧画面で「⋮」をタップすると、アルバム作成やストーリー作成などの操作が行えます。
また、静止画の表示画面で「⋮」をタップすると、静止画の詳細確認や印刷などの操作が行えます。
データを選択した状態で画面をタップすると操作メニューが表示されます。各メニューをタップすると、データの共有や編集、削除などの操作が行えます。

- 利用できる機能はアルバム／ストーリー／データの種類や画面によって異なります。

memo

◎ 静止画の印刷は、本製品に対応するプリンターでのみ印刷できます。

ギャラリーでBixby Visionを利用する

1 データー覧画面→利用したい静止画をタップ

2 「 」をタップして「Bixby Vision」をONにする

Bixby Visionが利用できます（▶P.79）。

- Bixby Visionを利用するには、Galaxyアカウントにサインインする必要があります。

3 利用する機能をタップ

4 認識する範囲を選択

テレビ

テレビ（フルセグ／ワンセグ）は、モバイル機器向けの地上デジタルテレビ放送サービスで、映像・音声とともにデータ放送を受信することができます。
地上デジタルテレビ放送サービスの詳細については、下記ホームページでご確認ください。
一般社団法人　放送サービス高度化推進協会
http://www.apab.or.jp/

テレビをご利用になる前に

テレビ利用時のご注意

- テレビの利用には、通話料やデータ通信料はかかりません。ただし、通信を利用したデータ放送の付加サービスなどを利用する場合はデータ通信料がかかります。なお、NHKの受信料については、NHKにお問い合わせください。
- テレビ画面表示中は、本製品が温かくなり、長時間肌に触れたまま使用していると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

電波について

次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化するなど受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域または極端に近い地域
- 移動中の電車・車、地下街、トンネルの中、室内など
- 山間部やビルの陰
- 高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電波の受信状態を改善するためには、次のことをお試しください。

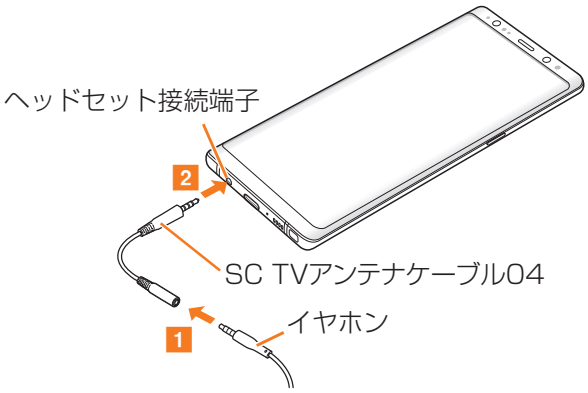
- 室内で視聴する場合は、窓のそばの方がより受信状態が改善されます。

テレビアンテナについて

本製品でテレビを視聴するには、SC TVアンテナケーブル04をご使用ください。
テレビの音声をスピーカーから出力する場合には、SC TVアンテナケーブル04のみ、本製品へ接続してください。テレビの音声をイヤホンから出力する場合は、SC TVアンテナケーブル04にイヤホンを接続してから、本製品へ接続してください。
テレビを視聴および録画する際は、放送波を十分受信できるようにアンテナケーブルを接続してご利用ください。

1 イヤホンの接続プラグをSC TVアンテナケーブル04のヘッドセット接続端子に接続

2 SC TVアンテナケーブル04の接続プラグを、本製品のヘッドセット接続端子に接続



テレビの初期設定をする

テレビを初めて起動したときは、視聴するエリアを設定します。設定が完了すると、テレビを見ることができます。

1 アプリ一覧画面で[Galaxy]→[テレビ]

2 テレビアンテナの確認画面→[OK]→地方を選択→都道府県を選択→地域を選択→[OK]→ご利用にあたっての確認画面→[OK]

テレビを見る

1 アプリ一覧画面で[Galaxy]→[テレビ]
視聴画面が表示されます。

視聴画面について

《視聴画面(ワンセグ)》

《視聴画面(フルセグ)》

① **メニュー**※1

② **テレビ映像**
左右にフリックすると、チャンネルを切り替えます。
ロングタッチすると、CHリストを表示します。

③ **字幕**
[ ]→[字幕表示]と操作すると、字幕を表示するかどうかを設定できます。

④ **データ放送表示**

⑤ **チャンネル確認／操作バー**※1
電波状態、放送中のチャンネル情報を確認できます。
また、下記の操作ができます。
- ●：番組を録画します。
- ◀／▶：前のチャンネル／次のチャンネルを切り替えます。
- ：CHリストが表示します。

※ ワンセグの場合にチャンネル確認／操作バーを非表示にすると、データ放送操作パネルが表示されます。

⑥ **放送モード**※1
放送モードを自動／フルセグ／ワンセグに切り替えます。

⑦ **データ放送操作パネル／CHリスト／番組の詳細情報表示(フルセグのみ)**

⑧ **データ放送操作パネル**
「 ／ ／ ／ ／ 」で項目にカーソルを合わせ、「 」をタップして項目を選択します。リンク先のデータ放送が表示されます。
「 」をタップすると、リンクの履歴を戻ります。
数字の部分をタップすると、番号を入力します。

⑨ **双方向サービスボタン(フルセグのみ)**
青・赤・緑・黄の4色ボタンを利用して、視聴者参加型クイズやアンケート、投票などを行うことができます。

⑩ **データ放送(フルセグのみ)**※1
タップすると、データ放送を表示します。

※1 テレビ映像の画面をタップするたびに、表示されたり、表示されなくなったりします。

■視聴画面でのキー操作

音量キーで音量を調節します。

■テレビを終了する

1 視聴画面で ←

視聴画面で □ をタップしてホーム画面に戻っても、テレビは終了しません。その場合、ステータスバーに 📺 が表示されます。

memo

◎ テレビを起動したり、チャンネルを変更したりしたときは、デジタル放送の特性として映像やデータ放送のデータ取得に時間がかかる場合があります。

◎ 電波状態によって映像や音声が途切れたり、止まったりする場合があります。

◎「簡単に消音」(▶P.46)機能で音声を自動的にミュートすることはできませんが、音量キーを使用することで、手動で音声をミュートにできます。

◎ マナーモードに設定していても、音量(▶P.115)の設定によっては音声が再生されることがありますので、音量キーで音量を調節してください。

視聴中の番組を録画する

1 視聴画面で[●]

録画が開始されます。

- 録画中は ● 録画中 が表示されます。
- 録画を停止するには[■]→[録画終了]／[現在の番組終了時に録画終了]と操作します。

memo

◎ 受信状態の安定した場所で録画してください。受信状態が不安定な場合、録画されないことがあります。

◎ 録画中にデータ通信サービスを行うと、テレビの電波状態が悪くなり、正常に録画できなくなる場合があります。

◎ 録画しているテレビ番組が有料放送やコピー制御されている場合や、放送エリアが変わった場合は、録画が途中で終了する場合があります。

視聴中の設定を行う

1 視聴画面でテレビ映像をタップ→[≡]

2

番組表	auテレビ.Gガイドから視聴画面の表示や視聴／録画の予約ができます。 ・利用するにはダウンロードが必要です。
番組詳細情報	視聴中の番組の詳細情報を確認できます。
番組情報	視聴中のチャンネルの番組情報を表示します。 番組をタップすると、番組の詳細情報が表示されます。
録画ファイルリスト	録画したデータを確認できます。
録画／視聴予約	▶P.86「予約を確認する」
テレビリンク	▶P.87「テレビリンクを表示する」
エリア切替	▶P.87「エリア情報を切り替える」
設定	▶P.87「テレビを設定する」
字幕表示	字幕のオン／オフを設定します。
字幕表示位置	字幕の表示位置を画面上部／下部に設定します。 ・ワンセグ視聴画面の横表示の場合のみ表示されます。
音声言語	音声言語を切り替えます。
字幕言語	字幕の言語を切り替えます。
音声種別	主音声／副音声を切り替えます。

※ 表示される内容は、放送中のチャンネルや番組によって異なります。

テレビの録画や視聴を予約する

番組情報から予約する

1 視聴画面で[≡]→[番組情報]

2 予約する番組をタップ
番組をタップすると、番組の詳細情報を確認できます。

3 [⋮]→[視聴予約]／[録画予約]

4 予約の内容を確認→[保存]→[はい]

手動で予約する

1 視聴画面でテレビ映像をタップ→[≡]→[録画／視聴予約]
録画／視聴予約画面が表示されます。

2 [⋮]→[新規予約]

3 [視聴予約]／[録画予約]

4 予約設定画面で各項目を入力→[保存]→[はい]

予約を確認する

1 視聴画面でテレビ映像をタップ→[≡]→[録画／視聴予約]
録画／視聴予約画面が表示されます。
:録画予約(フルセグ)
:録画予約(ワンセグ)
:視聴予約
- 未実行の予約をタップすると、予約内容を確認できます。
- 予約をタップ→[⋮]→[削除]→[はい]と操作すると、予約を削除できます。
  予約をタップ→[⋮]→[編集]と操作すると、予約内容を変更できます。

録画した番組を再生する

1 視聴画面で[≡]→[録画ファイルリスト]

2 再生する番組をタップ
再生画面が表示されます。

《録画再生画面(ワンセグ)》

《録画再生画面(フルセグ)》

① **戻るボタン**※1

② **再生操作パネル**※1
(再生中のみ)で録画ファイルの再生位置を15秒ずつ戻します。
(再生中のみ)で録画ファイルの再生位置を30秒ずつ進めます。
／ でファイルの再生／一時停止を操作します。
／ (再生中のみ)でファイルの早戻し／早送りを操作します。タップするごとに2倍速／10倍速／30倍速／120倍速に切り替えることができます。
／ (一時停止中のみ)で録画ファイルの再生位置を2秒ずつ戻す／進むことができます。

③ **字幕**

④ **データ放送(ワンセグのみ)**

⑤ **チャンネル名／番組名**※1

⑥ **再生時間／スライダ**※1
バーをドラッグして録画ファイルの再生位置を任意の時間まで操作できます。

⑦ **メニュー**※1
プロパティ(ワンセグのみ):番組詳細情報を表示します。
字幕／音声／映像設定:字幕表示するかどうかを設定します。
設定:▶P.87

⑧ **番組詳細情報(フルセグのみ)**

※1 テレビ映像の画面をタップするたびに、表示されたり、表示されなくなったりします。

チャンネルを設定する

エリア情報を設定する

1 視聴画面でテレビ映像をタップ→[≡]

2 [エリア切替]→登録するエリアを選択→[OK]

3 地方を選択→都道府県を選択→地域を選択
チャンネルが検索され、選択したエリアにチャンネルリストが登録されます。

4 [OK]

memo
◎ エリア情報を削除するには、削除するエリアをロングタッチ→[設定削除]→[はい]と操作します。
※ 選択中のエリア情報を削除することはできません。

エリア情報を切り替える

1 視聴画面でテレビ映像をタップ→[≡]

2 [エリア切替]→切り替えるエリアをタップ
切替先のエリアにチャンネルリストが登録されていない場合は、エリア情報の設定を行います。

テレビリンクを利用する

テレビリンクを登録する

1 データ放送を操作して、テレビリンク登録可能な項目を選択
テレビリンクの登録方法は、番組によって異なります。

memo
◎ リンク先によっては、テレビリンクを登録できないことがあります。

テレビリンクを表示する

1 視聴画面でテレビ映像をタップ→[≡]

2 [テレビリンク]
登録したテレビリンクが一覧表示されます。

3 テレビリンクを選択
登録したサイトに接続します。

memo
◎ テレビリンクを削除するには、削除するテレビリンクをロングタッチ→[削除]→[はい]と操作します。

テレビを設定する

1 視聴画面でテレビ映像をタップ→[≡]→[設定]

2

文字スーパー設定		文字スーパーの表示オン／オフや、表示言語の設定をします。
データ放送設定	位置情報利用設定	位置情報を利用するかどうかを設定します。
	端末情報利用設定	端末情報の利用の有無を設定します。
	放送局メモリを削除	放送局のデータを削除します。
	郵便番号設定	郵便番号を設定します。フルセグのデータ放送のときに、天気などの地域情報に反映されます。
オフタイマー		視聴を終了するタイマーの設定をします。
録画画質設定		フルセグ録画の画質を設定します。
受信機のデバイスID		受信機のデバイスIDを表示します。
ご利用にあたって		ご利用にあたっての情報を表示します。
ソフトウェアライセンス		ソフトウェアライセンスを表示します。

カレンダー

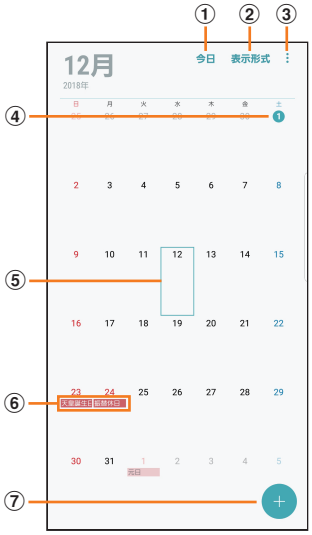
本製品にはイベントやタスクを管理するカレンダーが搭載されています。Googleアカウントを持っている場合は、Googleカレンダーと同期することができます。「Googleアカウントの設定をする」(▶P.33)をご参照ください。

カレンダーを表示する

1 アプリ一覧画面で[カレンダー]

カレンダー画面が表示されます。

カレンダーの内容について



《カレンダー画面(月表示の場合)》

① **今日**
他の月や週などが表示されているときにタップすると、今日の日付が表示されます。

② **表示形式**
年表示／月表示／週表示／日表示／タスク一覧表示に切り替えます。

③ **メニュー**

④ **今日の日付**

⑤ **カーソル(水色)**

⑥ **イベント／タスク／祝日表示**
イベント／タスクがある日付や祝日の日付をタップするとポップアップが表示され、タップすると詳細を確認できます。

⑦ **新規作成**
イベント／タスクを新規に作成します(▶P.88)。

カレンダーのメニューを利用する

カレンダー画面で「⋮」をタップするとメニュー項目が表示され、イベントやタスクの検索、カレンダーの管理などの操作が行えます。

イベントやタスクを作成する

1 カレンダー画面→[＋]

2 各項目を設定

3 [保存]

イベントやタスクの通知を解除またはスヌーズを設定する

イベントやタスク作成時に通知を設定した場合、設定時刻になるとポップアップの表示と、通知音の鳴動でお知らせします。

1 アラーム画面の場合は「×」のアイコンを表示される円の外までドラッグ／スライド

- 「スヌーズ」をタップすると、約5分後に選択したイベントやタスクが再通知されます(スヌーズとは、いったん通知を消しても、一定時間が経過すると、再度通知する機能です)。
- 「詳細」をタップすると、イベントの詳細を確認できます。
- 「カレンダー」ウィンドウが表示された場合は、「解除」／「スヌーズ」をタップしてください。

カレンダーの設定を変更する

カレンダーの表示設定や通知設定などの詳細を設定できます。

1 カレンダー画面→[⋮]→[設定]

2 変更したい項目を選択→設定を変更

memo

◎ アプリ一覧画面で[設定]→[アプリ]→[カレンダー]→[⚙]と操作してもカレンダーを設定できます。

Galaxy Notes

Sペンやキーボードを使ってノートを作成したり、絵を描いたりできます。また、写真などを貼り付けたり、録音したデータをノートに保存したりすることもできます。

Galaxy Notesを作成する

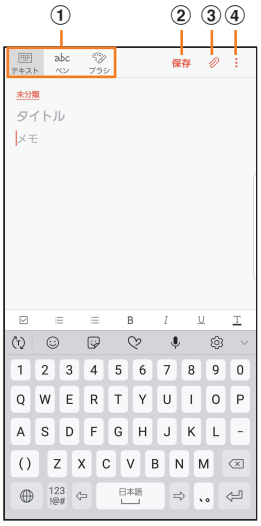
1 アプリ一覧画面で[Galaxy Notes]

Galaxy Notes一覧画面が表示されます。

・初めて起動したときは、表示される内容を確認し「開始」をタップしてください。

2 [⊕]

ノート編集画面が表示されます。



《ノート編集画面》

① **ツールバー**

・メモの作成方法や、使用するブラシの選択ができます。

② **保存**

・現在のノートを保存し、表示画面に戻ります。

・表示画面で画面をタップすると、再度編集ができます。

③ **挿入**

・画像データや音声データを追加します。

④ **メニュー**

・リッチテキストメニューの表示／非表示などを設定できます。

3 ツールバーでツールを選択してノートを作成

4 [保存]

作成したノートが保存され、ノートの表示画面に切り替わります。

Galaxy Notesを編集する

1 Galaxy Notes一覧画面→編集したいノートをタップ→[編集]

ノート編集画面が表示されます。

・ノートの表示画面で画面をタップしても、Galaxy Notes編集画面を表示できます。

2 ツールバーでツールを選択してノートを編集

3 [保存]

編集したノートが保存され、ノートの表示画面に切り替わります。

作成したノートを確認する

1 Galaxy Notes一覧画面→確認するノートをタップ

Galaxy Notesのメニューを利用する

Galaxy Notes一覧画面／Galaxy Notes編集画面で「 ⋮ 」をタップするとメニュー項目が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

Galaxy Apps

Galaxy Appsを利用して、おすすめの豊富なアプリケーションを簡単にダウンロードできます。
一部の機能を利用するにはGalaxyアカウントを設定する必要があります(▶P.33)。

1 アプリー覧画面で[Galaxy]→[Galaxy Apps]

- 初めて起動したときは、利用規約が表示されます。内容をご確認のうえ、「開始」をタップしてください。
- 更新画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作し、新しいバージョンに更新してください。

2 利用したいアプリケーションを検索してダウンロード

- Galaxyアカウントを設定する画面が表示された場合は、画面の指示に従ってGalaxyアカウントを設定(▶P.33)してください。

memo

◎ Galaxy Appsは、国や地域によってはご利用になれない場合があります。詳しくはGalaxy Appsサイト内のサポートページをご参照ください。

ボイスレコーダー

音声を録音する

1 アプリー覧画面で[Galaxy]→[ボイスレコーダー]

ボイスレコーダー画面が表示されます。

- 「リスト」※をタップすると、録音ファイル一覧画面に切り替えられます。「 ‹ 」をタップするとボイスレコーダー画面に戻ります。
  ※録音ファイルがある場合のみ表示されます。
- 録音モードは、「標準」/「インタビュー」/「音声ーテキスト変換」をタップして切り替えます。

2 [●]

録音が開始されます。
録音を一時停止/再開するには「 ⏸ 」/「 ● 」をタップ、録音をキャンセルするには←→[破棄]と操作します。
また、録音中の音声にブックマークを追加するには「ブックマーク」をタップします。

- ボイスレコーダー画面で[⋮]→[設定]→[録音中は着信をブロック]と操作すると、録音中はすべての着信をブロックします。

3 [■]→ファイル名を入力→[保存]

録音した音声が保存され、録音ファイル一覧画面が表示されます。

音声を再生する

1 録音ファイル一覧画面→再生したいファイルをタップ

- 再生を一時停止するには「 ⏸ 」をタップします。
- 繰り返す開始位置と終了位置でそれぞれ「繰り返し」をタップすると、その間の録音を繰り返します。
- 「速度」をタップして、表示されたスライドバーをドラッグすると、再生速度を設定できます。
- 「無音スキップ」をタップすると、録音した音声の無音の部分を飛ばします。
- 「 ◀◀ 」/「 ▶▶ 」をタップすると、再生位置を変更できます。

ボイスレコーダーのメニューを利用する

録音ファイル一覧画面で「 ⋮ 」をタップするとメニュー項目が表示され、録音ファイルの共有などの操作が行えます。

辞書

辞書を利用して語句を検索できます。本製品は辞書データをダウンロードして利用できます。

1 アプリ一覧画面で[Galaxy]→[辞書]

辞書画面が表示されます。

- 初めて起動したときは、「辞書データのダウンロードおよびインストール」画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

2 キーワード入力欄に検索したい語句を入力

単語の一覧が表示されます。

3 単語一覧で確認したい語句をタップ

選択した語句の意味が表示されます。

- 「すべて」などのタブをタップすると表示を切り替えられます。
- 単語帳を作成するには[ ]→[+]→単語帳名を入力→[OK]と操作します。
- 表示中の語句を単語帳に登録するには、[ ]→[ ]→単語帳を選択→[保存]と操作します。

辞書のメニューを利用する

辞書画面で「 」／「 」をタップするとメニュー項目が表示され、単語帳の管理や検索履歴の表示、アプリの設定などの操作が行えます。

NFC／おサイフケータイ®

おサイフケータイ®とは

おサイフケータイ®とは、NFCと呼ばれる近接型無線通信方式を用いた、電子マネーやポイントなどのサービスの総称です。

NFCとはNear Field Communicationの略で、ISO（国際標準化機構）で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。FeliCaを含む非接触ICカード機能やリーダー／ライター（R/W）機能、機器間通信機能などが本製品でご利用いただけます。

おサイフケータイ®を利用したサービスによっては、ご利用になりたいサービスプロバイダのおサイフケータイ®対応アプリをダウンロードする必要があります。

おサイフケータイ®対応サービスのご利用にあたっては、au電話に搭載されたFeliCaチップまたはau ICカードへ、サービスのご利用に必要となるデータを書き込む場合があります。

なお、ご利用にあたっては、auホームページをあわせてご参照ください。

https://www.au.com/mobile/service/osaifu/support/caution/

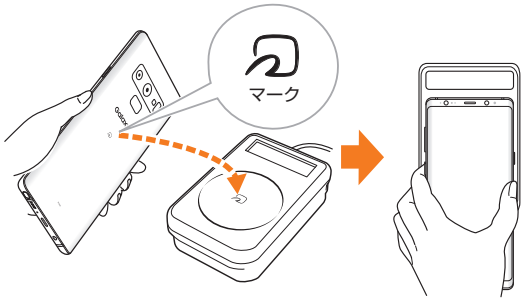
おサイフケータイ®のご利用にあたって

- 本製品の紛失には、ご注意ください。ご利用いただいていたおサイフケータイ®対応サービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- 紛失・盗難などに備え、おサイフケータイ®のロックをおすすめします。
- 紛失・盗難・故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 各種暗証番号およびパスワードにつきましては、お客様にて十分ご留意のうえ管理をお願いいたします。
- ガソリンスタンド構内などの引火性ガスが発生する場所でおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。おサイフケータイ®をロックされている場合はロックを解除したうえで電源をお切りください。
- おサイフケータイ®対応アプリを削除するときは、各サービスの提供画面からサービスを解除してから削除してください。
- FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でおサイフケータイ®の修理を行うことはできません。携帯電話の故障・修理の場合は、あらかじめお客様にFeliCaチップ内のデータを消去していただくか、当社がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- FeliCaチップ内またはau ICカード内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- おサイフケータイ®対応サービスの内容、提供条件などについては、各サービス提供者にご確認、お問い合わせください。
- 各サービスの提供内容や対応機種は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

・対応機種によって、おサイフケータイ®対応サービスの一部がご利用いただけない場合があります。詳しくは、各サービス提供会社にお問い合わせください。
・電池残量がなくなった場合、おサイフケータイ®がご利用いただけないことがあります。
・おサイフケータイ®対応アプリ起動中は、おサイフケータイ®によるリーダー／ライターとのデータの読み書きができない場合があります。

リーダー／ライターとデータをやりとりする

マークをリーダー／ライターにかざすだけでFeliCaチップ内またはau ICカード内のデータをやりとりできます。



・マークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
・マークはリーダー／ライターの中心に平行になるようにかざしてください。
・マークをリーダー／ライターの中心にかざしても読み取れない場合は、本製品を少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
・マークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、マークの付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。
・マークを強い力で押さないでください。通信に障害が発生するおそれがあります。

memo

◎おサイフケータイ®対応アプリを起動せずに、リーダー／ライターとのデータの読み書きができます。
◎本製品の電源を切っていてもご利用いただけます。ただし電池残量がない場合はご利用できません。その場合は充電後に一度本製品の電源を入れることでご利用になれます。
◎「NFC／おサイフケータイ ロック」を設定している場合はご利用いただけません。

おサイフケータイ®を設定する

おサイフケータイ®のロックや、NFCのReader/Writer, P2P機能のオン／オフを設定します。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[NFC／おサイフケータイ 設定]
NFC／おサイフケータイ 設定画面が表示されます。

2

NFC／おサイフケータイ ロック	▶P.92「おサイフケータイ®の機能をロックする」
Reader/Writer, P2P	▶P.93「Reader/Writer, P2P機能をオンにする」
Android Beam	P2P機能を利用して、他の対応機器との間でウェブページや連絡先などのコンテンツを送受信できます。
NFC／おサイフケータイ ロック No.変更	「NFC／おサイフケータイ ロック」のロックNo.を変更します。
NFC／おサイフケータイ ロック No.初期化	「NFC／おサイフケータイ ロック」のロックNo.を忘れたとき、PINロック解除コードを入力してロックNo.を初期化します。
タップ&ペイ	NFCを用いた決済サービスの有効／無効を設定します。

memo

◎「おサイフケータイ」アプリの「 」からもNFC／おサイフケータイ 設定画面を表示することができます。

おサイフケータイ®の機能をロックする

「NFC／おサイフケータイ ロック」を設定すると、おサイフケータイ®対応サービスの利用を制限できます。
・おサイフケータイ®のロックは、端末の画面ロック、SIMカードロックとは異なります。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[NFC／おサイフケータイ 設定]
NFC／おサイフケータイ 設定画面が表示されます。

2 [NFC／おサイフケータイ ロック]→ をタップして にする

3 ロックNo.(パスワード)を入力→[OK]
おサイフケータイ®の機能がロックされ、ステータスバーに が表示されます。

「NFC／おサイフケータイ ロック」を解除する

1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[NFC／おサイフケータイ 設定]
NFC／おサイフケータイ 設定画面が表示されます。

2 [NFC／おサイフケータイ ロック]→ をタップして にする

3 ロックNo.(パスワード)を入力→[OK]
「NFC／おサイフケータイ ロック」が解除されます。

memo

◎「NFC／おサイフケータイ ロック」を設定中に電池が切れると、「NFC／おサイフケータイ ロック」が解除できなくなります。電池残量にご注意ください。充電が切れた場合は、充電後に「NFC／おサイフケータイ ロック」を解除してください。
◎「NFC／おサイフケータイ ロック」のロックNo.とFeliCaチップ内のデータは、本製品を初期化しても削除されません。
◎ ロックNo.はau ICカードに保存され、本製品から取り外してもau ICカード内に保持されます。ロックNo.について詳しくは、「各種暗証番号／PINコードについて」(▶P.24)をご参照ください。
◎ ロックNo.を変更するには、NFC／おサイフケータイ 設定画面で[NFC／おサイフケータイ ロックNo.変更]→現在のロックNo.を入力→新しいロックNo.を入力→もう一度新しいロックNo.を入力→[OK]と操作します。
◎ ロックNo.を忘れた場合は、PINロック解除コードを利用してロックNo.を再設定できます。ロックNo.を再設定するには、NFC／おサイフケータイ 設定画面で[NFC／おサイフケータイ ロックNo.初期化]→PINロック解除コードを入力→[OK]→新しいロックNo.を入力→もう一度新しいロックNo.を入力→[OK]と操作します。
◎ 本製品を紛失してしまった場合は、「位置検索サポート」(▶P.141)により、遠隔操作でロックをかけることができます。

Reader/Writer, P2P機能をオンにする

NFCリーダー／ライター, P2P機能を利用するには、「Reader/Writer, P2P」を有効にする必要があります。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[NFC／おサイフケータイ 設定]

NFC／おサイフケータイ 設定画面が表示されます。

2 [Reader/Writer, P2P]→ をタップして にする

NFCのReader/Writer, P2P機能がオンになり、ステータスバーに が表示されます。

memo

◎「Reader/Writer, P2P」をオンにするとAndroid Beamもオンになります。Android Beamをオンにすると、NFC搭載機器との間で、ウェブページやYouTubeのURL、連絡先などを共有することができます。
◎ 非接触ICカード機能は、NFCのReader/Writer, P2P機能のオン／オフにかかわらず利用できます。
◎「NFC／おサイフケータイ ロック」を設定中は、NFCのReader/Writer, P2P機能をオンにできません。

Androidビームでデータを送信／受信する

NFCを搭載したAndroid機器との間でAndroid Beamを利用すると、簡単な操作で画像や音楽、本製品で撮影した静止画や動画を送ったり受け取ったりすることができます。

- データを送信／受信するにはあらかじめNFCのReader/Writer, P2P機能をオンにしてください(▶P.93「Reader/Writer, P2P機能をオンにする」)。
- すべてのNFC搭載機器との通信を保証するものではありません。

■データを受信する

1 送信側の機器でデータの送信操作を行う

2 送信側の機器と マーク(▶P.92)を向かい合わせる

静止画や動画、音楽などのデータを受信した場合は、ステータスバーに が表示されることがあります。ステータスバーを下にスライド→[Beam完了]と操作すると、受信データに対応したアプリが起動します。画面の指示に従って操作してください。

■データを送信する

例：Android Beamでウェブページ のURLを送信する場合

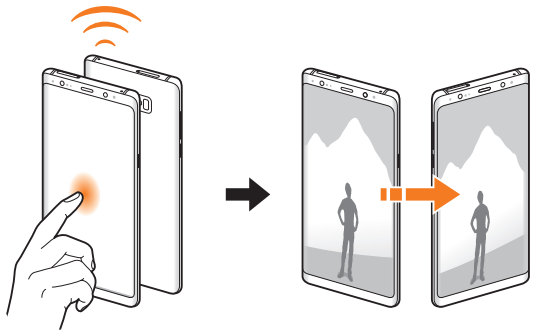
1 ホーム画面で[ブラウザ]→送信するウェブページを開く

2 受信側の機器と マーク(▶P.92)を向かい合わせる

表示されている画面が小さく表示され、「Beamで共有するにはタッチしてください。」と表示されます。

3 小さく表示された画面をタップ

ウェブページのURLが送信されます。



memo

◎ アプリケーションによってはAndroidビームをご利用になれません。
◎ 通信に失敗した場合は、本製品を少し浮かす、または前後左右にずらしてもう一度向かい合わせてください。

NFC/FeliCaに対応したサービスを利用する

「おサイフケータイ」アプリから対応サービスを利用できます。

1 アプリー覧画面で[Galaxy]→[おサイフケータイ]

サービス一覧画面が表示されます。

・初期設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

2 利用したいサービスを選択

サービスに対応したアプリをダウンロードしてから、またはサービス紹介サイトから、画面の指示に従って操作してください。

タップ&ペイ

おサイフケータイ®対応サービスでの決済カードの選択ができます。

1 アプリー覧画面で[設定]→[接続]→[NFC／おサイフケータイ 設定]→[タップ&ペイ]

2 利用したいサービスを選択

利用したい決済カードを選択してください。

時計

アラーム、世界時計、ストップウォッチ、タイマーを利用できます。

1 アプリー覧画面で[時計]

時計画面が表示されます。

2 各機能に切り替える

画面上部のタブをタップすると各機能に切り替えられます。

アラームを利用する

1 時計画面→「アラーム」タブ

アラーム一覧画面が表示されます。

2 [⊕]

・設定済みのアラームをタップすると編集できます。

3 各項目を設定・入力

・「スヌーズ」をオンにすると、設定した時間の経過後にアラーム画面の表示とアラーム鳴動で再通知されます(スヌーズとは、いったんアラームを停止しても、しばらくするとアラームが鳴るようにする機能です)。

4 [保存]

作成したアラームが表示されます。

・ をタップすると に変わり、アラームがオフになります。

memo

◎ アラームを削除するには、アラーム一覧画面→削除したいアラームをロングタッチ→[削除]と操作します。

◎ 通話中にアラーム設定時刻になると、受話口／スピーカー(レシーバー)とスピーカーからアラーム音が鳴ります。バイブレータを設定している場合はバイブレータが振動します。

アラームを止める

設定した時刻になるとアラーム画面や「アラーム」ウィンドウが表示され、設定した種類・音量でアラームが鳴ります。画面消灯時または画面ロック中にはアラーム画面が表示され、その他の操作中には「アラーム」ウィンドウが画面上部にポップアップ表示されます。

1 アラーム画面の場合は「×」のアイコンを、表示される円の外までドラッグ／スライド

・「アラーム」ウィンドウが表示された場合は、「解除」をタップしてください。

・スヌーズをオンにしたアラームの場合は、「スヌーズ」をタップすることでスヌーズを設定できます。

memo

◎ アラーム画面の場合、アラーム鳴動中に ▯(電源キー)／音量キーを押す、または「アラーム」ウィンドウが表示された場合、「アラーム」ウィンドウを左右いずれかにフリックするとアラームを停止できます。スヌーズを設定したアラームの場合は、スヌーズが設定されます。

世界時計を利用する

登録した都市／国の日付と時刻を一覧で確認できます。

1 時計画面→「世界時計」タブ

世界時計画面が表示されます。

2 [⊕]

3 追加したい都市をタップ→[追加]

- [⊙]→都市をタップ→[追加]と操作すると、現在地を追加できます。
- 「検索」欄に追加したい都市を入力→都市をタップ→[追加]と操作しても、都市を追加できます。

memo

◎ 追加した都市を削除するには、世界時計画面→削除したい都市をロングタッチ→[削除]と操作します。

ストップウォッチを利用する

1 時計画面→「ストップウォッチ」タブ

2 [スタート]

測定が開始されます。

- ラップタイムを計測するには「ラップ」をタップします。

3 [停止]

測定を再開するには「再開」、測定をやり直すには「リセット」をタップします。

タイマーを利用する

1 時計画面→「タイマー」タブ

2 時間／分／秒をタップ→時間を設定

- 「 ⌛ 」をタップすると、プリセットタイマーを追加できます。

3 [スタート]

タイマーが開始されます。カウントダウンが終了するとタイムアップ画面や「タイマー」ウィンドウが表示され、アラームが鳴ります。画面消灯時または画面ロック中にはタイムアップ画面が表示され、その他の操作中には「タイマー」ウィンドウが画面上部にポップアップ表示されます。

- タイマーを停止するには「一時停止」、タイマーを終了するには「キャンセル」をタップします。
- 一時停止中に「再開」をタップするとタイマーを再開できます。

4 タイムアップ画面の場合は「×」のアイコンを、表示される円の外までドラッグ／スライド

- 「タイマー」ウィンドウが表示された場合は、「解除」をタップするか、または「タイマー」ウィンドウを左右いずれかにフリックしてください。
- タイムアップ画面または「タイマー」ウィンドウの「リスタート」をタップすると、同じ設定でもう一度カウントダウンを開始します。

memo

◎ マナーモード設定中は、アラームが鳴りません。

◎ タイムアップ画面でアラーム鳴動中に ▯(電源キー)／音量キーを押すとアラームを停止できます。

S Health

歩数計や心拍数などの「記録」、「傾向」、ランニングやウォーキングの「個人」、「TOGETHER」といったアイテムを使って、消費カロリーや摂取カロリーの記録、運動の記録などを行い、健康管理をサポートします。

- サーバー上にデータをバックアップするには、Galaxyアカウントの設定が必要です。Galaxyアカウントの設定画面が表示された場合、画面の指示に従って設定を行ってから操作してください(▶P.33)。

1 アプリ一覧画面で[Galaxy]→[S Health]

S HEALTH画面が表示されます。

- 初めて起動したときは、「S HEALTHへようこそ」画面が表示されます。画面の指示に従って、操作してください。

2 アイテムをタップ

- S HEALTH画面で「 ♎ 」をタップすると、マイページが表示されます。
- 初回起動時には、以下のアイテムが表示されています。S HEALTH画面で「アイテムを管理」をタップすると、表示するアイテムを追加することができます。

歩数	歩数計を起動します。歩数計画面では、歩数と歩いた距離、消費したカロリーが表示されます。
ランニング	距離や時間などの目標を設定して、ランニングの履歴を記録することができます。現在地を表示したり、音楽を再生することもできます。
心拍数	本製品背面の心拍数センサーを使って、心拍数を計測・記録します。
ストレス	本製品背面の心拍数センサーを使って、ストレスレベルを計測・記録します。
水分摂取量を記録しませんか？	毎日の水分摂取量を管理でき、傾向を表示することができます。
アイテムを管理	表示するアイテムを選択できます。

memo

◎ 利用方法などの詳細については、S HEALTH画面で[⋮]→[お問い合わせ]と操作してください。

◎ 目標摂取カロリーは、お客様が入力したプロフィールを元に基礎代謝量(BMR)を計算して表示されます。個人の年齢、身体組成、必要栄養素によって目標摂取カロリーは異なりますので、数値は目安としてご利用ください。

My au

月々のご請求金額やデータ通信量(ギガ)を簡単に確認できるほか、料金プランやオプションサービスなどの申し込み・変更手続きができます。

1 アプリ一覧画面で[auツール／サポート]→[My au]

My auのトップ画面が表示されます。

・初めて起動したときは画面の指示に従ってログインしてください。

2 確認する項目を選択する

現在のご利用状況、ご請求金額、ご契約内容の確認や、各種お手続きができます。

memo

◎「デバイス管理機能」(「デバイス管理アプリ」)を有効のする画面や利用規約が表示された場合は、内容をご確認のうえ、画面の表示に従って操作してください。

故障紛失サポート

「故障かな？」と思ったときのクイック診断、簡単操作で故障紛失サポートセンターへ電話相談、インターネットでの交換申込、データ移行をトータルにサポートする便利なアプリです。

1 アプリ一覧画面で[auツール／サポート]→[故障紛失サポート]

トップメニュー画面が表示されます。

・初めて起動したときは許可画面や利用規約などの確認画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面の指示に従って操作してください。

2

クイック診断してみる		お客様ご自身で診断することができます。調子が悪いと思ったら診断してください。
交換申し込み※1		オンライン交換受付のログイン画面をワンタッチで呼び出します。
データ移行		ご利用の機種に対応したデータ移行アプリを起動します。
便利な機能※2	トラブル診断を試す	調べたい項目を選択していくと、トラブルの対処方法が見つかります。
	各種設定	定期クリーニング通知で定期的に診断のお知らせをします。
	診断履歴	診断した履歴情報を確認することができます。

※1 加入条件により表示される内容は異なります。
※2 主な機能のみ記載しております。

memo

◎ 各機能利用中にトップメニュー画面に戻るときは画面右上の「 ⌂ 」をタップしてください。
なお、クイック診断ご利用中はトップメニューへ戻れません。

あんしんフィルター for au

お子さまにスマートフォンを安心して持たせられるよう、青少年に不適切なウェブサイトへのアクセスやアプリの利用を制限するフィルタリングサービスです。
お子さまの年代に合わせ、「小学生」・「中学生」・「高校生」・「高校生プラス」の4段階から制限レベルを簡単に選択できるほか、特定のウェブサイトやアプリの制限／許可を保護者が個別にカスタマイズすることも可能です。
また、保護者が夜間などスマートフォンの利用を制限したり、お子さまの居場所を確認したりすることもできます。

1 アプリ一覧画面で[auツール／サポート]→[あんしんフィルターfor au]

・初めて起動したときは、アクセス権限の同意画面が表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」をタップしてください。

2 [au電話番号でログイン]

画面の指示に従って操作してください。
※ ご利用になるお子さまのau電話番号でログインしてください。

3 仮パスワードを入力→仮パスワード(確認)を入力

仮パスワードは管理者登録の際に必要となります。必ず保護者の方がご自身で設定し、忘れないように管理してください。

4 フィルタリングの強度を選択

小学生	スマホを初めて使うお子さまや操作に少し慣れたお子さま向け [制限対象]ゲーム／動画／音楽、懸賞、成人娯楽、SNS ／掲示板、出会い、アダルトなど
中学生	スマホの操作におおむね慣れたお子さま向け [制限対象]懸賞、成人娯楽、 SNS ／掲示板、出会い、アダルトなど
高校生	スマホ利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け [制限対象] SNS ／掲示板、出会い、アダルトなど
高校生プラス	SNS利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け [制限対象]出会い、アダルトなど

5 [規約に同意してサービスを利用開始する]

利用規約を必ずご確認ください。

6 「位置情報、利用情報の取得・利用について」の内容を確認→[はい]

「いいえ」を選択するとエリア検索など一部の機能が利用できません。

7 「利用登録が完了しました」の表示を確認→[OK]

「デバイス管理機能」(「デバイス管理アプリ」)を有効にする画面が表示されます。

8 [開始]

ウェブサイトが表示されます。
以降は「あんしんフィルターアプリ」をブラウザアプリとしてご利用ください。

管理者情報を登録する

お子さまのスマホで設定してください。

1 アプリ一覧画面で[auツール／サポート]→[あんしんフィルターfor au]

2 画面上の「ここをタップして、あんしんフィルターfor auの管理者IDを登録してください。」の表示をタップ

3 仮パスワードを入力→[仮パスワードを照会する]

4 管理者IDを入力→管理者ID(確認)を入力→[管理者ID確認へ進む]

管理者IDには、保護者の方のメールアドレスを入力します。

5 [申請する]

管理者IDとして登録したメールアドレスに、「anshin-access@netstar-inc.com」よりメールが送信されます。

6 受信メールに記載されている管理者用パスワードを入力→[管理者登録を行う]→[OK]

memo

◎ 管理者情報の登録は、ID登録日の翌日までに行ってください。

管理者ページを利用する

保護者の方のPCまたはスマホからご利用ください。保護者が遠隔で、お子さまのスマホの設定を行うことができます。

1 メールで受信した「管理者ページURLのご連絡」に記載している管理者ページのURLをタップ

https://anshin-access.netstar-inc.com/

2 管理者IDとパスワードを入力→[ログイン]

3 管理者メニューを表示

<主な機能>
・フィルタリング強度の変更
・個別のウェブサイトやアプリの制限／許可設定
・利用時間帯の設定
・利用状況の確認
・エリア検索

memo

◎ 詳しくはauホームページをご参照ください。
https://www.au.com/mobile/service/anshin-filter/

Androidアプリ

Google Playを利用する

Google Playを利用すると、便利なアプリケーションやゲームに直接アクセスでき、本製品にダウンロード、インストールすることができます。また、アプリケーションのフィードバックや意見を送信したり、好ましくないアプリケーションや本製品と互換性がないアプリケーションを不適切なコンテンツとして報告したりすることができます。

- Google Playの利用にはGoogleアカウントの設定が必要です(▶P.33)。
- ダウンロードするアプリケーションやゲームには無料のものと有料のものがあり、Google Playのアプリケーション一覧ではその区別が明示されています。有料アプリケーションの購入、返品、払い戻し請求などの詳細については、「Google Playヘルプ」(▶P.98)でご確認ください。

アプリケーションを検索し、インストールする

1 ホーム画面で[Playストア]

Google Play画面が表示されます。

- 利用規約に関する画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

2 アプリケーションを検索→インストールしたいアプリケーションをタップ

カテゴリーなどから検索してアプリケーションをタップすると、アプリケーションの情報画面が表示されます。

3 説明やレビューなどの情報を確認→画面の指示に従って購入／インストール

ダウンロード・インストールが開始されます。

- 有料アプリケーションを購入する場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。支払い方法の設定と支払いに使用するクレジットカード情報を登録してください。

■有料のアプリケーションを購入するときは

アプリケーションが有料の場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。

- アプリケーションに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードした後のアンインストールと再ダウンロードには料金がかかりません。

■Google Playヘルプ

Google Playについてヘルプが必要なときや質問がある場合は、[≡]→[ヘルプとフィードバック]と操作します。

アプリケーションを管理する

インストールされたアプリケーションを表示したり、設定を調整したりできます。多くのアプリケーションにインストールを補助するウィザードが付属しています。

提供元不明のアプリケーションのインストール

提供元不明のアプリケーションをインストールする前に、本製品の設定でインストールを許可する必要があります。
インストールするアプリケーションは発行元が不明な場合もあります。お使いの端末と個人データを保護するため、Google Playなどの信頼できる発行元からのアプリケーションのみインストールしてください。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[生体認証とセキュリティ]→[不明なアプリをインストール]

2 インストールで利用するアプリを選択→[この提供元を許可]

- ○ が ● になります。

インストールされたアプリケーションを削除する

インストールされたアプリケーションを削除する前に、アプリケーション内に保存されているデータも含めて、そのアプリケーションに関連する保存しておきたいコンテンツをすべてバックアップしておいてください。

- アプリケーションによっては削除できないものもあります。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[アプリ]

2 削除するアプリケーションをタップ

3 [削除]→[OK]

memo

◎ Google Playやau Marketからダウンロード、インストールしたアプリケーションはすべてアンインストールすることができます。

◎ アプリケーション内に保存されているデータを消去する場合は、アプリ一覧画面で[設定]→[アプリ]→データを消去するアプリケーションをタップ→[ストレージ]→[データを消去]→[削除]と操作します。

◎ アプリケーションのキャッシュを消去する場合は、アプリ一覧画面で[設定]→[アプリ]→キャッシュを消去するアプリケーションをタップ→[ストレージ]→[キャッシュを消去]と操作します。

ファイル管理

ファイル管理…… 100
本製品の保存領域について …… 100
microSDメモリカードを利用する…… 100
USBケーブルでパソコンと接続する…… 102
MIDI対応機器と接続する …… 102
マイファイルを利用する …… 103
au設定メニューからデータをバックアップする …… 104
データお預かり設定をする …… 104
Smart Switchを利用する …… 104
Galaxyアカウントを利用してサーバー上にバックアップする…… 105

ファイル管理

本製品の保存領域について

本製品は、本体メモリとmicroSDメモリカードにデータを保存することができます。

本体メモリ	アプリケーションや各アプリケーションが使用するデータ、スクリーンショットで撮影した画像などのメディアファイルを保存します。
microSDメモリカード	メディアファイルなどを保存します。

memo

◎ アプリケーションによってはmicroSDメモリカードに保存するメニューやメッセージが表示されても、本体メモリに保存される場合があります。

microSDメモリカードを利用する

microSDメモリカード(microSDHCメモリカード、microSDXCメモリカードを含む)を本製品にセットすることにより、データを保存／移動／コピーすることができます。また、連絡先などをmicroSDメモリカードに控えておくことができます。

- microSDメモリカードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります
- 本製品はmicroSDメモリカード(最大2GB)／microSDHCメモリカード(最大32GB)／microSDXCメモリカード(最大512GB)に対応しています。対応のmicroSDメモリカード／microSDHCメモリカード／microSDXCメモリカードにつきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせいただくか、auホームページをご参照ください。

microSDメモリカードを取り付ける／取り外す

microSDメモリカードの取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。
また、クリアケース(試供品)を装着している場合は、取り外してください。

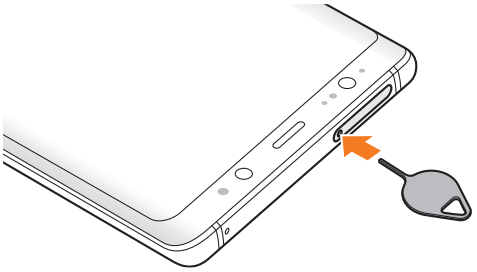
- 取り付け／取り外しの際に無理な力を加えないでください。

■microSDメモリカードを取り付ける

1 SIM取り出し用ピン(試供品)の先端をau ICカード／microSDメモリカードトレイのトレイイジェクトホールにまっすぐ差し込む

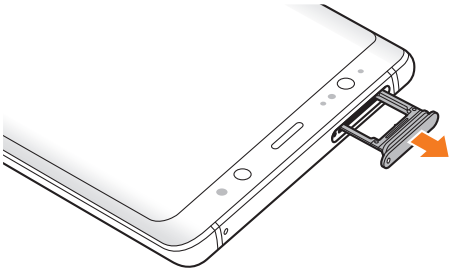
au ICカード／microSDメモリカードトレイが少し出ます。

- まっすぐ差し込まないと破損や故障の原因となります。



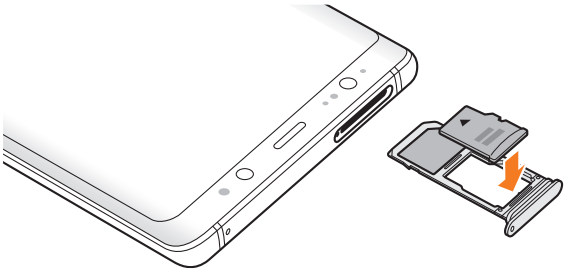
2 au ICカード／microSDメモリカードトレイをまっすぐ引き出す

- au ICカード／microSDメモリカードトレイの表裏を逆にすると、au ICカードが落下するおそれがあります。



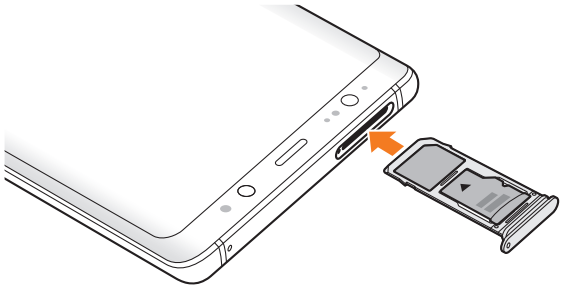
3 microSDメモリカードの端子(金属)部分を下にしてau ICカード／microSDメモリカードトレイにはめこむ

- au ICカード／microSDメモリカードトレイにmicroSDメモリカードが正しくはめこまれていることを確認してください。正しくはめこまれていないと、トレイを差し込んだときにmicroSDメモリカードが本体との間に挟まれるおそれがあります。



4 図の向きでau ICカード／microSDメモリカードスロットの奥までau ICカード／microSDメモリカードトレイをまっすぐ差し込む

・au ICカード／microSDメモリカードトレイの表裏を逆にすると、au ICカードやmicroSDメモリカードが落下するおそれがあります。



memo

◎ microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損したりするおそれがあります。

■microSDメモリカードを取り外す

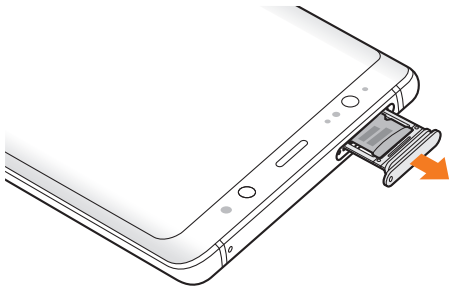
1 SIM取り出し用ピン（試供品）の先端をau ICカード／microSDメモリカードトレイのトレイイジェクトホールにまっすぐ差し込む

au ICカード／microSDメモリカードトレイが少し出ます。

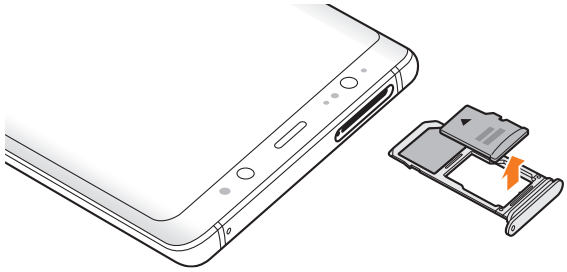
・まっすぐ差し込まないと破損や故障の原因となります。

2 au ICカード／microSDメモリカードトレイをまっすぐ引き出す

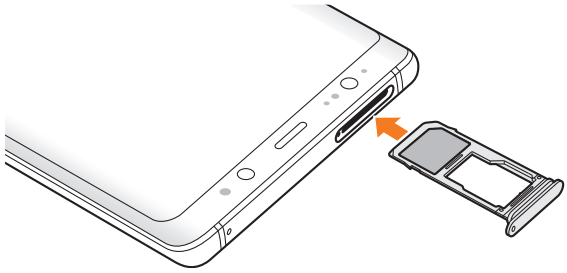
・au ICカード／microSDメモリカードトレイの表裏を逆にすると、au ICカードやmicroSDメモリカードが落下するおそれがあります。



3 au ICカード／microSDメモリカードトレイからmicroSDメモリカードを取り出す



4 図の向きでau ICカード／microSDメモリカードスロットの奥までau ICカード／microSDメモリカードトレイをまっすぐ差し込む



memo

◎ マウント解除完了前に取り外すと、故障・内部データの消失の原因となります。

◎ 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

◎ マウントを解除した後に再度microSDメモリカードを認識させる場合は、microSDメモリカードを挿入したまま、アプリ一覧画面で[設定]→[端末のメンテナンス]→[ストレージ]→[⋮]→[ストレージ設定]→[外部SDカード]→[マウント]と操作してください。

◎ microSDメモリカードにデータを保存中は、マウント解除操作できません。

◎ microSDメモリカードの端子部には触れないでください。

◎ microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

◎ microSDメモリカードにインストールされたアプリケーションは、microSDメモリカードを取り外すと利用できません。

USBケーブルでパソコンと接続する

USB Type-Cケーブル(市販品)で本製品とパソコンを接続すると、メディアデバイス(MTP)モードまたはカメラ(PTP)モードでパソコンとデータのやりとりができます。

memo

◎ データ転送中にUSB Type-Cケーブル(市販品)を取り外さないでください。データが破損するおそれがあります。

◎ 著作権で保護されたデータはやりとりできない場合や、利用できない場合があります。

メディアデバイス(MTP)モードでパソコンと接続する

■本体メモリやmicroSDメモリカード内のデータをパソコンで操作する

本製品とパソコンをUSB Type-Cケーブル(市販品)で接続してメディアデバイス(MTP)モードにすると、本製品で保存しているファイルをパソコンに転送できます。

1 パソコンから「Galaxy Note9」を開く

・本体メモリを操作する場合は、「Phone」を開いてください。

2 パソコンを操作してデータを転送

3 転送終了後、USB Type-Cケーブル(市販品)を本製品から取り外す

USB Type-Cケーブル(市販品)のType-Cプラグをまっすぐに引き抜いてください。

カメラデバイスとして使用する

本製品とパソコンをUSB Type-Cケーブル(市販品)で接続してカメラ(PTP)モードにすると、本製品で撮影した静止画や動画をパソコンに転送できます。

・MTP非対応のパソコンなどにデータを転送する場合に使用します。

1 USB Type-Cケーブル(市販品)で本製品とパソコンを接続

2 通知パネルを開く→[USBをファイル転送に使用]→[USBをファイル転送に使用]→「画像を転送」が選択されていることを確認

3 パソコンでデータのやりとりや、同期の操作を行う

4 同期終了後、USB Type-Cケーブル(市販品)を取り外す

USB Type-Cケーブル(市販品)のType-Cプラグをまっすぐに引き抜いてください。

メモリの使用量を確認する

本体やmicroSDメモリカード内のメモリの合計容量と空き容量などを確認できます。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[端末のメンテナンス]→[ストレージ]

microSDメモリカードをフォーマットする

microSDメモリカードをフォーマットすると、microSDメモリカードに保存されているデータがすべて消去されます。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[端末のメンテナンス]

2 [ストレージ]→[⋮]→[ストレージ設定]→[外部SDカード]→[初期化]

3 [初期化]→[完了]

MIDI対応機器と接続する

本製品とMIDI(Musical Instrument Digital Interface)対応機器を接続ケーブルで接続すると、本製品をMIDIプレーヤーまたは、MIDI対応機器の入力ソースとして使用できます。

1 本製品とMIDI対応機器を接続ケーブルで接続

・接続方法や対応する接続ケーブルについては、MIDI 対応機器の取扱説明書をご確認ください。

2 通知パネルを開く→[USBをファイル転送に使用]→[USBをファイル転送に使用]→「MIDI機器に接続」を選択する

3 接続した機器に応じて本製品または接続した機器を操作

4 終了後、USB Type-Cケーブル(市販品)を取り外す

USB Type-Cケーブル(市販品)のType-Cプラグをまっすぐに引き抜いてください。

マイファイルを利用する

本体に保存されている静止画や動画、音楽や文書などのデータを表示・管理できます。

1 アプリ一覧画面で[Galaxy]→[マイファイル]

カテゴリ／端末／クラウド一覧画面が表示されます。

2 利用したいカテゴリ／端末／クラウドをタップ

フォルダ／ファイル一覧画面が表示されます。

・「マイファイル」をタップするとカテゴリ／端末／クラウド一覧画面に戻ります。「 ‹ 」をタップすると1つ上の階層に移動します。

3 表示／再生したいファイルをタップ

選択したファイルが表示／再生されます。

memo

◎「Galaxyクラウドドライブ」を利用するにはGalaxyアカウントへのサインインが必要です。

◎「Googleドライブ」を利用するにはGoogleアカウントへのサインインが必要です。

マイファイルのメニューを利用する

カテゴリ／端末／クラウド一覧画面、フォルダ／ファイル一覧画面で「 ⋮ 」をタップすると、以下の項目が表示されます。

編集※1	選択したフォルダ／ファイルに対して、以下の操作を行えます。 ・削除 ・移動 ・コピー ・名前を変更 ・ショートカットを追加 ・圧縮 ・詳細
共有※1	選択したフォルダ／ファイルを共有します。データによっては共有する方法(アプリ)を指定する必要があります。
フォルダ作成※1	フォルダを作成します。
並べ替え※1	ファイル／フォルダー覧の表示順を設定します。
最近のファイル履歴を消去※2	「最近使用したファイル」の履歴を消去します。
空き容量を確保	「使用していないファイル」や「不要なファイル」などを削除し、空き容量を確保します。
設定	隠しファイルを表示／非表示などを設定します。
お問い合わせ※2	Galaxy Membersに移動します。 ・Galaxy Membersアプリをアンインストールすると、「お問い合わせ」は表示されなくなります。

※1 フォルダ／ファイル一覧画面にのみ表示されます。
※2 カテゴリ／端末／クラウド一覧にのみ表示されます。

本体内のデータをバックアップする

マイファイルを利用して、本体内のメモリのデータをバックアップできます。

■例：カメラで撮影したデータをバックアップする

ここでは、本製品の「カメラ」アプリケーションで撮影し、本体内のメモリに保存されているデータをバックアップする方法を説明します。

1 アプリ一覧画面で[Galaxy]→[マイファイル]

2 [内部ストレージ]→[DCIM]→[Camera]

3 バックアップするデータをロングタッチしてチェックを入れる→[⋮]→[コピー]

4 [外部SDカード]／[Galaxyクラウドドライブ]／[Googleドライブ]／[OneDrive]

・「OneDrive」を利用する場合Microsoftアカウントへのサインインが必要です。

5 保存するフォルダを選択→[完了]

・[フォルダを作成]と操作すると、新規にフォルダを作成できます。

memo

◎ バックアップしたデータを本体に戻す場合は、バックアップデータの保存場所からデータを元の場所にコピーします。

■本体内の主なデータ保存場所

データの種類	データ保存場所
カメラで撮影したデータ	内部ストレージ > DCIM/Camera
ブラウザから保存した画像などのデータ	内部ストレージ > Download

au設定メニューからデータをバックアップする

1 アプリ一覧画面で[設定]→[au設定メニュー]→[データを移行する]

2 画面の指示に従って操作

・auサーバー上にバックアップ(「auサーバーを使う」を選択)する場合は、au IDの設定が必要です。

データお預かり設定をする

「データお預かり」アプリケーションを利用して、写真やアドレス帳などスマートフォンに保存されている様々なデータをauのサーバーに預けたり、SDカードに保存したりすることができます。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[au設定メニュー]→[データお預かり設定]

・「データお預かり設定」をご利用いただくにはau IDの設定が必要です。

2 お預かりデーター覧で、預けるデータ種別にチェックを入れる

Smart Switchを利用する

Smart Switchを利用して、連絡先や音楽、静止画、動画などのデータを本製品と同期したり、本製品のソフトウェアを更新したりできます。

・Smart SwitchはSmart Switchのホームページからダウンロードします。ダウンロードや使いかたの詳細については、Smart Switchのホームページをご参照ください。<パソコンから>http://www.galaxymobile.jp/apps/smart-switch/

memo

◎以前のデバイスから、データ移行用試供品(Micro USBケーブル(試供品)およびOTG対応USB変換アダプタ(試供品))を使って接続する方法については、同梱の「データ移行用試供品取扱説明書」を参照ください。

パソコンと接続してSmart Switchを起動する

1 USB Type-Cケーブル(市販品)で本製品とパソコンを接続

2 通知パネルを開く→[USBをファイル転送に使用]→[USBをファイル転送に使用]→「ファイルを転送」が選択されていることを確認

3 パソコンでSmart Switchを起動する

ポップアップウィンドウが表示されます。

memo

◎データを転送中にUSB TypeCケーブルを取り外さないでください。データが破損するおそれがあります。

◎データを転送する前に十分にバッテリー残量があることを確認してください。

Wi-Fi Directで接続してSmart Switchを起動する

Wi-Fi Directで接続することで、ワイヤレスでデータを移行することができます。

例:以前のデバイスからデータを移行する

1 以前のデバイスのSmart Switchを起動する

・アプリがインストールされていない場合は、PlayストアやGalaxy Appsからダウンロードしてください。

2 本製品のアプリ一覧画面で[設定]→[クラウドとアカウント]→[Smart Switch]

3 データ移行する2つのデバイスを近づける

4 以前のデバイスで[ワイヤレス]→[送信]

・デバイスにより表示や手順が異なる場合があります。

5 本製品で[ワイヤレス]→[受信]

6 画面の指示に従って操作する

Galaxyアカウントを利用してサーバー上にバックアップする

Galaxyアカウントが必要です。また、無線LAN（Wi-Fi®）機能でWi-Fi®ネットワークに接続しておく必要があります。

1 アプリー覧画面で[設定]→[クラウドとアカウント]→[バックアップと復元]→[データをバックアップ]

・Galaxyアカウントを設定する画面が表示された場合は、画面の指示に従ってGalaxyアカウントを設定（▶P.33）してください。

2 バックアップ対象にチェックを入れる

3 [バックアップ]

memo

◎バックアップしたデータを復元するには、アプリー覧画面で[設定]→[クラウドとアカウント]→[バックアップと復元]→[データを復元]と操作します。

データ通信

無線LAN（Wi-Fi®）機能 …… 107
- Wi-Fi®機能を利用する …… 107
- Wi-Fi®機能をオンにする …… 107
- Wi-Fi®ネットワークに接続する …… 107
- Wi-Fi®接続を切断する …… 108
- Wi-Fi®の詳細設定を行う …… 108
- Wi-Fi Directを設定する …… 108

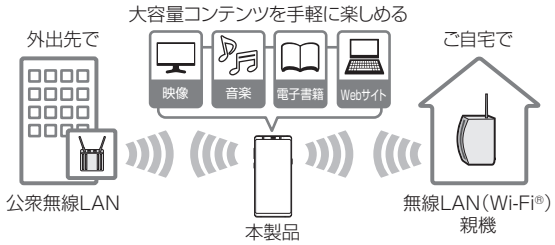
Bluetooth®機能 …… 109
- Bluetooth®機能をオンにする …… 109
- 他のBluetooth®機器を登録する …… 109
- Bluetooth®機能でデータを送受信する …… 110

テザリング機能 …… 110
- テザリングについて …… 110
- Wi-Fi®テザリング機能を利用する …… 110
- Bluetooth®テザリング機能を利用する …… 111
- USBテザリング機能を利用する …… 111

無線LAN(Wi-Fi®)機能

Wi-Fi®機能を利用する

家庭内で構築した無線LAN(Wi-Fi®)環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。



memo

◎ ご自宅などでご利用になる場合は、インターネット回線と無線LAN親機(Wi-Fi®ネットワーク)をご用意ください。

◎ 外出先でご利用になる場合は、あらかじめ外出先のWi-Fi®ネットワーク状況を、公衆無線LANサービス提供者のホームページなどでご確認ください。公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。

◎ すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。

◎ 無線LAN(Wi-Fi®)機能は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に進入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

Wi-Fi®機能をオンにする

Wi-Fi®機能を使用するには、Wi-Fi®機能をオンにしてから利用可能なWi-Fi®ネットワークを検索して接続します。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[Wi-Fi]

2 をタップして にする

Wi-Fi®機能が起動し、利用可能なWi-Fi®ネットワークがスキャンされます。

Wi-Fi®機能がオンになるまで、時間がかかる場合があります。

memo

◎ Wi-Fi®機能がオンのときでもデータ通信を利用できます。ただしWi-Fi®ネットワーク接続中は、Wi-Fi®機能が優先されます。

また、Wi-Fi®ネットワークが切断されると、自動的にデータ通信に切り替わります。

◎ Wi-Fi®機能を使用するときには十分な電波強度が得られるようご注意ください。Wi-Fi®ネットワークの電波強度は、お使いの本製品の位置によって異なります。Wi-Fi®ルーターの近くに移動すれば、電波強度が改善されることがあります。

Wi-Fi®ネットワークに接続する

1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[Wi-Fi]

Wi-Fi設定画面が表示され、利用可能なWi-Fi®ネットワーク一覧が表示されます。

2 接続するWi-Fi®ネットワークを選択→[接続]

・セキュリティで保護されたWi-Fi®ネットワークに接続する場合は、パスワード(セキュリティキー)※を入力し、「接続」をタップします。

※パスワード(セキュリティキー)は、アクセスポイントで設定されています。詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

・接続が完了すると、ステータスバーに が表示されます。

memo

◎ Wi-Fi設定画面で接続中のWi-Fi®ネットワークをタップすると、ネットワーク情報の詳細が表示されます。

◎ お使いの環境によっては通信速度が低下したり、ご利用になれない場合があります。

WPSのプッシュボタン方式でWi-Fi®ネットワークに接続する

WPSが利用可能なWi-Fi®ネットワークのアクセスポイントには、WPS(Wi-Fi Protected Setup)を利用して接続できます。

1 Wi-Fi設定画面で[⋮]→[詳細設定]→[さらに表示]→[WPSプッシュボタン]

2 アクセスポイント機器側で、2分以内にWPSボタンを押す

3 本製品で[OK]

memo

◎ Wi-Fi®ネットワークのアクセスポイントがWPSのPINコード方式に対応している場合は、Wi-Fi設定画面で[⋮]→[詳細設定]→[さらに表示]→[WPS PINエントリ]→アクセスポイント側で本製品の画面に表示されたPINコードを入力→本製品で[OK]と操作すると接続できます。

Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する

1 Wi-Fi設定画面で[ネットワークを追加]

2 追加するWi-Fi®ネットワークのネットワーク名を入力

3 セキュリティを選択

必要に応じて、追加するWi-Fi®ネットワークのセキュリティ情報を入力します。

4 [接続]

memo

◎ 手動でWi-Fi®ネットワークを追加する場合は、あらかじめネットワークSSIDや認証方式などをご確認ください。

静的IPを使用して接続する

静的IPアドレスを使用してWi-Fi®ネットワークに接続するように設定できます。

1 Wi-Fi設定画面で接続するWi-Fi®ネットワークをタップ→「拡張オプションを表示」にチェックを入れる→下に表示される「IP設定」の項目をタップ→[静的]

設定項目が下に表示されます。

2 項目を選択→必要な情報を入力

静的IPアドレスを使用するには、「IPアドレス」「ゲートウェイ」「ネットワークプレフィックス長」「DNS 1」「DNS 2」の入力が必要です。

3 [接続]

Wi-Fi®接続を切断する

1 Wi-Fi設定画面で接続中のWi-Fi®ネットワークを選択

2 [削除]

memo

◎ 切断すると、再接続のときにパスワード(セキュリティキー)の入力が必要になる場合があります。

Wi-Fi®の詳細設定を行う

自動的にWi-Fi®がONになるように設定する

Wi-Fi®を頻繁に使用する場所でWi-Fi®が自動的にONになるようにします。

1 Wi-Fi設定画面で[⋮]→[詳細設定]→「自動的にWi-FiをON」の をタップして にする

Wi-Fi®の省電力設定をする

Wi-Fi®使用時に、Wi-Fi®のトラフィックパターンを分析して、バッテリー使用量を削減するかどうかを設定します。

1 Wi-Fi設定画面で[⋮]→[詳細設定]→「Wi-Fi省電力モード」の をタップして にする

Wi-Fi®証明書をインストールする

Wi-Fi®証明書を本製品やmicroSDメモリカードからインストールできます。

1 Wi-Fi設定画面で[⋮]→[詳細設定]→[さらに表示]→[ネットワーク証明書をインストール]

以降の操作については、ネットワーク管理者の情報に従って設定してください。

Wi-Fi Directを設定する

Wi-Fi Direct対応デバイス同士をピア・ツー・ピア(P2P)型により相互接続し、データのやりとりができます。

1 接続する2台の端末両方のWi-Fi設定画面で[Wi-Fi Direct]

2 検索されたデバイス名を選択

検索されたデバイス側で「接続」をタップすると、Wi-Fi Directで接続されます。

Bluetooth®機能

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®デバイスとワイヤレス接続できる技術です。Bluetooth®デバイスと通信するには、Bluetooth®機能をオンにする必要があります。また、必要に応じて本製品とBluetooth®デバイスのペアリング(登録)を行ってください。

memo

◎ 本製品はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。
◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。
◎ Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■Bluetooth®機能使用時の注意

良好な接続を行うために、以下の点にご注意ください。

1.本製品とほかのBluetooth®対応機器とは、見通し距離10m以内で接続してください。周囲の環境(壁、家具など)や建物の構造によっては、接続可能距離が極端に短くなることがあります。
2.ほかの機器(電気製品、AV機器、OA機器など)から2m以上離れて接続してください。特に電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、必ず3m以上離れてください。近づいていると、ほかの機器の電源が入っているときに正常に接続できないことがあります。また、テレビやラジオに雑音が入ったり映像が乱れたりすることがあります。

■無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との電波干渉について

本製品のBluetooth®機能と無線LAN(Wi-Fi®)対応機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、無線LAN(Wi-Fi®)対応機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になることがあります。
この場合、以下の対策を行ってください。

1.Bluetooth®デバイスと無線LAN(Wi-Fi®)対応機器は、20m以上離してください。
2.20m以内で使用する場合は、Bluetooth®デバイスまたは無線LAN(Wi-Fi®)対応機器の電源を切ってください。

Bluetooth®機能をオンにする

本製品でBluetooth®機能を利用する場合は、あらかじめ次の操作でBluetooth®機能をオンに設定します。
他のBluetooth®機器からの接続要求、機器検索への応答、オーディオ出力、ハンズフリー通話、データ送受信などが利用可能になります。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[Bluetooth]

2 をタップして にする

ステータスバーに (接続待機中のアイコン)が表示されます。

memo

◎ Bluetooth®機能のオン/オフ設定は、電源を切っても変更されません。
◎ Bluetooth®機能は本製品の電源を切った状態では利用できません。
◎ Bluetooth®機能をオンにすると、電池の消耗が早くなります。使用しない場合は電池の消耗を抑えるためにBluetooth®機能をオフにしてください。また、航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。

他のBluetooth®機器を登録する

本製品と他のBluetooth®機器を接続するには、あらかじめペアリング(登録)を行います。
機器によって、ペアリングのみ行う場合と、続けて接続まで行う場合があります。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[Bluetooth]

Bluetooth設定画面が表示されます。

2 をタップして にする

接続可能なBluetooth®機器の検索が自動的に開始され、検出されたBluetooth®デバイス名が一覧表示されます。

3 ペアリングを行うBluetooth®デバイス名を選択

4 画面の指示に従って操作

パスキー入力画面が表示されたときは、本製品とBluetooth®機器で同じパスキー(最大16文字の半角英数字)を入力します。

memo

◎ ペアリングを行うデバイス側で、Bluetooth®機能が有効になっていることとBluetooth®検出機能がオンになっていることを確認してください。
◎ 接続するBluetooth®デバイス名が表示されていないときは、「スキャン」をタップして、機器を再検索します。

■パスキーについて

パスキーは、Bluetooth®機器同士が初めて通信するときに、お互いに接続を許可するために、本製品およびBluetooth®機器で入力する暗証番号です。本製品では、最大16桁の半角英数字を入力できます。

memo

◎ パスキー入力は、セキュリティ確保のために約30秒の制限時間が設けられています。
◎ 接続する機器によっては、毎回パスキーの入力が必要な場合があります。

他のBluetooth®機器から検出可能にする

1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[Bluetooth]

2 をタップして にする

■他のBluetooth®機器からペアリング要求を受けた場合

ペアリングを要求する画面が表示された場合は、必要に応じて「OK」をタップまたはパスキーを入力し、Bluetooth®機器を認証します。

ペアリングを解除する

1 Bluetooth設定画面→ペアリング済みのBluetooth®デバイス名の[⚙]→[ペアリングを解除]

Bluetooth®機能でデータを送受信する

あらかじめ本製品のBluetooth®機能をオンにし、相手のBluetooth®機器とペアリングを行ってください。

Bluetooth®機能でデータを送信する

連絡先、静止画、動画、音楽などのファイルを、他のBluetooth®機器に送信できます。

・送信は各アプリケーションの「共有」などのメニューから行ってください。

Bluetooth®機能でデータを受信する

1 ファイル転送画面が表示されたら→[承認]

ステータスバーに ⬇ が表示され、データの受信が開始されます。

通知パネルで受信状態を確認できます。

テザリング機能

テザリングについて

テザリングとは一般に、スマートフォンなどのモバイル機器をモデムとして使い、データ通信を通じて無線LAN（Wi-Fi®）対応機器、USB対応機器をインターネットに接続させることをいいます。

memo

◎ テザリング機能のご利用には別途ご契約が必要です。

Wi-Fi®テザリング機能を利用する

本製品をインターネットアクセスポイントとして利用できるようになります。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[テザリング]

2 「Wi-Fiテザリング」の ○ をタップして ● にする

・「Wi-Fi共有」画面が表示された場合、内容をご確認のうえ、「Wi-Fi共有をON」／「Wi-Fi共有をOFF」をタップしてください。

memo

◎ Wi-Fi®テザリング機能は電池を多く消費するため、充電しながらご利用になることをおすすめします。

Wi-Fi®テザリングを設定する

無線LAN（Wi-Fi®）対応機器から本製品に接続するための設定を行います。

1 アプリ一覧画面で[設定]→[接続]→[テザリング]

2 [Wi-Fiテザリング]→[⋮]→[Wi-Fiテザリングを設定]

3 ネットワーク名を入力

パソコンなど無線LAN（Wi-Fi®）対応機器に表示されるアクセスポイント名（SSID）を入力します。

4 セキュリティを選択

必要に応じて、Wi-Fi®ネットワークのセキュリティ情報を入力します。

5 [保存]

memo

◎「セキュリティ」を「オープン」にすると、意図しない機器からの接続のおそれがありますので、ご注意ください。

◎ 次の操作で、デバイスに接続していない場合にWi-Fi®テザリングを自動的に無効にする時間を設定できます。[⋮]→[タイムアウト設定]と操作します。

接続を許可する機器を設定する

1 アプリー覧画面で[設定]→[接続]→[テザリング]→[Wi-Fiテザリング]

2 [⋮]→[許可デバイス]→「許可デバイスのみ」の ○ をタップして ● にする

3 [追加]

4 接続を許可する機器の名前(デバイス名称)を入力→「MACアドレス」欄をタップ→接続を許可する機器のMACアドレスを入力→[追加]

Bluetooth®テザリング機能を利用する

1 アプリー覧画面で[設定]→[接続]→[テザリング]

2 「Bluetoothテザリング」の ○ をタップして ● にする

・他のBluetooth®機器から検出可能(▶P.109)になっていない場合、自動的に検出可能になります。

USBテザリング機能を利用する

本製品とパソコンをUSB Type-Cケーブル(市販品)で接続し、インターネットに接続することができます。

1 USB Type-Cケーブル(市販品)で本製品とパソコンを接続

2 アプリー覧画面で[設定]→[接続]→[テザリング]

3 「USBテザリング」の ○ をタップして ● にする

memo

◎ Windows 7／Windows 8.1／Windows 10以外のOSでの動作は、保証していません。

機能設定

機能設定…… 113
設定メニューを表示する …… 113
接続の設定をする …… 113
サウンドとバイブの設定をする …… 115
通知の設定をする …… 115
ディスプレイの設定をする …… 116
壁紙とテーマの設定をする …… 116
端末のメンテナンスの設定をする …… 117
ロック画面の設定をする …… 118
生体認証とセキュリティの設定をする …… 119
クラウドとアカウントの設定をする …… 121
au設定メニューを表示する …… 121
ユーザー補助の設定をする …… 122
一般管理の設定をする …… 123
ソフトウェア更新の設定をする …… 124
端末情報を表示する …… 124

機能設定

設定メニューを表示する

設定メニューから本製品の各種機能を設定、管理します。壁紙や着信音のカスタマイズ、セキュリティの設定、データの初期化などを行うことができます。

1 アプリ一覧画面で[設定]

設定メニュー画面が表示されます。

・ステータスバーを下にスライドし、通知パネルにある「⚙」をタップしても、設定メニュー画面を表示することができます。

2

接続	▶P.113「接続の設定をする」
サウンドとバイブ	▶P.115「サウンドとバイブの設定をする」
通知	▶P.115「通知の設定をする」
ディスプレイ	▶P.116「ディスプレイの設定をする」
壁紙とテーマ	▶P.116「壁紙とテーマの設定をする」
高度な機能	▶P.46「高度な機能の使いかた」
端末のメンテナンス	▶P.117「端末のメンテナンスの設定をする」
アプリ	本製品にインストールしたアプリケーションの確認や設定などを行います。
ロック画面	▶P.118「ロック画面の設定をする」
生体認証とセキュリティ	▶P.119「生体認証とセキュリティの設定をする」
クラウドとアカウント	▶P.121「クラウドとアカウントの設定をする」
au設定メニュー	▶P.121「au設定メニューを表示する」
Google	Googleのアカウントやサービスを設定します。
ユーザー補助	▶P.122「ユーザー補助の設定をする」
一般管理	▶P.123「一般管理の設定をする」
ソフトウェア更新	▶P.124「ソフトウェア更新の設定をする」
端末情報	▶P.124「端末情報を表示する」

接続の設定をする

1 設定メニュー画面→[接続]

2

Wi-Fi	Wi-Fi®機能のオン／オフを切り替えます。 ・「Wi-Fi®機能をオンにする」(▶P.107)
Bluetooth	Bluetooth®機能のオン／オフを切り替えます。 ・「Bluetooth®機能をオンにする」(▶P.109)
データ使用量	▶P.113「データ使用量」
機内モード	▶P.113「機内モード」
NFC／おサイフケータイ 設定	本製品を対応機器にタッチさせて、データを交換したり、モバイル決済サービスを利用したりできるように設定します。 ・「おサイフケータイ®を設定する」(▶P.92)
テザリング	▶P.114「テザリング」
モバイルネットワーク	▶P.114「モバイルネットワーク」
位置情報	▶P.114「位置情報」
その他の接続設定	▶P.114「その他の接続設定」

データ使用量

期間ごとやアプリケーションごとのモバイルデータ通信使用量(目安)を確認できます。また、アプリケーションがバックグラウンドで行うデータ通信や自動同期を制限したり、特定のWi-Fi®ネットワークを利用できないように設定したりできます。

■データ通信を設定する

1 設定メニュー画面→[接続]→[データ使用量]

2「モバイルデータ」の ○ をタップして ● にする

■データセーバーを設定する

1 設定メニュー画面→[接続]→[データ使用量]→[データセーバー]

2 ○ をタップして ● にする

・バックグラウンドでのデータ通信が制限されます。

・「データセーバーON時にデータ使用を許可」をタップすると、データ通信の制限の対象外とするアプリを設定できます。

■バックグラウンドでのモバイルデータの使用を禁止する

1 設定メニュー画面→[接続]→[データ使用量]

2[モバイルデータ使用量]→目的のアプリをタップ

3「バックグラウンドデータの使用を許可」の ● をタップして ○ にする

■指定したモバイルデータ使用量を超えたときに警告・制限させる

1 設定メニュー画面→[接続]→[データ使用量]

2[モバイルデータ使用量]→[⚙]

3「データ制限を設定」の ○ をタップして ● にする

・使用量を変更するには、「データ制限」をタップし、数値を入力→[設定]と操作します。

memo

◎「データ制限を設定」をオンにしていない場合でも、指定したデータ使用量を超えたときに警告が表示されます。

機内モード

機内モードを設定すると、ワイヤレス機能(電話、データ通信、無線LAN(Wi-Fi®)機能、Bluetooth®機能)がすべてオフになります。

1 設定メニュー画面→[接続]→[機内モード]

2 ○ をタップして ● にする

● をタップして ○ にすると、機内モードはオフになります。

機内モードがオンの場合でも、無線LAN(Wi-Fi®)機能やBluetooth®機能を、設定メニューからの操作、またはクイック設定ボタンの操作(▶P.43)で再度オンにすることができます。航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。

テザリング

Wi-Fi®、Bluetooth®、およびUSBテザリングを設定します。

1 設定メニュー画面→[接続]→[テザリング]

2

Wi-Fiテザリング	▶P.110「Wi-Fi®テザリング機能を利用する」
Bluetoothテザリング	▶P.111「Bluetooth®テザリング機能を利用する」
USBテザリング	▶P.111「USBテザリング機能を利用する」

モバイルネットワーク

データ通信や海外利用などのネットワークを利用できるように設定します。

1 設定メニュー画面→[接続]→[モバイルネットワーク]

2

ローミング設定	▶P.135「海外利用に関する設定を行う」
APN	▶P.71「データ通信を利用する」

位置情報

位置情報のオン／オフを切り替えたり、検出方法を設定したりします。

1 設定メニュー画面→[接続]→[位置情報]

2 をタップして にする

3

位置情報の検出方法	位置情報の検出方法を選択します。
精度を向上	Wi-Fi®機能やBluetooth®機能を使用して、位置情報の精度を向上させます。
最近の位置情報要求	位置情報を要求したアプリを表示します。
位置情報サービス	位置情報サービスの利用を設定します。

その他の接続設定

1 設定メニュー画面→[接続]→[その他の接続設定]

2

近くのデバイスをスキャン	接続可能なデバイスが近くにあるかをスキャンするように設定します。
印刷	対応する印刷サービスを設定します。
MirrorLink	本製品で表示している画面を車のディスプレイに表示することで、ハンドルを握ったまま本製品を使用することができます。 ・USB Type-Cケーブル（市販品）で本製品を車に接続して、MirrorLink専用のアプリケーションを使用します。 ・車のシステムがMirrorLink機能に対応している必要があります。
ハイブリッドダウンロード	Wi-Fi®とLTEネットワークを同時に使用することで容量が大きいファイル（30MB超）をより速くダウンロードできるように設定します。
VPN	▶P.114「VPNを設定する」
イーサネット	Ethernetネットワークへの接続やEthernetデバイスを設定します。

■VPNを設定する

仮想プライベートネットワーク（VPN：Virtual Private Network）は、保護されたローカルネットワーク内の情報に、別のネットワークから接続する技術です。VPNは一般に、企業や学校、その他の施設に備えられており、ユーザーは構内にいなくてもローカルネットワーク内の情報にアクセスできます。

本製品からVPNアクセスを設定するには、ネットワーク管理者からセキュリティに関する情報を得る必要があります。

・本製品は以下の種類のVPNに対応しています。
- PPTP
- L2TP/IPSec PSK
- L2TP/IPSec RSA
- IPSec Hybrid RSA
- IPSec Xauth PSK
- IPSec Xauth RSA
- IPSec IKEv2 PSK
- IPSec IKEv2 RSA

■VPNを追加する

1 設定メニュー画面→[接続]→[その他の接続設定]→[VPN]

2 [VPNを追加]

・注意画面が表示された場合は、「OK」をタップし、画面の指示に従って画面ロック解除方法を設定します。設定方法については、「画面ロックの種類を設定する」（▶P.118）をご参照ください。

3 VPN設定の各項目を設定→[保存]

VPN設定画面のリストに、新しいVPNが追加されます。

■VPNに接続する

1 設定メニュー画面→[接続]→[その他の接続設定]→[VPN]

VPN設定画面に、追加したVPNがリスト表示されます。

2 接続するVPNをタップ

3 必要な認証情報を入力→[接続]

VPNに接続すると、ステータスバーに が表示されます。

■VPNを切断する

1 ステータスバーを下にスライド→VPN接続中を示す通知をタップ→[切断]

■VPNを編集する

1 VPN設定画面→編集するVPNの「 」をタップ

2 各項目を編集→[保存]

■VPNを削除する

1 VPN設定画面で削除するVPNの「 」をタップ→[削除]

サウンドとバイブの設定をする

1 設定メニュー画面→[サウンドとバイブ]

2

サウンドモード	サウンドモードの設定を「サウンド」／「バイブ」／「サイレント」から切り替えます。
着信時にバイブ	電話の着信時に、着信音に加えてバイブレーション動作もするかどうかを設定します。 ・マナーモード(バイブ／サイレント)に設定している場合は、本機能は設定できません。
音量キーでメディアを調整	メディアを再生していない場合でも、音量キーでメディアの音量を調整するかを設定します。
音量	▶P.115「各種音量を調節する」
バイブの強度設定	▶P.115「バイブレーションの強度を設定する」
着信音	電話の着信音を設定します。
バイブパターン	バイブレーションのパターンを設定します。
通知音	標準通知音を設定します。
通知をミュート	▶P.115「通知を消音にする」
タッチ操作音	ナビケーションバーのボタン、メニュー項目などをタップしたときに音を鳴らすかどうかを設定します。
画面ロック音	画面ロック／解除時に音を鳴らすかどうかを設定します。
充電時の音	充電器を接続したときに音を鳴らします。
タッチ操作バイブ	ナビケーションバーのボタンをタップしたときなどに振動させるかどうかを設定します。
ダイヤルキーパッド音	ダイヤルキーパッドを操作したときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。
キーボード音	Galaxyキーボードを操作したときに音を再生するかどうかを設定します。
キーボードバイブ	Galaxyキーボードをタップしたときに振動させるかどうかを設定します。
音質とエフェクト	お好みの音質にカスタマイズしたり、サウンドエフェクトなどを設定します。

マナーモードを設定する

マナーモード(バイブ／サイレント)を設定することで、公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定できます。

1 通知パネルを開く

2「 」をタップし、「 」／「 」に設定する

memo

◎ 音量キーの下側を押すと、着信音量が1段階下がります。着信音量を下げることで、バイブにすることもできます。

◎ マナーモード(バイブ／サイレント)に設定中でも、カメラ撮影時のシャッター音や、動画再生、音楽の再生などは消音されません。

各種音量を調節する

1 設定メニュー画面→[サウンドとバイブ]→[音量]

次の項目の音量を調節します。

- 着信音
- メディア
- 通知
- システム

2 スライダを左右にドラッグして音量を調節

音量を下げるにはスライダを左にドラッグ、上げるにはスライダを右にドラッグします。

memo

◎ マナーモード設定中に着信音の音量を調節すると、マナーモードは解除されます。

バイブレーションの強度を設定する

1 設定メニュー画面→[サウンドとバイブ]→[バイブの強度設定]

次の項目のバイブレーションの強度を調節します。

- 着信
- 通知
- タッチ操作バイブ
- ボタン(ホームボタン( )の位置)の押し込み操作バイブ

2 スライダを左右にドラッグして強度を調節

- バイブレーションを弱くするにはスライダを左にドラッグ、強くするにはスライダを右にドラッグします。

通知を消音にする

選択した例外を除いて、すべての着信および通知を消音するように設定します。

1 設定メニュー画面→[サウンドとバイブ]→[通知をミュート]

2

今すぐON	「通知をミュート」機能をすぐにON／OFFにします。
予定時刻にON	「通知をミュート」機能をON／OFFにする曜日、開始時刻と終了時刻を設定します。
例外を許可	「通知をミュート」機能が有効なときの例外を「例外なし」「アラームのみ」「カスタム」から選択します。
アプリのルール	アプリで設定されたルールを管理します。
通知を非表示	非表示について、画面のON／OFFそれぞれの状況で設定ができます。

通知の設定をする

通知を受信するアプリを選択します。

1 設定メニュー画面→[通知]

2 通知を受信するアプリの をタップして にする

- 「アプリアイコンのバッジ」をオンにした場合、アプリの通知を受信すると、対応するアプリのアイコンにバッジ( )が表示されます。また、「アプリアイコンのバッジ」をタップすると、バッジスタイルや通知の表示を設定できます。

ディスプレイの設定をする

1 設定メニュー画面→[ディスプレイ]

2

明るさ	画面の明るさを設定します。
明るさ自動調整	ディスプレイの明るさ調整を記録し、周囲の明るさが記録時と同様の場合に自動的に調整します。 ・[使用パターンをリセット]→[リセット]で明るさ調整の履歴が削除されます。
ブルーライトフィルター	画面から発するブルーライトの量を制限します。
フォントと画面のズーム	画面のズームや文字のサイズ、フォントのスタイルなどを設定します。
画面モード	画面表示のモードやカラーバランスを設定します。
画面の解像度	画面の解像度を設定します。
ホーム画面	ホーム画面のカスタマイズができます。
全画面アプリ	アプリ全画面の縦横比で使用するアプリを選択します。
かんたんモード	▶P.40「かんたんモードに切り替える」
アイコンのフレーム	アイコンにフレームを表示するかどうかを設定します。
エッジスクリーン	▶P.116「エッジスクリーンを設定する」
LEDインジケーター	充電または通知を受信したときに、LEDインジケーターを点灯するかどうかを設定します。
ステータスバー	ステータスバーの通知アイコンの件数や電池残量(%)表示を設定します。
ナビゲーションバー	▶P.36「ナビゲーションバーの使いかた」
画面のタイムアウト	画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
誤操作を防止	本製品が暗い場所にあるときに、ディスプレイのタッチ操作を検出しないように設定します。
スクリーンセーバー	▶P.116「スクリーンセーバーを設定する」

画面のカラーバランスを調整する

画面の色を詳細に調整できます。

1 設定メニュー画面→[ディスプレイ]→[画面モード]

2「全画面のカラーバランス」のスライダを左右にドラッグして色を調整

- 「画面モード」が「表示を最適化」のときのみ調整できます。
- 「ブルーライトフィルター」がオンの場合は調整できません。
- 「暖色」側に調整すると赤みが増し、「寒色」側に調整すると青みが増します。
- 「拡張オプション」にチェックを入れると、赤、緑、青の色ごとに、より詳細に色を調整できます。

エッジスクリーンを設定する

エッジスクリーンに関する機能を設定します。

1 設定メニュー画面→[ディスプレイ]→[エッジスクリーン]

2

エッジパネル	▶P.48「エッジパネルを設定する」
Edge lighting	▶P.48「Edge lightingを設定する」
エッジスクリーンについて	バージョン情報が表示されます。

スクリーンセーバーを設定する

充電中に表示するスクリーンセーバーのオン／オフ、種類を設定します。

1 設定メニュー画面→[ディスプレイ]→[スクリーンセーバー]

2 をタップして にする

3 [カラー]／[フォト]／[フォトテーブル]／[フォトフレーム]

- 「フォト」を選択した場合は、[⚙]→表示する写真に関する設定にチェックを入れる→← と操作します。
  「フォトテーブル」または「フォトフレーム」を選択した場合は、[⚙]→表示する画像が含まれるフォルダにチェックを入れる→← と操作します。
  ※本製品やSDカードに撮影した写真やダウンロードした画像データなどが保存されていない場合、選択できるアルバムやフォルダが表示されません。事前に、必要な画像データをご用意ください。
- 「プレビュー」をタップすると、スクリーンセーバーをプレビュー表示できます。

壁紙とテーマの設定をする

ホーム画面やロック画面の壁紙やテーマを変更します。

1 設定メニュー画面→[壁紙とテーマ]→[壁紙]／[テーマ]／[アイコン]／[AOD]

- 「壁紙」画面の「マイ壁紙」で「INFINITY」が表示されている壁紙はインフィニティ壁紙です。インフィニティ壁紙はホーム画面、ロック画面、Always On Displayに適用できます。各画面および画面間にエフェクトが表示されます。

端末のメンテナンスの設定をする

本製品のバッテリー、パフォーマンスモード、ストレージ、メモリの状態を確認したり、不正なプログラムなどから本製品を保護したりできます。

1 設定メニュー画面→[端末のメンテナンス]

2

今すぐ最適化※1	▶P.117「最適化機能を使用する」
バッテリー	▶P.117「バッテリーの確認や設定をする」
パフォーマンスモード	日常の使用に適したバッテリーの消費量と画面の解像度を調整します。
ストレージ	本体メモリの空き容量などを確認できます。
メモリ	▶P.45「起動中のアプリケーションを確認／終了する」
端末の保護	本製品をセキュリティ脅威から保護します。

※1 表示される内容は、端末の状態によって異なります。

最適化機能を使用する

1 設定メニュー画面→[端末のメンテナンス]

2 [今すぐ最適化]

以下の処理などを一括して行います。

- バッテリーを過剰に消費するアプリの特定と一部のメモリのクリア
- バックグラウンドで実行されているアプリの終了
- マルウェアアプリのスキャン
- ストレージの容量の確保

バッテリーの確認や設定をする

1 設定メニュー画面→[端末のメンテナンス]→[バッテリー]

2

バッテリーの推定残り使用時間	電池残量の推定残り使用時間が表示されます。 ・充電中は「推定残り充電時間」が表示されます。
バッテリーの使用量	電池使用量の詳細情報が表示されます。
省電力モード	省電力モードを設定します。 ・省電力モードにすると、アプリからの通知が制限される場合があります。
アプリのバッテリーモニター	バックグラウンドでバッテリーを使用しているアプリが表示されます。対象のアプリにチェック→[省電力化]でバッテリーを長持ちできます。
監視対象外のアプリ	バッテリー長持ちのためにスリープ状態に設定しないアプリを選択します。
常にスリープにするアプリ	使用していない場合は直ちにスリープ状態に設定するアプリを選択します。

ストレージの確認や設定をする

本体や外部SDカード※などのストレージのデータ容量や空き容量を表示します。

また、不要なデータの削除やストレージの設定をします。

※ microSDメモリカードが取り付けられているときに表示されます。

■不要なデータを削除する

1 設定メニュー画面→[端末のメンテナンス]→[ストレージ]

2 [今すぐ確保]

■microSDメモリカードのマウントを解除する

1 設定メニュー画面→[端末のメンテナンス]→[ストレージ]

2 [⋮]→[ストレージ設定]→[⏏]

- microSDメモリカードをマウントするには、[外部SDカード]→[マウント]と操作します。

ロック画面の設定をする

1 設定メニュー画面→[ロック画面]

2

画面ロックの種類		▶P.118「画面ロックの種類を設定する」
Smart Lock		信頼できる条件のときに本製品の自動ロック解除を可能にするかどうかを設定します。
安全ロック設定※1	パターンを表示	画面ロック解除時にパターンの軌跡を表示するかどうかを設定します。
	自動ロック	画面がオフになってからロックがかかるまでの時間を設定します。
	電源キーですぐにロック	(電源キー)を押して画面を消灯にしたときに、すぐロックするかどうかを設定します。
	自動初期化	端末のロック解除に15回失敗すると、端末を工場出荷時の状態にリセットするかどうかを設定します。
	ネットワークとセキュリティをロック	端末がロックされている間、ネットワークおよびセキュリティに関する設定の変更をロックします。
Always On Display		▶P.49「Always On Displayを設定する」
時計のスタイル		ロック画面とAlways On Displayに表示する時計のスタイルおよびカラーを選択します。
ローミング時計		海外利用時に現在地の都市とホーム都市のタイムゾーンを両方表示するデジタル時計に変更するかどうかを設定します。
FaceWidget		ロック画面やAlways On Displayから、役立つ情報などにすばやくアクセスできます。
自分の連絡先情報		ロック画面およびAlways On Displayに電話番号やEメールアドレスなどの情報を表示します。
通知		ロック画面およびAlways On Displayでの通知の表示方法を設定します。
アプリのショートカット		ロック画面から起動するアプリを選択します。
ロック画面について		本アプリについての情報を確認します。

※1「画面ロックの種類」の設定によって、表示されない場合があります。

画面ロックの種類を設定する

1 設定メニュー画面→[ロック画面]→[画面ロックの種類]

2

スワイプ	画面を上下左右にスワイプして、画面ロックを解除します。
パターン	ロック解除パターンを入力します。
PIN	4桁以上の数字を入力します。
パスワード	アルファベットを含む4文字以上の文字を入力します。
なし	ロック画面を表示しないように設定します。
インテリジェントスキャン	▶P.50「インテリジェントスキャン機能を利用する」
顔認証	▶P.49「顔認証機能を利用する」
虹彩認証	▶P.49「虹彩認証機能を利用する」
指紋認証	▶P.50「指紋認証機能を利用する」

3 画面の指示に従って操作

■画面ロックをかける

画面ロックの解除方法を「なし」以外に設定している場合、(電源キー)を押す、または自動的に画面が消灯すると、画面ロックがかかります。

■画面ロックを解除する

1 (電源キー)を押して、ロック画面を表示

2 ロック画面で現在のロック解除方法を実行する

ロック解除を5回続けて失敗した場合は、画面に従って再試行してください。

memo

◎ ロック画面をスワイプして「緊急通報」が表示されたときに「緊急通報」をタップすると、緊急通報ができます。

◎ 解除パターンやPIN、パスワードの入力、インテリジェントスキャンの認証、顔の認証、虹彩の認証、指紋の認証に5回失敗※1すると、30秒後に再度入力するようメッセージが表示されます。

※1 解除パターンを3箇所以下、PIN／パスワードを3桁以下で入力した失敗、顔や指紋や虹彩が正常に認識されない旨のエラーメッセージが出る場合はカウントされません。

解除パターンやPIN、パスワードを忘れた場合は、パソコンなどからFind My Mobileのホームページにアクセスし、「画面のロック解除」を実行すると画面ロックを解除できます。詳細については、Find My Mobileのホームページをご参照ください(▶P.33)。

生体認証とセキュリティの設定をする

1 設定メニュー画面→[生体認証とセキュリティ]

2

インテリジェントスキャン		▶P.50「インテリジェントスキャン機能を利用する」
顔認証		▶P.49「顔認証機能を利用する」
虹彩認証		▶P.49「虹彩認証機能を利用する」
指紋認証		▶P.50「指紋認証機能を利用する」
画面切り替え効果		生体認証を使用して端末のロックを解除するときに、切り替え効果を表示します。
Google Playプロテクト		お使いのアプリや端末に不正な動作がないかを定期的にチェックします。
端末リモート追跡サービス※1	アカウント追加／（メールアドレス）	Galaxyアカウントが未登録の場合、Galaxyアカウントを登録できます。Galaxyアカウントが登録されている場合、アカウントの同期について設定できます。
	リモートコントロール	Galaxyアカウントを使用して、インターネット経由で本製品を遠隔操作できるようにするかどうかを設定します。
	Googleの位置情報サービス	Googleの位置情報サービスが、本製品の位置情報を検索できるようにするかどうかを設定します。
	最後に検出された位置情報を送信	バッテリー残量が一定のレベルを下回ったときに、直前の現地情報を端末リモート追跡サーバーに送信することを端末に許可します。
セキュリティ更新		セキュリティの更新状態を確認したり、更新があるかをチェックしたりできます。
不明なアプリをインストール		▶P.98「提供元不明のアプリケーションのインストール」
Galaxy Pass		▶P.120「Galaxy Passを利用する」
セキュリティフォルダ		プライベートなコンテンツおよびアプリをロックして、セキュリティを強化します。
アプリの権限モニター		選択した権限がバックグラウンドで実行中のアプリで使用されると、通知を受信するかどうかを設定します。
安全な起動		電源を入れたときパターンを入力してから本製品を起動するように設定します。
外部SDカードを暗号化／外部SDカードを復号		microSDメモリカードに保存されているデータを暗号化し、他の端末やパソコンで使用できないようにします。 ・暗号化を解除する場合は、設定メニュー画面→[生体認証とセキュリティ]→[外部SDカードを復号]→[外部SDカードを復号]と操作し、画面の指示に従って操作してください。
その他のセキュリティ設定	SIMカードロック設定	▶P.120「SIMカードロックを設定する」
	パスワードを表示	パスワードの入力画面で、入力した文字を表示するかどうかを設定します。
	セキュリティポリシーを更新	セキュリティポリシーを更新して端末のセキュリティを向上します。
	セキュリティレポートを送信	セキュリティ脅威を分析するため、Wi-Fi®経由でSamsungにセキュリティレポートを送信します。
	デバイス管理アプリ	デバイス管理機能を表示または無効にします。
	ストレージの種類	認証情報ストレージのバックアップ先を表示します。
	セキュリティ証明書を表示	セキュリティ証明書を表示します。
	ユーザー証明書	ユーザー証明書を表示します。
	ストレージからインストール	暗号化された証明書をシステムメモリ（本体）またはmicroSDメモリカードからインストールします。
	証明書を消去	すべての証明書データとパスワードを消去します。
	トラストエージェント※2	信頼できる端末が接続されると、選択した操作を実行します。
	アプリ固定モード	端末の画面に特定のアプリを固定できるようにするかどうかを設定します。
	使用履歴へのアクセス	アプリに端末の使用履歴の読み取りを許可するかどうかを設定します。
	通知へのアクセス	アプリに通知の読み取りを許可するかどうかを設定します。
	[通知をミュート]の管理アプリ	[通知をミュート]の設定を変更する権限を持つアプリを表示します。

※1 サインインの際にID、パスワードの入力だけではなく、「Galaxy Pass」（生体認証）も利用できます。
※2「画面ロックの種類」の設定によって、表示されない場合があります。

Galaxy Passを利用する

Galaxy Passを使うと指紋認証や虹彩認証などの生体認証を使ってウェブページやアプリなどで簡単にサインインできます。

- Galaxy Passを利用するにはGalaxyアカウントへのサインインが必要です。
- Galaxy Passを使ったサインインは「ブラウザ」アプリ(▶P.71)などの一部のアプリでのみ対応しています。またいくつかのウェブページは本機能に対応していない場合があります。
- Galaxy Passを利用するには下記の生体認証のいずれかを登録する必要があります。
  - インテリジェントスキャン(▶P.50)
  - 顔認証(▶P.49)
  - 虹彩認証(▶P.49)
  - 指紋認証(▶P.50)

■Galaxy Passを登録する

1 設定メニュー画面→[生体認証とセキュリティ]→[インテリジェントスキャン]／[顔認証]／[虹彩認証]／[指紋認証]

2 登録したロック解除方法を入力

3 [Galaxy Pass]

4 以降、画面の指示に従って設定

■Galaxy Passを設定する

1 設定メニュー画面→[生体認証とセキュリティ]→[Galaxy Pass]

2 登録した生体認証で保護するセキュリティを解除

3 [⋮]→[設定]

4 各項目を設定

■Galaxy Passのデータを削除する

1 設定メニュー画面→[生体認証とセキュリティ]→[Galaxy Pass]

2 登録した生体認証で保護するセキュリティを解除

3 [⋮]→[設定]

4 [データを削除]→[削除]

■ウェブページのサインインにGalaxy Passを使用する

1 「ブラウザ」アプリでサインインしたいウェブページを開く

2 ユーザー名とパスワードを入力し、サインインする

3 「サインイン情報を保存しますか？」画面で「Galaxy Passでサインイン」にチェックを入れる→[保存]

- Galaxy Passにサインイン情報が保存され、次回からGalaxy Passに登録した生体情報を認識してサインインできます。

■アプリのサインインにGalaxy Passを使用する

例：「Facebook」アプリの場合

1 アプリ一覧画面で[ソーシャル]→[Facebook]

2 アカウント名とパスワードを入力し、サインインする

3 「Galaxy Passで自動入力できるようにパスワードを保存しますか？」画面で[保存]

- Galaxy Passにサインイン情報が保存され、次回からGalaxy Passに登録した生体情報を認識してサインインできます。

■Galaxyアカウントでのサインインにに Galaxy Passを使用する

1 設定メニュー画面→[生体認証とセキュリティ]→[Galaxy Pass]

2 登録した生体認証で保護するセキュリティを解除

3 [⋮]→[設定]

4 [Galaxyアカウント]

5 [Galaxy Passで使用]

- Galaxy Passを使用してGalaxyアカウントへのサインインができます。

memo

◎ 保存されたサインイン情報はGalaxy Pass画面で保存した情報をタップすると確認、編集、削除できます。

SIMカードロックを設定する

au ICカードにPIN(暗証番号)を設定し、電源を入れたときにPINコードを入力することで、不正使用から保護できます。PINコードについては「PINコードについて」(▶P.24)をご参照ください。

1 設定メニュー画面→[生体認証とセキュリティ]→[その他のセキュリティ設定]→[SIMカードロック設定]→[SIMカードをロック]

2 PINコードを入力→[OK]

■電源を入れたときにPINコードを入力する

1 PINコードの入力画面→PINコードを入力→[OK]

■PINコードを変更する

au ICカードのPINが有効に設定されているときのみ変更できます。

1 設定メニュー画面→[生体認証とセキュリティ]→[その他のセキュリティ設定]→[SIMカードロック設定]→[SIMカードのPINを変更]

2 PINコードを入力→[OK]

3 新しいPINコードを入力→[OK]

4 もう一度新しいPINコードを入力→[OK]

クラウドとアカウントの設定をする

1 設定メニュー画面→[クラウドとアカウント]

2

Galaxyクラウド	Galaxyクラウドを利用して、本製品のデータをバックアップおよび復元できます。また、以前にお使いの機器でバックアップしたデータを新しいデータで復元することもできます。さらに、データを他の端末と同期することもできます。
アカウント	▶P.121「アカウント」
バックアップと復元	▶P.121「バックアップと復元」
Smart Switch	古い端末から画像、連絡先、メッセージなどのコンテンツを転送します。USBケーブルまたはワイヤレスで転送することができます。

アカウント

本製品に登録されているアカウントを表示します。また、アカウントを追加したり、同期の設定を行います。

■アカウントを登録する

1 設定メニュー画面→[クラウドとアカウント]→[アカウント]→[アカウント追加]

2 追加したいアカウントの種類をタップ→画面の指示に従って操作

■アカウントを削除する

1 設定メニュー画面→[クラウドとアカウント]→[アカウント]

2 削除するアカウント名をタップ

3 [アカウントを削除]→[アカウントを削除]

・パスワードの確認画面が表示されたら画面の指示に従って入力します。

memo

◎ アカウントがオンラインサービスなどとの同期を設定できる場合は、設定メニュー画面→[クラウドとアカウント]→[アカウント]→アカウントをタップ→[アカウントを同期]→同期する項目をオンにして、同期させない項目をオフにして設定します。

◎ アカウントの種類によって、設定項目は異なります。

◎ 他のアプリケーションで使用されているアカウントは、削除できない場合があります。削除するには初期化(▶P.124)が必要になります。

バックアップと復元

1 設定メニュー画面→[クラウドとアカウント]→[バックアップと復元]

2

データをバックアップ	通話履歴やメッセージなどをGalaxyアカウントを利用してバックアップします。
データを復元	Galaxyアカウントを利用してバックアップしたデータを復元します。
データのバックアップ	アプリケーションデータ、Wi-Fi®パスワード、その他の設定をGoogleサーバーにバックアップします。
バックアップアカウント	バックアップするGoogleアカウントを設定します。
Googleアカウント※1	Googleアカウントにバックアップする詳細内容を設定します。
自動復元	アプリの再インストール時に、バックアップした設定およびデータを復元するように設定します。
外部ストレージ転送	Smart Switchを使用してデータを外部SDカードまたはUSBストレージデバイスにバックアップしたり、バックアップデータを復元したりすることができます。

※1 Googleアカウントを登録した場合のみ表示されます。

au設定メニューを表示する

auが提供するさまざまなサービスに関する設定を行います。

1 設定メニュー画面→[au設定メニュー]

2

au ID	▶P.33「au IDを設定する」
au初期設定	以前にご利用のアプリのダウンロードや、auの便利な機能の設定など、本機種のご利用を始められる際の設定をサポートするアプリです。
おすすめアプリ一覧	おすすめアプリのダウンロードや、インストール済みのアプリの確認、アンインストールを行うことが出来ます。
au位置情報サービス	auが提供する位置情報サービスです。対応アプリが、少ない電力消費で現在地周辺の情報表示・配信をするためなどに使います。
au Wi-Fi接続ツール	auの公衆無線LANサービス「au Wi-Fi SPOT」やauの宅内Wi-Fi機器サービス「Wi-Fi HOME SPOT」を便利にご利用いただくためのアプリです。
データを移行する	スマートフォンで撮影した写真や連絡先など様々なデータをauサーバーに預けたり、SDカードへのバックアップやスマートフォンへの復元をしたりすることができます。また機種変更時のデータ移行にもご利用できます。 ▶P.104「au設定メニューからデータをバックアップする」
コミュニケーターが遠隔操作でサポート	「スマートフォン」「タブレット」「携帯電話」などの操作で困ったとき、お客様の端末の画面を共有し、お客様の操作をサポートするアプリです。 ▶P.141「遠隔操作サポート」
au災害対策・緊急速報メール	緊急速報メール(緊急地震速報、津波情報、災害・避難情報)の受信設定や受信音の音量など、受信に関する設定ができます。
データお預かり設定	▶P.104「データお預かり設定をする」
セルフケア設定	KDDIが提供する「セルフケア」サービス※を利用するかどうかを設定できます。 また、アプリの更新確認をしたり、更新があるときに更新通知を表示するかどうかを設定したりできます。 ※ Wi-Fi®設定やBluetooth®設定などお客様の端末設定を支援するサービスです。

ユーザー補助の設定をする

1 設定メニュー画面→[ユーザー補助]

2

視覚	Voice Assistant	▶P.123「ユーザー補助を利用する」
	Voice Assistantヘルプ	
	画面の情報を保護	プライバシー保護のため、画面を常にOFFの状態にします。
	高速キー入力	ダブルタップする代わりにキーを1回タップして、より簡単にキーボードやキーパッドを使用できるようになります。
	ボイスラベル	NFCタグに音声録音を書き込み、周囲の対象物に関する情報を提供します。
	フォントと画面のズーム	画面のズーム設定や文字サイズなどを設定します。
	高コントラストフォント	フォントの色や輪郭を調整して、背景とのコントラストを高めます。
	高コントラストキーボード	Galaxyキーボードの色を変更して、キーと背景のコントラストを高めます。
	ボタンを強調して表示	ボタンを輪郭線付きで表示して見やすくします。
	ルーペウィンドウ	画面上のコンテンツを拡大表示します。
	拡大	画面の拡大操作を設定します。
	マウス／タッチパッドポインターを拡大	マウスやタッチパッドのポインターを大きくします。
	アニメーションを削除	アニメーションや画面の動きが気になる場合、特定の画面エフェクトを削除することができます。
	ネガポジ反転	画面のカラーを反転します。
	色の調整	色覚テストを行い、ディスプレイ表示を最適な色に調整します。
	カラーレンズ	文字が読みづらい場合、画面の色を調整できます。
聴覚	音を検出して通知	赤ちゃんの泣き声やドアチャイムを検出すると振動で通知するように設定します。
	フラッシュ通知	通知情報や電話着信、アラーム音が鳴るときにライトを点滅してお知らせするかどうかを設定します。
	全ての音を消音	着信、通知、メディアを含む、すべての音をオフに設定します。
	Galaxy字幕(CC)	字幕の表示方法を設定・確認します。
	Google字幕(CC)	
	左右のサウンドバランス	イヤホンを使用して音楽を聴くときの左右の音量バランスを設定します。
	モノラル再生	片方のイヤホンだけで聴きやすくするために、オーディオをモノラルに変更します。
操作と制御	ユニバーサルスイッチ	カスタマイズしたスイッチで本製品をコントロールします。
	アシスタントメニュー	アシスタントメニューを表示させるかどうかを設定します。また、アシスタントメニューの表示位置の設定や、アシスタントメニューに表示される操作の編集ができます。
	かんたんに画面をON	上向きに置いた本製品に手をかざすだけで画面を点灯にできるように設定します。
	長押しの認識時間	ロングタッチの時間を設定します。
	ポインター停止後にクリック	マウス使用時などにポインターが停止したら自動的にクリックするかどうかを設定します。
	入力操作制御	タッチ操作をブロックする範囲を設定します。 ・本機能を有効にするには、音量キーの上側と▯(電源キー)を同時に2秒以上押してください。
テキスト読み上げ		テキストを読み上げるための音声合成エンジンの設定や、読み上げ速度などを設定します。
スワイプコンビネーションロック		スワイプ方向の組み合わせで画面のロックを解除します。
ダイレクトアクセス		音量キーの上側と▯(電源キー)を同時に押してユーザー補助機能を設定できるようにします。
ユーザー補助ショートカット		簡単な操作でユーザー補助機能を利用できるように設定できます。 ・機能がオンの場合、音量キーの上側と下側を同時に3秒押すと、設定中のショートカットサービスを利用できます。
通知リマインダー		確認していない通知があるとき、設定した間隔で通知音を鳴らして知らせるかどうかを設定します。
通話応答／終了		通話応答／終了する方法を設定します。
シングルタップモード		1回のタップでアラームの停止／スヌーズ、カレンダーイベントやタイマー通知の停止、着信の応答／拒否などをするかどうかを設定します。
ユーザー補助設定のバックアップ		・インポート／エクスポート：ユーザー補助設定をファイルとして保存(エクスポート)したり、保存済みファイルをインポートしてユーザー補助設定を更新したりします。 ・共有：ユーザー補助設定ファイルをオンラインサービスで共有したり、Bluetooth®機能やメールなどで送信します。

ユーザー補助を利用する

ユーザーの操作に音や振動で反応したり、テキストを読み上げたりするユーザー補助を有効にします。

1 設定メニュー画面→[ユーザー補助]

2 [視覚]→[Voice Assistant]→ をタップして[OK]

初めてVoice Assistantをオンにしたときは確認メッセージが表示されるので「OK」をタップします。

3 [設定]→各項目を設定

memo

Voice Assistantのタッチガイド機能について

◎ 初めてVoice Assistantをオンにしたときは、タッチガイド機能などを有効にすることの確認メッセージが表示されます。
タッチガイド機能とは、タップした位置にあるアイテムの説明を読み上げたり、表示したりすることができる機能です。

◎ タッチガイド機能をオンにした場合、本製品の操作の一部が通常の操作と異なります。
- 項目を選択する場合は、一度タップしてからダブルタップします。
- スライドする場合は、2本の指で操作します。

一般管理の設定をする

1 設定メニュー画面→[一般管理]

2

言語とキーボード		▶P.123「言語とキーボードを設定する」
日付と時刻		▶P.124「日付と時刻を設定する」
お問い合わせ		Galaxy Membersに移動します。 ・Galaxy Membersアプリをアンインストールすると、「お問い合わせ」は表示されなくなります。
診断情報を報告		お客様のデバイスから診断および使用状況データをSamsungに送信することを許可するか選択します。
マーケティング情報		マーケティング情報を受信するかどうかを設定します。
リセット	設定をリセット	セキュリティ、言語、およびアカウント設定を除き、本製品を工場出荷時の状態にリセットします。
	ネットワーク設定をリセット	Wi-Fi®、Bluetooth®、およびその他のネットワーク設定を初期設定にリセットします。
	工場出荷状態に初期化	▶P.124「本製品を初期化する」
	自動再起動	設定された時刻に自動的に再起動するかどうかを設定します。再起動によって本製品は最適化されます。このとき、保存されていないデータは失われます。

言語とキーボードを設定する

1 設定メニュー画面→[一般管理]→[言語とキーボード]

2

言語		言語の表示を切り替えます。
標準キーボード		デフォルトのキーボードを設定します。
オンスクリーンキーボード	Galaxyキーボード	▶P.53「Galaxyキーボードの設定を行う」
	Google音声入力	音声入力の言語や不適切な語句に関する設定をします。
	キーボードを管理	使用するキーボードを管理します。
ハードウェアキーボード	オンスクリーンキーボードを表示	ハードウェアキーボードを使用中もオンスクリーンキーボードを表示します。
	キーボードショートカット	キーボードのショートカットの説明を画面に表示します。
キーボードボタンを表示		ナビゲーションバーに表示することで、キーボードをすばやく切り替えることができます。
自動入力サービス		ユーザー名やパスワードなどの情報を記憶し、アプリでそれらの入力を求められた際に自動的に入力することができます。
テキスト読み上げ		テキストを読み上げるための音声合成エンジンの設定や、読み上げ速度などを設定します。
ポインター速度		マウス／トラックパッド使用時のポインターの速度を設定します。

日付と時刻を設定する

1 設定メニュー画面→[一般管理]→[日付と時刻]

2

自動日時設定	ネットワーク上の日付・時刻情報を使って、自動的に補正します。
日付設定※1	▶P.124「日付／時刻を手動で設定する」
時刻設定※1	
タイムゾーンを選択※1	タイムゾーンを選択します。
24時間形式を使用	オンにすると24時間表示、オフにすると12時間表示となります。

※1「自動日時設定」がオフのときに表示されます。

■日付／時刻を手動で設定する

1 設定メニュー画面→[一般管理]→[日付と時刻]

2 [自動日時設定]の をタップして にする

3 [日付設定]／[時刻設定]→日付／時刻を設定→[完了]

memo

◎「日付と時刻」の「自動日時設定」がオンになっていると、ネットワークから日付や時刻、タイムゾーンが自動で設定されます(お買い上げ時)。

◎「日付と時刻」の「自動日時設定」は、海外通信事業者によっては時差補正が正しく行われない場合があります。設定メニュー画面→[一般管理]→[日付と時刻]→[タイムゾーンを選択]→設定する項目をタップして、タイムゾーンを設定することができます。

本製品を初期化する

本製品をお買い上げ時の状態に戻します(リセット)。この操作を行うと、ご購入後に本製品にお客様がインストールしたアプリケーションとプリセットされているアプリケーションの一部が削除されます。また、登録したデータもすべて削除されます。必ず本製品の重要なデータをバックアップしてから、リセットしてください。

1 設定メニュー画面→[一般管理]→[リセット]→[工場出荷状態に初期化]→[リセット]

・画面ロックの設定によっては、ロック解除が必要な場合があります。

2 [全て削除]

本製品が自動的に再起動します。
本製品の再起動またはリセット中は、そのままお待ちください。

memo

◎ 初期化は、充電しながら行うか、内蔵電池が十分に充電された状態で行ってください。

ソフトウェア更新の設定をする

1 設定メニュー画面→[ソフトウェア更新]

2

更新を手動でダウンロード	▶P.139「ソフトウェアをダウンロードして更新する」
更新を自動的にダウンロード	Wi-Fi®ネットワーク接続時に、自動的にソフトウェア更新を行います。ダウンロード中も本製品を使用することができます。
ソフトウェアの更新予約	ソフトウェア更新の開始時刻を設定します。
最終更新情報	最終更新情報を確認できます。

端末情報を表示する

1 設定メニュー画面→[端末情報]

2

(デバイス名称)	本製品の「電話番号」、「モデル番号」、「シリアル番号」と「IMEI」を確認できます。 「編集」をタップすると、デバイス名称を設定できます。
ステータス	SIMカードの状態、IMEI情報などを確認できます。
法定情報	オープンソースライセンスやGoogle利用規約、システムのWebViewライセンス、Samsung規約、プライバシーポリシー、Knoxのプライバシーポリシーに関する情報を確認できます。
認証情報	本製品の認証情報を表示します。
ソフトウェア情報	バージョンや各種情報を確認できます。
バッテリー情報	本製品のバッテリーの状態、残量などの情報を確認できます。

auのネットワークサービス

auのネットワークサービス …… 126
着信お知らせサービスを利用する（標準サービス） …… 126
着信転送サービスを利用する（標準サービス） …… 126
発信番号表示サービスを利用する（標準サービス） …… 127
番号通知リクエストサービスを利用する（標準サービス） …… 128
お留守番サービスEXを利用する（オプションサービス） …… 128
三者通話サービスを利用する（オプションサービス） …… 132
割込通話サービスを利用する（オプションサービス） …… 132
迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス） …… 133
通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス） …… 133

auのネットワークサービス

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス		参照先
標準サービス	SMS	P.65
	着信お知らせサービス	P.126
	着信転送サービス	P.126
	発信番号表示サービス	P.127
	番号通知リクエストサービス	P.128
有料オプションサービス※	お留守番サービスEX	P.128
	三者通話サービス	P.132
	割込通話サービス	P.132
	迷惑電話撃退サービス	P.133
	通話明細分計サービス	P.133

※ 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。
各サービスのご利用料金や詳細については、auホームページ（https://www.au.com/）でご確認ください。

着信お知らせサービスを利用する（標準サービス）

着信お知らせサービスについて

「着信お知らせサービス」は、電波の届かない場所にいた場合など、着信があったことをSMSでお知らせするサービスです。電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。

memo

◎「着信お知らせサービス」を利用するには、お留守番サービスEXの圏外転送を設定してください（▶P.129）。
※ 有料オプションサービスをご契約されていない場合も設定を行ってください。
◎ 電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合はお知らせしません。
◎ お留守番サービスセンターが保持できる着信お知らせは、最大4件です。
◎ 着信があってから約6時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから着信お知らせは自動的に消去されます。
◎ ご契約時の設定では、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内（▶P.128）で着信お知らせ（着信通知）を停止することができます。
◎ 通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

着信転送サービスを利用する（標準サービス）

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。
電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を選択できます。

memo

◎ 緊急通報番号（110、119、118）、時報（117）など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。
◎ 着信転送サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.128）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
◎ au国際電話サービスでの転送はご利用いただけません。また、一部の国際電話事業者でも転送できない場合があります。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
相手先から本製品までの通話料	有料 ※ 電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
本製品から転送先までの通話料	有料 ※ お客様のご負担となります。 ※ 海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

応答できない電話を転送する（無応答転送）

かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[⋮]→[設定]→[auサービス]

2 [留守番電話と通話転送]→[応答しない時に転送]

3 [通話転送]
「無効」をタップすると転送サービスを停止できます。

4 転送までの時間や無応答時に転送する番号を設定→[有効]
- 転送までの時間は5秒～55秒の間で設定できます。
- 登録済みの転送先番号がある場合や「留守番電話」に設定されている場合は、「更新」をタップします。

memo

◎ 無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[⋮]→[設定]→[auサービス]

2 [留守番電話と通話転送]→[通話中に転送]

3 [通話転送]

「無効」をタップすると転送サービスを停止できます。

4 転送先番号を設定→[有効]

・登録済みの転送先番号がある場合や「留守番電話」に設定されている場合は、「更新」をタップします。

memo

◎ 話中転送と割込通話サービス(▶P.132)を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

応答できない電話を転送する(圏外転送)

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなどに電話を転送します。

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[⋮]→[設定]→[auサービス]

2 [留守番電話と通話転送]→[電波が悪い時に転送]

3 [通話転送]

「無効」をタップすると転送サービスを停止できます。

4 転送先番号を設定→[有効]

・登録済みの転送先番号がある場合や「留守番電話」に設定されている場合は、「更新」をタップします。

かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[⋮]→[設定]→[auサービス]

2 [留守番電話と通話転送]→[常に転送]

3 [通話転送]

「無効」をタップすると転送サービスを停止できます。

4 転送先番号を設定→[有効]

・登録済みの転送先番号がある場合や「留守番電話」に設定されている場合は、「更新」をタップします。

memo

◎ 「常に転送」(フル転送)を設定している場合は、お客様の本製品は呼び出されません。

着信転送サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)

お客様の本製品以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始・転送停止ができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
フル転送起動	1428
フル転送停止	1429
全転送停止	1430

2 ご利用の本製品の電話番号を入力

3 暗証番号(4桁)を入力

暗証番号については「各種暗証番号／PINコードについて」(▶P.24)をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

memo

◎ 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。

◎ 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号をお客様の端末のディスプレイに表示したりするサービスです。

お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」(電話番号を通知しない場合)または「186」(電話番号を通知する場合)を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

memo

◎ 発信者番号(お客様の電話番号)はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。

◎ 電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。

◎ 海外から発信した場合、相手の方に電話番号が表示されない場合があります。

相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに、相手の方の電話番号が本製品のディスプレイに表示されます。

相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

表示	説明
「非通知設定」(Private number)	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」(Pay Phone)	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
「通知不可能」(Not Support)	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

電話番号を通知する

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[⋮]→[設定]

2「発信者番号通知」の ○ をタップして ● にする

memo

◎ 電話をかけるときに、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号通知」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。

◎ 発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、「発信者番号通知」をオンにしていても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、お客さまセンターまでお問い合わせください。

◎「発信者番号通知」をオフに設定しても、緊急通報番号(110、119、118)への発信時や、SMS送信時は発信者番号が通知されます。

番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

memo

◎ 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。

◎ お留守番サービスEX(▶P.128)、着信転送サービス(▶P.126)、割込通話サービス(▶P.132)、三者通話サービス(▶P.132)のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。

◎ 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.133)を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。

◎ サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[1][4][8][1]→[📞]→[📵]

memo

◎ 電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。

◎ 次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
- 公衆電話、国際電話
- SMS
- その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスを停止する

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[1][4][8][0]→[📞]→[📵]

お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス)

■お留守番サービスEXについて

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、機内モード(▶P.113)を有効にしているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■お留守番サービスEXをご利用になる前に

- 本製品ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸し出しと修理後返却の際にお留守番サービスEXに加入中の場合、お留守番サービスは開始されています。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.128)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■お留守番サービスEXでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスEXでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり(保存)する時間	7日間まで※1
お預かりできる件数	99件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから7日間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。

※2 件数は伝言とボイスメール(▶P.130)の合計です。100件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言・ボイスメールの録音	伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。 転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

お留守番サービス総合案内(141)を利用する

総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの設定(録音／確認／変更)、英語ガイダンスの設定／日本語ガイダンスの設定、不在通知(蓄積停止)の設定／解除、着信お知らせの開始／停止ができます。

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[1][4][1]→[📞]

2 ガイダンスに従って操作

応答できない電話を転送する(無応答転送)

かかってきた電話に出ることができないときに電話を留守番電話サービスに転送します。

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[⋮]→[設定]→[auサービス]

2 [留守番電話と通話転送]→[応答しない時に転送]

3 [留守番電話]

「無効」をタップすると転送サービスを停止できます。

4 転送までの時間を設定

・転送までの時間は5秒～55秒の間で設定できます。

5 [有効]

・「通話転送」に設定されている場合は、「更新」をタップします。

memo

◎無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)

通話中にかかってきた電話を留守番電話サービスに転送します。

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[⋮]→[設定]→[auサービス]

2 [留守番電話と通話転送]→[通話中に転送]

3 [留守番電話]

「無効」をタップすると転送サービスを停止できます。

4 [有効]

・「通話転送」に設定されている場合は、「更新」をタップします。

memo

◎話中転送と割込通話サービス(▶P.132)を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

応答できない電話を転送する(圏外転送)

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなどに、電話を留守番電話サービスに転送します。

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[⋮]→[設定]→[auサービス]

2 [留守番電話と通話転送]→[電波が悪い時に転送]

3 [留守番電話]

「無効」をタップすると転送サービスを停止できます。

4 [有効]

・「通話転送」に設定されている場合は、「更新」をタップします。

かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[⋮]→[設定]→[auサービス]

2 [留守番電話と通話転送]→[常に転送]

3 [留守番電話]

「無効」をタップすると転送サービスを停止できます。

4 [有効]

・「通話転送」に設定されている場合は、「更新」をタップします。

memo

◎「常に転送」(フル転送)を設定している場合は、お客様の本製品は呼び出されません。

電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここで説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、本製品のお客様が設定された応答メッセージで応答します(▶P.130「応答メッセージの録音／確認／変更をする」)。電話をかけてきた相手の方は「#」を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)手順2に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップ防止が設定されている場合は、「#」を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は、3分以内です。
伝言を録音した後、手順3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 「#」を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次の操作ができます。
[1]：録音した伝言を再生して、内容を確認する
[2]：録音した伝言を「至急扱い」にする
[9]：録音した伝言を消去して、取り消す
[✱]：録音した伝言を消去して、録音し直す

4 電話を切る

memo

◎電話をかけてきた方が「至急扱い」にした伝言は、伝言やボイスメールを再生するとき、他の「至急扱い」ではない伝言より先に再生されます。
◎お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

ボイスメールを録音する

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[1][6][1][2]＋相手の方のau電話番号を入力→[📞]

2 ガイダンスに従ってボイスメールを録音

伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことをSMS(「伝言お知らせ」と表示)でお知らせします。

memo

◎ 同じ電話番号から複数の伝言をお預かりした場合は、最新の伝言のみについてお知らせします。
◎ お留守番サービスセンターが保持できる伝言お知らせの件数は99件です。
◎ 伝言・ボイスメールをお預かりしてから約7日間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから伝言お知らせは自動的に消去されます。
◎ 通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

伝言・ボイスメールを聞く

1 ホーム画面で[ダイヤル]→「1」をロングタッチ

ホーム画面で[ダイヤル]→[⋮]→[設定]→[auサービス]→[留守番電話と通話転送]→[留守番電話メッセージを再生]→[発信]と操作しても伝言・ボイスメールを聞くことができます。
ホーム画面で[ダイヤル]→[1][4][1][7]→[ ]と操作しても伝言・ボイスメールを聞くことができます。

2 ガイダンスに従ってキー操作

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「 」をタップします。
[1]:同じ伝言をもう一度聞く
[4]:5秒間巻き戻して聞き直す
[5]:伝言を一時停止(20秒間)※1
[6]:5秒間早送りして聞く
[7]:再生済みの伝言をすべて消去
[9]:伝言を消去
[0]:伝言再生中の操作方法を聞く
[#]:次の伝言を聞く
[*]:前の伝言を聞く
※1「 」以外のキーをタップすると、伝言の再生を再開します。

3 [ ]

memo

◎ お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール(▶P.129)も同じものとして扱われます。

応答メッセージの録音/確認/変更をする

新しい応答メッセージの録音や現在設定している応答メッセージの内容の確認/変更や、スキップ防止などの設定を行うことができます。

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[1][4][1][4]→[ ]

ホーム画面で[ダイヤル]→[⋮]→[設定]→[auサービス]→[留守番電話と通話転送]→[応答メッセージの設定]→[発信]と操作しても変更できます。

■すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(個人メッセージ)

2 [1]→[1]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]→[ ]

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「 」をタップします。

■電話番号の代わりに読み上げるお客さまのお名前を録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(名前指定メッセージ)

2 [1]→[2]→10秒以内で名前を録音→[#]→[#]→[ ]

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「 」をタップします。

■設定/保存されている応答メッセージを確認する場合

2 [3]→応答メッセージを確認→[ ]

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「 」をタップします。

■蓄積停止時の応答メッセージを録音する場合(不在通知)

2 [1]→[3]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]→[ ]

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「 」をタップします。

memo

◎ 録音できる応答メッセージは、各1件です。
◎ ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
◎ 応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。
◎ 録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って[2]→[1]と操作すると標準メッセージに戻すことができます。
◎ 録音した蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)がある場合に、ガイダンスに従って[1]→[4]と操作すると標準メッセージに戻すことができます。

伝言の蓄積を停止する(不在通知)

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言・ボイスメールの蓄積を停止することができます。
あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)を録音しておくと、お客様が録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。
詳しくは、「応答メッセージの録音／確認／変更をする」(▶P.130)をご参照ください。

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[1][6][1][0]→[ ]

2 ガイダンスを確認→[ ]

memo

◎ 蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。
◎ 蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。

伝言の蓄積停止を解除する

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[1][6][1][1]→[ ]

2 ガイダンスを確認→[ ]

memo

◎ 蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。

お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)

お客様の本製品以外のau電話、他通信事業者の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始／停止、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
留守番転送設定(無条件)開始	1418
留守番転送設定(無条件)停止	1419
留守番再生	1415
留守番総合案内	1416

2 ご利用の本製品の電話番号を入力

3 暗証番号(4桁)を入力

暗証番号については「各種暗証番号／PINコードについて」(▶P.24)をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

memo

◎ 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎ 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

英語ガイダンスへ切り替える

標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[1][4][1][9][1]→[ ]

英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。
ホーム画面で[ダイヤル]→[ ]→[設定]→[auサービス]→[ガイド言語を変更]→[英語ガイダンス(14191)]と操作し、音声ガイダンスに従って操作しても設定できます。

2 ガイダンスを確認→[ ]

memo

◎ ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。

日本語ガイダンスへ切り替える

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[1][4][1][9][0]→[ ]

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。
ホーム画面で[ダイヤル]→[ ]→[設定]→[auサービス]→[ガイド言語を変更]→[日本語ガイダンス(14190)]と操作し、音声ガイダンスに従って操作しても設定できます。

2 ガイダンスを確認→[ ]

三者通話サービスを利用する(オプションサービス)

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

例:Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1 Aさんと通話中に[通話を追加]→Bさんの電話番号を入力

連絡先や通話履歴から電話番号を呼び出すこともできます。

2 [ ]

通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさんを呼び出します。

3 Bさんと通話

4 [統合]

3人で通話できます。

「 」をタップすると、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

◎ 三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。

◎ 三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。

◎ 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。

◎ 三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。

◎ 三者通話を開始したお客様が電話を切って、AさんとBさんの通話にすることはできません。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

割込通話サービスを利用する(オプションサービス)

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

memo

◎ 新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態(開始/停止)に設定し直してください。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

割込通話サービスを開始する

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[ ]→[設定]→[auサービス]

2 「割込通話」の をタップして にする

ホーム画面で[ダイヤル]→[1][4][5][1]→[ ]と操作しても開始できます。

memo

◎ 割込通話サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.128)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。

◎ 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.133)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

割込通話サービスを停止する

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[ ]→[設定]→[auサービス]

2 「割込通話」の をタップして にする

ホーム画面で[ダイヤル]→[1][4][5][0]→[ ]と操作しても停止できます。

割込通話を受ける

例：Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 Aさんとの通話中に割込音が聞こえる

ディスプレイには、着信画面が表示されます。

2 を円の外までドラッグ／スライド

3「XXX-XXXX-XXXXとの通話を保留」をタップ

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。
保留した相手の「切替」をタップすると、通話相手を切り替えることができます。

memo

◎ 手順3で「XXX-XXXX-XXXXとの通話を終了」をタップすると、Aさんとの通話を終了してBさんとの通話になります。
◎ 手順3で保留した相手の「統合」をタップするとAさん、Bさんとの3人の通話になります。三者通話サービスを利用する（オプションサービス）（▶P.132）をご参照ください。
◎ 通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
◎ 割込通話時の着信も通話履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス）

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
番号登録「1442」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

撃退する電話番号を登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[1][4][4][2]→[ ]

ホーム画面で[ダイヤル]→[ ]→[設定]→[auサービス]→[着信拒否]→[不要な通話を制限]→[直前の電話番号を追加]と操作しても登録できます。

■指定の電話番号を登録する場合

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[ ]→[設定]

2 [auサービス]→[着信拒否]

3 [不要な通話を制限]

4 撃退する電話番号を入力→[ ]

memo

◎ 登録できる電話番号は30件までです。
◎ 電話番号の通知のない着信についても、登録できます。
◎ 登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎ 登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
◎ 登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
・SMS

登録した電話番号を全件削除する

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[1][4][4][9]→[ ]

■指定の電話番号を削除／編集する

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[ ]→[設定]

2 [auサービス]→[着信拒否]

3 [不要な通話を制限]

4 保存された電話番号をタップ→[削除]

保存された電話番号の をタップして にすると、該当電話番号の着信拒否が解除されます。

通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス）

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」などが記載されます。

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[1][3][1]＋相手先電話番号を入力→[ ]

memo

◎ 分計する通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。
◎ 発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」／「184」を最初にダイヤルしてください。
◎ 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

■ご利用料金について

月額使用料	有料

海外利用

海外利用…… 135
au世界サービスについて …… 135
海外利用に関する設定を行う …… 135
渡航先で電話をかける …… 136
渡航先で電話を受ける …… 136
お問い合わせ方法 …… 136
海外でのご利用上のご注意 …… 137

海外利用

au世界サービスについて

au世界サービスとは、日本国内でご使用の本製品をそのまま海外でご利用いただけるサービスです。本製品は渡航先に合わせてGSM ／UMTS ／LTEネットワークのいずれでもご利用になれます。

- いつもの電話番号のまま、海外で通話・SMS・データ通信がご利用いただけます。
- 特別な申し込み手続きや月額の定額料は不要で、ご利用料金は日本国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。※新規ご加入の場合、翌日から海外でのご利用が可能です。ただし、オンラインショップでご加入の場合、日本国内で通話（発信）した翌々日よりご利用が可能です。
- ご利用可能国、料金、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページまたはお客さまセンターにてご確認ください。

■対象エリア・料金を知る

https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/area-charge/

■海外でのデータ通信ご利用方法と適用データ通信料金について

https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/check/

■海外でご利用のお客さま（※渡航前に必ずご確認ください）

https://www.au.com/information/notice_mobile/global/

memo

◎ 日本国内の各種割引サービス・データ通信料定額／割引サービスの対象となりません。
◎ 海外で着信した場合でも着信通話料がかかります。
◎ 発信先は、一般電話でも携帯電話でも同じ通話料がかかります。
◎ 各国際サービスのご利用料金には消費税相当額は加算されません。

海外利用に関する設定を行う

本製品は、自動的に利用できるネットワークを検出して切り替えるように設定されています。

- 海外で電源をオンにすると、海外の事業者のネットワークで通話とSMSがご利用いただけます。
- データ通信を行う場合は「データローミング」（▶P.135）を有効に設定します。

データ通信を利用する

1 アプリ一覧画面で［設定］→［接続］→［モバイルネットワーク］→［ローミング設定］

2 「データローミング」の をタップして にする

memo

◎ LTE NETまたはLTE NET for DATAにご加入されていない場合は、海外でデータ通信を利用できません。
◎ サービス内容、料金、ご利用方法などの詳細はauホームページにてご確認ください。

■世界データ定額
https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/sekai-data/

■海外ダブル定額
https://www.au.com/mobile/charge/data-option/kaigai-double-teigaku-lte/

海外でVoLTEを利用する

海外でVoLTEを利用できるように設定します。

1 アプリ一覧画面で［設定］→［接続］→［モバイルネットワーク］

2 ［ローミング設定］→「4G設定」の をタップして にする

・お買い上げ時はONになっています。

memo

◎ LTE NETにご加入されていない場合は、VoLTEを利用できません。
◎ VoLTEが利用できる国・地域についてはauホームページをご参照ください。
◎ 海外で通話やデータ通信の品質がよくない場合は、「4G設定」をOFFにすると改善されることがあります。ただし、日本国内では「4G設定」を常時ONで利用してください。
◎ サービス内容、料金、ご利用方法などの詳細はauホームページにてご確認ください。
https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/volte/

渡航先で電話をかける

au世界サービスを利用して、渡航先で電話をかけることができます。

1 ホーム画面で[ダイヤル]

2 [0]をロングタッチ

「+」が入力され、発信時に渡航先現地からの国際アクセス番号が自動で付加されます。

3 相手先の国番号を入力

4 地域番号(市外局番)を入力

地域番号(市外局番)が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリアなど一部例外もあります)。

5 相手の電話番号を入力→[ ]

例:渡航先から日本の「03-1234-XXXX」にかける場合

+81(国番号)3(市外局番)1234XXXX(相手の電話番号)

例:渡航先(アメリカ)からアメリカの「123-456-XXXX」にかける場合

+1(国番号)123(市外局番)456XXXX(相手の電話番号)

memo

◎ 電話をかける相手が日本の携帯電話をご利用の場合は、相手の渡航先にかかわらず国番号として「81」(日本)を入力してください。

◎ 渡航先では、一部特番などかけられない電話番号があります。

◎ 国番号についてはKDDI国際電話ホームページをご参照ください。
http://www.001.kddi.com/countrycode/

渡航先で電話を受ける

日本国内にいるときと同様の操作で、電話を受けることができます。

memo

◎ 渡航先に電話がかかってきた場合は、いずれの国からであっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信通話料がかかります。

◎ 日本国内から渡航先に電話をかけてもらう場合は、日本国内にいるときと同様に電話番号をダイヤルして、電話をかけてもらいます。

◎ 日本以外の国から渡航先に電話をかけてもらう場合は、渡航先にかかわらず日本経由で電話をかけるため、現地からの国際アクセス番号および「81」(日本)をダイヤルしてもらう必要があります。

お問い合わせ方法

海外からのお問い合わせ

■本製品からのお問い合わせ方法(通話料無料)

受付時間:24時間

1 ホーム画面で[ダイヤル]

・電話番号入力画面が表示されない場合、「 」をタップしてください。

2 [0]をロングタッチ

「+」が入力され、発信時に渡航先現地からの国際アクセス番号が自動で付加されます。

3 「81366706944」を入力→[ ]

■一般電話からのお問い合わせ方法

詳しい情報はauホームページの「海外からのお問い合わせ番号」をご参照ください。
https://www.au.com/mobile/service/global/inquiry/

memo

◎ 渡航先でご利用いただけない場合、au電話の電源をオフ/オン(再起動)することでご利用可能となる場合があります。

海外でのご利用上のご注意

本製品を盗難・紛失したら

- 海外で本製品もしくはau ICカードを盗難・紛失された場合は、お客さまセンターまで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。詳しくは「海外からのお問い合わせ」(▶P.136)をご参照ください。盗難・紛失された後に発生した通話料・データ通信料もお客様の負担になりますのでご注意ください。
- 本製品に挿入されているau ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外用GSM携帯電話を含む)に挿入され、不正利用される可能性もありますので、SIMカードロックを設定されることをおすすめします。SIMカードロックについては「SIMカードロックを設定する」(▶P.120)をご参照ください。

auネットワークサービスに関するご注意

- 以下のサービスは、au世界サービス「VoLTE」利用中以外はご利用いただけません。
  - 着信転送サービス(標準サービス)の無応答転送・話中転送・圏外転送
  - お留守番サービスEX(オプションサービス)
  - 三者通話サービス(オプションサービス)※
  - 割込通話サービス(オプションサービス)
  - 通話明細分計サービス(オプションサービス)
- 発信番号表示サービス(標準サービス)は、海外では電話番号が通知されない場合があります。海外では「発信者番号通知」の機能は無効になります。
- 番号通知リクエストサービスを起動したまま渡航され、着信を受けた場合、相手の方に番号通知リクエストガイダンスが流れ、着信できない場合がありますので、あらかじめ日本国内で停止してください。
- 渡航先で着信した場合、原則として発信者番号は表示されますが、海外通信事業者の事情により「通知不可能」や、まったく異なる番号が表示されることがあります。また、発信側で発信者番号を通知していない場合であっても、発信者番号が表示されることがあります。
- 迷惑電話撃退サービス(オプションサービス)は、au世界サービス「VoLTE」利用中以外は受信拒否リストへの登録ができません。
  また、日本で登録した番号でも海外では迷惑電話撃退サービスが動作せず通常の接続となる場合があります。

※ au世界サービス「VoLTE」利用中であっても、グアム、サイパンではご利用いただけません。

付録・索引

付録 …… 139
- ソフトウェアを更新する …… 139
- 故障とお考えになる前に …… 139
- アフターサービス …… 140
- auスマートサポート …… 141
- 遠隔操作サポート …… 141
- 位置検索サポート …… 141
- SIMロック解除 …… 141
- 周辺機器 …… 142
- 主な仕様 …… 142
- 携帯電話機の比吸収率(SAR)について …… 143
- FCC RF exposure information …… 144
- European RF Exposure Information …… 144
- Declaration of Conformity …… 144
- 輸出管理規制 …… 144
- 知的財産権について …… 144

索引 …… 146

付録

ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を入手できます。

■ご利用上のご注意

- データ通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。特にOSアップデートの場合、大容量のデータ通信が発生します。Wi-Fi®でのご利用をおすすめします。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客さまセンター(157／通話料無料)までお問い合わせください。また、Galaxy Note9をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なGalaxy Note9をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新に失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェア更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit(一部ショップを除く)にお持ちください。
- 海外利用中は、ソフトウェア更新の機能を利用できない場合があります。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)、157番(お客さまセンター)へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

ソフトウェアをダウンロードして更新する

インターネット経由で、本製品から直接更新ソフトウェアをダウンロードできます。

1 アプリ一覧画面で[設定]

2 [ソフトウェア更新]→[更新を手動でダウンロード]

3 [ダウンロード]／[インストール]

以降は、画面の指示に従って操作してください。

- ダウンロードの確認画面が表示された場合は、「ダウンロード」をタップしてください。
- インストールの確認画面が表示されたら、「今すぐインストール」をタップしてください。

memo

◎ 自動検索するために通信料が発生する場合がありますのでご注意ください。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認いただくとともに「故障紛失サポート」アプリ(▶P.96)の「クイック診断」および「トラブル診断」でご確認ください。

■クイック診断

アプリ一覧画面で[auツール／サポート]→[故障紛失サポート]→[クイック診断してみる]

■トラブル診断

アプリ一覧画面で[auツール／サポート]→[故障紛失サポート]→[便利な機能]→[トラブル診断を試す]

以下のauホームページからもご確認いただけます。

https://www.au.com/trouble-check/

こんなときは	ご確認ください	参照
電源が入らない	内蔵電池は充電されていますか？	P.30
	(電源キー)を2秒以上押していますか？	P.32
充電ができない	指定のACアダプタ(別売)の電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？	P.31
電池を利用できる時間が短い	(圏外)が表示される場所での使用が多くありませんか？	P.42
	内蔵電池が寿命となっていませんか？	P.18
タッチパネルで意図した通りに操作できない	爪の先で操作したり、異物を載せたままで操作したりしていませんか？	P.36
キー／タッチパネルの操作ができない	画面ロックが設定されていませんか？	P.32
	電源は入っていますか？ ・電源を切り、もう一度電源を入れ直してみてください。	P.32
画面をタップしたとき／キーを押したときの画面の反応が遅い	本製品に大量のデータが保存されているときや、本製品とmicroSDメモリカードの間で容量の大きいデータをやりとりしているときなどに起きる場合があります。	−
「SIMカードがありません」と表示される	au ICカードが挿入されていますか？	P.29
電話がかけられない	au ICカードが挿入されていますか？	P.29
	電話番号が間違っていませんか？(市外局番から入力していますか？)	P.55
	「機内モード」が設定されていませんか？	P.113
	ネットワークモードの設定が間違っていませんか？	P.135
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか？	P.42
	サービスエリア外にいませんか？	
	「機内モード」が設定されていませんか？	P.113
	ネットワークモードの設定が間違っていませんか？	P.135
	着信転送サービスが設定されていませんか？	P.126
着信音の鳴り始めの音量が小さい	耳に悪い影響を与えないよう、着信直後は小さな音量で鳴り、次第に設定した音量になる仕様です。	−
画面照明が暗い	「省電力モード」が設定されていませんか？	P.117

こんなときは	ご確認ください	参照
相手の方の声が聞こえない	通話音量が最小に設定されていませんか？	−
	受話口／スピーカーを耳でふさいでいませんか？受話口／スピーカーが耳の穴に当たるようにしてください。	P.27
テレビが映らない、映像が止まる、音声が止まる、ノイズが出る	地上デジタルテレビ放送の放送波は十分に届いていますか？	P.83
	放送エリアが間違っていませんか？	P.87
	付属のSC TVアンテナケーブル04を正しく接続していますか？	P.84
おサイフケータイ®が使えない	内蔵電池は充電されていますか？	P.30
	「NFC／おサイフケータイ ロック」を設定中ではありませんか？	P.92
	本製品の マークがある位置をリーダー／ライターにかざしていますか？	P.92
microSDメモリカードを認識しない	microSDメモリカードは正しくセットされていますか？	P.100
	microSDメモリカードのマウントが解除されていませんか？	P.117
メディアデバイスモード(MTP)で接続しても動作しない	Smart SwitchまたはWindows Media Player 11 ／ 12をパソコンにインストールしてください。	P.104
Sペンリモコンを利用できない	または が表示されていませんか？ ・Sペンを本製品本体に挿入し、Sペンと本製品本体を再接続してください。	P.37

アフターサービス

■修理を依頼されるときは

修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	当社無償修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

※保証期間は、本製品をお客様が購入された日より1年間です。

memo

◎メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
◎交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのau電話は、再生修理した上で交換用携帯電話機として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。
◎本製品を加工、改造、解析(ソフトウェアの改造、解析(ルート化などを含む)、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む)されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
◎本体内蔵の電池は、電池の材質上または製造上の瑕疵により生じる事象を除き無償修理保証の対象外です。
◎本製品本体以外の付属品(Sペン SC01Pを除く)や試供品は無償修理保証の対象外です。

■補修用性能部品について

当社はこのGalaxy Note9本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■無償修理規定

1.修理受付時は、製造番号(IMEI番号)の情報をお知らせください。製造番号(IMEI番号)は、本製品本体もしくは外装箱に貼付のシールなどで確認することができます。
2.保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
3.保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。(または、修理ができない場合があります。)
①取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。
②不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
③当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理された場合。
④使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
⑤地震、風水害などの天災及び火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。
4.機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合もあります。
5.製品の機器が故障したことにより、発生した損害・損失については負担いたしません。
6.本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
7.出張による修理対応はお受けできません。
8.本規定は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
※本保証は、上記に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本保証によって保証責任者及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■故障紛失サポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「故障紛失サポート」をご用意しています。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。
月額利用料およびサービスの詳細については、auホームページをご確認いただくか、故障紛失サポートセンターへお問い合わせください。
https://www.au.com/mobile/service/kosho-funshitsu/

memo

◎ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
◎ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
◎機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
◎au電話を譲渡・承継された場合、故障紛失サポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
◎機種変更・端末増設などにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する故障紛失サポートは自動的に退会となります。
◎サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

auスマートサポート

auスマートサポートでできること

24時間365日体制※1のauスマートサポートセンターによる電話サポートでは、「遠隔操作サポート(リモートサポート)」のアプリケーションを利用して、遠隔操作によるサポートサービスを利用することができます。
その他、初期設定・基本操作や人気アプリの利用方法を、ご自宅※2に訪問し丁寧にご説明する「スマホ訪問サポート(別途有料)」や、初心者の方にも分かりやすい「使い方ガイド本※3」プレゼントなど、安心してスマートフォンをご利用いただけるよう各種サービス、特典をご用意しています。
ご利用にはお申込みが必要です。ご利用料金や詳細については、auホームページ(https://www.au.com/)でご確認ください。
※1 22時から翌9時のご利用は事前予約が必要となります。
※2 訪問先はお客様のご契約住所に限ります。
※3 本のプレゼントは一回限りとなります。

memo
◎「遠隔操作サポート」のご利用にあたっては、「遠隔操作サポートを利用する」(▶P.141)をあわせてご参照ください。

遠隔操作サポート

スマートフォンの操作についてお問い合わせいただいた際に、オペレーターがお客様のスマートフォンの画面を共有し、お客様の操作をサポートすることで、直接問題を解決します。
※ ご利用にあたってはauスマートサポートまたはauスマートパス、故障紛失サポートのいずれかへの加入が必要です。

遠隔操作サポートを利用する

1 お客さまセンター、auスマートサポートセンターまでお問い合わせ
auスマートパス会員は局番なしの157番(au電話から/通話料無料)、0077-7-111(一般電話から/通話料無料)までご連絡ください。
auスマートサポート会員は、auスマートサポート加入後に送付される会員証に記載の「専任チーム専用番号」までご連絡ください。

2 アプリ一覧画面で[設定]→[au設定メニュー]→[コミュニケーターが遠隔操作でサポート]
初回起動時には許可画面や使用許諾契約書を確認する画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

3 オペレーターの指示に従って操作

位置検索サポート

本製品を盗難・紛失された場合に、お客さまセンターやお客様のパソコンから本製品を遠隔操作で位置検索、ロックをすることができます。
※ 本製品を遠隔操作で位置検索、ロックする場合は、auスマートサポートまたはauスマートパス、故障紛失サポートのいずれかへの加入が必要です。

memo
◎ ご利用の際には「デバイス管理アプリ」で「My au」を有効にしてください。無効の場合は、ロックが正常に動作しないことがあります。
◎ My auのアプリ上で位置情報へのアクセスなどの確認ダイアログが表示される場合には、「許可」をタップし、機能の利用を許可してください。

位置検索をご利用いただくにあたって

位置検索をご利用いただくにあたって当社では、提供した基地局から推測される位置情報およびGPS情報に起因する損害については、その原因の内容にかかわらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■ご利用上のご注意

- My auに本製品の位置情報へのアクセス許可がされていない場合は、GPS情報による位置検索をご利用いただけません。
- サービスエリア内でも地下街など、GPS衛星と基地局からの電波の受信状態が悪い場所では、正確な位置情報が取得できない場合があります。

SIMロック解除

本製品はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。
- SIMロック解除はauホームページ、auショップで受付しております。
- 他社のSIMカードをご使用になる場合、一部サービス・機能などが制限される場合があります。当社では一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- SIMロック解除後の設定は、アプリ一覧画面で[設定]→[端末情報]→[ステータス]→[SIMロックの状態]から行ってください。
- 詳しくは、auホームページをご参照ください。
https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/simcard/

周辺機器

■SC TVアンテナケーブル04（04SCHSA）

■Sペン SC01P
（SC01PKKA/SC01PKLA/SC01PKVA）

■TypeC共通ACアダプタ01（0601PQA）※1
TypeC共通ACアダプタ02（0602PQA）※1

■共通ACアダプタ05（0501PWA）※1※2
共通ACアダプタ03（0301PQA）※1※2
共通ACアダプタ03 ネイビー（0301PBA）※1※2
共通ACアダプタ03 グリーン（0301PGA）※1※2
共通ACアダプタ03 ピンク（0301PPA）※1※2
共通ACアダプタ03 ブルー（0301PLA）※1※2
AC Adapter JUPITRIS（ホワイト）
（L02P001W）※1※2
AC Adapter JUPITRIS（レッド）（L02P001R）※1※2
AC Adapter JUPITRIS（ブルー）（L02P001L）※1※2
AC Adapter JUPITRIS（ピンク）（L02P001P）※1※2
AC Adapter JUPITRIS（シャンパンゴールド）
（L02P001N）※1※2

■microUSBケーブル01（0301HVA）※1※2
microUSBケーブル01ネイビー（0301HBA）※1※2
microUSBケーブル01グリーン（0301HGA）※1※2
microUSBケーブル01ピンク（0301HPA）※1※2
microUSBケーブル01ブルー（0301HLA）※1※2

■共通DCアダプタ03（0301PEA）※1※2

■ワイヤレス充電台01（0101PUA）※1
ワイヤレス充電台02（0102PUA）※1

■ポータブル充電器02（0301PFA）※1※2

■MicroB-TypeC変換アダプタ（0601PHA）※1

※1 別売
※2 ご利用にはMicroB-TypeC変換アダプタ（別売）が必要です。

memo

◎ ポータブル充電器02（別売）では、本製品を十分に充電できない可能性があります。
◎ 周辺機器は、auオンラインショップでご購入いただけます。
http://onlineshop.au.com

主な仕様

■Galaxy Note9

ディスプレイ		約6.4インチ 約16,777,216色（有機EL（Super AMOLED）） QHD+（2960×1440ドット）
質量		約201g
サイズ（幅×高さ×厚さ）		約76mm×162mm×8.8mm （最厚部約9.3mm）
CPU		SDM845
ストレージ（ROM/RAM）		ROM：128GB RAM：6GB
連続待受時間※1	国内	約440時間
	海外（GSM）	約430時間
連続通話時間※1	国内	約2750分
	海外（GSM）	約890分
連続テザリング時間		約1180分
Wi-Fi®テザリング最大接続数		10台
充電時間		TypeC共通ACアダプタ01（別売）使用時：約150分 TypeC共通ACアダプタ02（別売）使用時：約120分 共通DCアダプタ03（別売）使用時※2：約530分 ワイヤレス充電台02（別売）使用時：約230分
カメラ	撮像素子	CMOS
	有効画素数	外側：約1220万画素＋約1220万画素 内側：約800万画素
無線LAN（Wi-Fi®）機能		IEEE802.11a/b/g/n/ac準拠※3
Bluetooth®機能	対応バージョン	Bluetooth®標準規格Ver.5.0
	出力	Bluetooth®標準規格Power Class 1
	通信距離※4	見通しの良い状態で10m以内
	対応プロファイル※5	GATT（Generic Attribute Profile） OPP（Object Push Profile） HSP（Headset Profile） HFP（Hands-Free Profile） A2DP（Advanced Audio Distribution Profile） AVRCP（Audio/Video Remote Control Profile） SPP（Serial Port Profile） apt-x SCMS-T PBAP（Phone Book Access Profile） HID（Human Interface Device Profile） PAN（Personal Area Networking Profile） PAN-NAP PAN-U DUN（Dial-up Networking Profile）※6 SAP（SIM Access Profile） DI（Device Identification Profile） HOGP（HID over GATT Profile）
	使用周波数帯	2.4GHz帯 （2.402GHz ～ 2.480GHz）
連続ワンセグ／フルセグ視聴時間	ワンセグ	約870分
	フルセグ	約800分

※1 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。
※2 ご利用にはMicroB-TypeC変換アダプタ（別売）が必要です。
※3 IEEE802.11nは2.4GHz、5GHzに対応しています。

※4 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
※5 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。
※6 一部のカーナビゲーションシステムのみに対応しています。ご利用にあたっては、auホームページをご参照ください。

■SC TVアンテナケーブル04

サイズ	長さ 約130±10mm
質量	約4.75±5% g

■Sペン

電池	スーパーキャパシタ
使用可能時間※1	約30分

※1 充電状態・気温などの使用環境・使用状況により異なります。

・仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種Galaxy Note9の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。
この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。
国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は0.862W/kg(※2)、身体に装着した場合のSARの最大値は0.903W/kg(※2)です。
個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。
携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。
この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。
世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用を原因とするいかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。
さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
http://www.who.int/emf

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。
※2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

○総務省のホームページ:
http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
○一般社団法人電波産業会のホームページ:
https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html
○Galaxyのホームページ:
http://www.samsung.com/jp/support/sar/sarMain.do
○auのホームページ:
https://www.au.com/

FCC RF exposure information

詳細は、下記をご参照ください。
http://www.samsung.com/sar
本製品は、Federal Communications Consortium (FCC)の認証を受けています。

■本製品本体
本製品本体のFCC IDは、A3LSCV40です。
また、以下の方法でも確認できます。
確認方法：
アプリ一覧画面で[設定]→[端末情報]→[ステータス]→FCC認証

■Sペン
SペンのFCC IDは、A3LEJPN960です。
また、以下の方法でも確認できます。
確認方法：
アプリ一覧画面で[設定]→[端末情報]→[ステータス]→SペンFCC認証

European RF Exposure Information

詳細は、下記をご参照ください。
http://www.samsung.com/sar

Declaration of Conformity

詳細は、下記をご参照ください。
http://www.samsung.com/mobile_doc

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- Bluetooth® とBluetoothロゴは、Bluetooth SIG, INC.の登録商標であり、ライセンスを受けて使用しています。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Protected Setup™、Wi-Fi Direct™、Wi-Fi CERTIFIED™とWi-Fiロゴは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- Excel®、PowerPoint®は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft® Wordは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- 「Qi(チー)」は、Wireless Power Consortiumの登録商標です。
- FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
- は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- TwitterおよびTwitterロゴはTwitter, Inc.の商標または登録商標です。
- InstagramおよびInstagramロゴはInstagram, LLCの商標または登録商標です。
- FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。
- 「Google」、「Google」ロゴ、「Android」、「Android」ロゴ、「Google Play」、「Google Play」ロゴ、「Gmail」、「Google カレンダー」、「Google Chrome」、「Google マップ」、「Google Play Music」、「Google+」、「Google 音声検索」および「YouTube」は、Google LLCの商標または登録商標です。
- 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。iWnn© OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2018 All Rights Reserved.
- Microsoft®、Windows Media®、ActiveSync®は、米国Microsoft Corporationの、米国またはその他の国における商標または登録商標です。
- OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- TiVo、Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイドロゴは、米国TiVo Corporationおよび/またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby Atmos及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- Amazon、Amazon.co.jpおよびAmazon.co.jpロゴは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標または登録商標です。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

Windowsの表記について

本書では各OS（日本語版）を以下のように略して表記しています。

- Windows 10は、Microsoft® Windows® 10（Windows 10 Home、Pro、Enterprise、Education）の略です。
- Windows 8.1は、Microsoft® Windows® 8.1、Microsoft® Windows® 8.1 Proの略です。
- Windows 7は、Microsoft® Windows® 7（Starter、Home Basic、Home Premium、Professional、Enterprise、Ultimate）の略です。

License

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。

- MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
- MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合

プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

- 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（i）AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または（ii）AVCビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および／またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, LLCから入手できる可能性があります。http://www.mpegla.com をご参照ください。
- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（i）VC-1規格準拠のビデオ（以下「VC-1ビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または（ii）VC-1ビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および／またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, LLCから入手できる可能性があります。http://www.mpegla.com をご参照ください。

HEVC Advance

HEVC Advance™
Covered by Patents at patentlist.hevcadvance.com

索引

記号

＋メッセージ(SMS) ……65
　グループ……65
　ご利用方法を確認する……65
　設定……66
　送信……65
　＋メッセージのご利用にあたって……65
　連絡先を登録する……65

アルファベット

A

AKGチューニングマイク付き高音質イヤホン(試供品)…34
　電話応答……34
　電話発信……34
Androidアプリ……98
au ICカード……29
　取り付ける……29
　取り外す……30
au ID設定……33
au WALLET……75
au国際電話サービス……57
au初期設定……121
au世界サービス……135
　お問い合わせ方法……136
　データローミング……135
auのネットワークサービス……126
　英語ガイダンス……131
　遠隔操作サービス……127, 131
　応答メッセージ……130
　お留守番サービス……128
　お留守番サービス総合案内……128
　海外の電話に転送……126
　圏外転送……127, 129
　三者通話サービス……132
　受信拒否番号登録……133
　蓄積停止……131
　蓄積停止解除……131
　着信転送サービス……126
　通話明細分計サービス……133
　伝言お知らせ……130
　伝言再生……130
　伝言の録音……129
　転送停止……127
　日本語ガイダンス……131
　発信番号表示サービス……127
　番号通知リクエストサービス……128
　フル転送……127, 129
　ボイスメール再生……130
　ボイスメールの録音……129
　無応答転送……126, 129
　迷惑電話撃退サービス……133
　話中転送……127, 129
　割込通話サービス……132
　割込通話停止……132
auメール……63
　迷惑メールフィルター……64

B

Bixby Home……51
Bixby Vision……79, 83
Bluetooth®機能……109
　起動……109
　周波数帯……23
　注意事項……23
　データの送受信……110
　パスキー……109
　ペアリング……109

F

FeliCaマーク……92

G

Galaxy Apps……90
Galaxyアカウント……33
Galaxyキーボード……52
　設定……53
Gmail……69
　作成……69
　受信……69
　送信……69
　メニュー……69
Google Play……98
Googleアカウント……33
Google音声検索……44

L

LTE NET……71
LTE NET for DATA……71

M

microSDメモリカード……100
　取り付ける……100
　取り外す……101
　フォーマット……102
　メモリ使用量……102
My au(auお客さまサポート)……96

N

NFC
　Android Beam……93

P

PCメール……66
　アカウント削除……67
　アカウント設定……66
　削除……68
　作成……67
　送信……67
　転送……68
　返信……68
PINコード……24
PINロック解除コード……24
Playストア……98

S

SAR……143
S Health……95
SIMカードをロック……120

Smart Switch …… 104
Sペンの使いかた …… 37
Sペン特有の操作 …… 37
Sペンに関する設定 …… 38
Sペンの取り出しかた …… 37
Sペンのペン先を交換する …… 39
Sペンリモコン …… 37
エアコマンドの表示 …… 38
画面オフメモ …… 39
翻訳 …… 38

U

USB Type-Cケーブル
接続 …… 102

V

VPN設定 …… 114

W

Wi-Fi® …… 107
Wi-Fi Direct …… 108
起動 …… 107
自動的にWi-Fiを ON …… 108
周波数帯 …… 23
静的IP …… 108
接続 …… 107
切断 …… 108
注意事項 …… 23
ネットワーク追加 …… 107

かな

あ

アイコン …… 42
ステータスアイコン …… 42
通知アイコン …… 42
アフターサービス …… 140
アプリケーション …… 41
アンインストール …… 98
管理 …… 98
ショートカットの移動／削除 …… 40
ショートカットの追加 …… 40
アプリケーション一覧 …… 75
アンインストール …… 98
カスタマイズ …… 41
終了 …… 45
アラーム …… 94
暗証番号 …… 24
あんしんフィルター for au …… 97
安全上のご注意 …… 9
インターネット …… 71
LTE NET …… 71
ご利用データ通信料 …… 71
データ通信 …… 71
インテリジェントスキャン …… 50
ウィジェット …… 39
移動／削除 …… 40
追加 …… 40
エアコマンド …… 38
英語ガイダンス …… 131
エッジスクリーン …… 47
Edge lighting …… 48
People edge …… 48
エッジパネル …… 48
遠隔操作サポート …… 141
おサイフケータイ® …… 91
ご利用にあたって …… 91
サービスの利用 …… 94
設定 …… 92
ロック …… 92
お留守番サービスEX …… 128
オンラインマニュアル …… 1
音量調節 …… 115

か

顔認証 …… 49
各部の名称 …… 27
カメラ …… 76
AR絵文字 …… 81
インテリジェントカメラ …… 82
カメラモード …… 78
撮影画面 …… 77
自分撮りフォーカス …… 81
スーパースローモーション …… 80
静止画撮影 …… 78
設定 …… 77
注意事項 …… 76
デュアルアパチャー …… 82
動画録画 …… 79
プレビュー画面 …… 78
ライブトランスレーション …… 79
ライブフォーカス …… 80
画面ロック …… 32
解除 …… 32, 118
画面ロックの設定 …… 24
カレンダー …… 88
画面の見かた …… 88
作成 …… 88
スヌーズ …… 88
設定 …… 88
通知 …… 88
表示 …… 88
メニュー …… 88
起動中のアプリケーション …… 45
機内モード …… 113
ギャラリー …… 82
静止画／動画表示 …… 82
メニュー …… 83
緊急時長持ちモード …… 44
緊急通報位置通知 …… 56
クイック検索ボックス …… 44
クリアケース（試供品） …… 28
取り付ける …… 28
取り外す …… 28
携帯電話機の比吸収率 …… 143
虹彩認証 …… 49
故障紛失サポート …… 96
故障とお考えになる前に …… 139

さ

再起動……32
最近使用したアプリケーション……45
三者通話サービス……132
辞書……91
　メニュー……91
指紋認証……50
充電……30
周辺機器……142
修理……140
仕様……142
省電力モード……117
ショートカット……40
初期化……124
スクリーンショット……45
スクリーンセーバー……116
ステータスバー……42
ストップウォッチ……95
セーフモード……32
世界時計……95
セキュリティ
　SIM PINを変更……120
　SIMカードをロック……120
設定の切り替え……45
設定メニュー……113
ソフトウェア更新……139
　ダウンロード……139
　注意事項……139

た

タイマー……95
タッチパネルの使いかた……36
縦横表示切替……44
タブを切り替え……44
着信お知らせサービス……126
着信転送サービス……126
着信履歴……57
通知LED……43
通知パネル……43
通話設定……59
通話明細分計サービス……133
データ使用量……113
データ通信料についてのご注意……24
データの複数選択……45
テザリング……110
　Bluetooth®テザリング……111
　USBテザリング……111
　Wi-Fi®テザリング……110
テレビ……83
電源を入れる／切る……32
電話……55
　au国際電話サービス……57
　応答……58
　消音……55
　スピーカー……55
　スピードダイヤル番号……56
　着信……58
　発信……55
電話番号確認……58
同梱品……1
時計……94
　アラーム……94
　ストップウォッチ……95
　世界時計……95
　タイマー……95
取り扱い上のご注意……17

な

ナビゲーションバーの使いかた……36
日本語ガイダンス……131

は

ハイブリッドダウンロード……114
発信番号表示サービス……127
発信履歴……57
番号指定拒否……59
番号通知リクエストサービス……128
表記方法……2
ブックマーク……73
　追加……73
ブラウザ……71
　画像ダウンロード……72
　設定……73
　タブ……71
　テキスト検索……72
　テキストコピー……72
　表示……71
　ブックマーク……73
　メニュー……71
　履歴……73
　履歴消去……73
　リンク……72
分割画面表示……41
ボイスレコーダー……90
ホーム画面……39
　ウィジェット……40
　カスタマイズ……40
　かんたんモード……40
　ショートカット……40
　ホーム画面位置……39

ま

マイファイル……103
　メニュー……103
マナーモード……115
無線LAN（Wi-Fi®）機能……107
迷惑電話撃退サービス……133
メール……63
　auメール……63
　Gmail……69
　PCメール……66
　＋メッセージ(SMS)……65
メニュー表示……44
文字入力……52
　Galaxyキーボード……52
　切り取り……53
　コピー……53
　設定……53
　選択……53
　入力方法の切り替え……52
　貼り付け……53

ら

ライブメッセージ……51
連絡先……60
　インポート……61
　エクスポート……61
　お気に入りへの追加……60
　確認……61
　グループ……61
　登録……60
　発信……61
　プロフィール登録……60
　編集……61
　メニュー……61

わ

割込通話サービス…… 132

お客様各位

このたびは、Galaxy Note9（SCV40）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
『取扱説明書 詳細版』の記載内容に誤りがございましたので、お詫びいたしますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

■該当ページ：30ページ　誤記

変更前：

memo

◎ TypeC共通ACアダプタ01（別売）およびTypeC共通ACアダプタ02（別売）と共通ACアダプタ05（別売）を使用しての充電で、本製品は急速充電に対応しています。急速充電は電源OFFの状態か、画面が消灯している状態で行うことができます。ただし、通話中は画面が消灯していても急速充電はされません。

変更後：

memo

◎ TypeC共通ACアダプタ02（別売）を使用しての充電で、本製品は急速充電に対応しています。急速充電は電源OFFの状態か、画面が消灯している状態で行うことができます。ただし、通話中は画面が消灯していても急速充電はされません。

■該当ページ：140ページ　誤記

変更前：

memo

◎ 本製品本体以外の付属品や試供品は無償修理保証の対象外です。

変更後：

memo

◎ 本製品本体以外の付属品（Sペン SC01Pを除く）や試供品は無償修理保証の対象外です。

auのお客さまサポート

料金・操作・設定などのご確認や各種お手続きができます。
スマートフォンをご利用ならアプリが便利です。

My au	パソコン・スマートフォン	3G ケータイ
WEB 版	https://www.au.com/support/	EZ ボタン>トップメニューまたは auポータルトップ>My au
アプリ版	au Market もしくは App Store から 「My au」で検索	―

お客さまセンター（年中無休 / 通話料無料）	au携帯電話(スマホ/ケータイ)	au携帯電話以外/一般電話	左記番号がつながらない場合
総合案内（受付 9:00～20:00）	局番なし 157	0077-7-111	0120-977-033 [沖縄の方は] 0120-977-699
盗難・紛失（24 時間受付）	局番なし 113	0077-7-113	0120-925-314

Pressing “zero” will connect you to an operator, after calling “157” on your au cellphone.
※ ご契約内容の変更や照会の場合には、ご利用の「au 携帯電話番号」と「暗証番号」が必要です。
※ 音声応答メニューのご利用料金照会、回線停止、再開手続きは 24 時間ご利用いただけます（メンテナンス時を除く）。

故障紛失サポートセンター（年中無休 / 通話料無料）	au携帯電話(スマートフォン/ケータイ) / 一般電話
盗難・紛失・故障（受付 9:00～20:00）	0120-925-919

※ 上記の電話番号がつながらない場合があります。

SC01P
Manufactured by Samsung Electronics Co., Ltd.
R 005-101856

やめましょう、歩きスマホ。

有害サイトから子供を守る！

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

キケン！水ぬれ充電

濡れた状態での充電は、異常な発熱・焼損などの原因となり大変危険です。

あぶない！電池への衝撃

衝撃や過度な外圧を加えると、電池の破損・変形等により発煙・発火等の原因となり大変危険です。

2018年12月第1.2版　発売元：KDDI株式会社・沖縄セルラー電話株式会社　輸入元：SAMSUNG ELECTRONICS JAPAN Co., Ltd.　製造元：Samsung Electronics Co., Ltd.